

南砺市文化財保存活用地域計画 資料編

南砺市

令和5年12月

1. 南砺市の指定等文化財一覧

No.	指定別	種別	名称	指定年月日	所在地	所有者
1	国	建造物	岩瀬家住宅	S33. 5. 14	西赤尾町	個人所有
2	国	建造物	白山宮本殿	S33. 5. 14	上梨654	白山宮
3	国	建造物	村上家住宅	S33. 5. 14	上梨	個人所有
4	国	建造物	羽馬家住宅	S33. 5. 14	田向	個人所有
5	国	建造物	旧富山県立農学校本館(福野高等学校蔵浄閣)	H9. 5. 29	苗島443	富山県
6	国	彫刻	木造聖観音立像	T15. 4. 19	安居4941	安居寺
7	国	書跡	紙本墨書綽如上人勸進状	M38. 4. 4	井波3050	瑞泉寺
8	国	書跡	紙本墨書後花園天皇宸翰御消息	S13. 7. 4	井波3050	瑞泉寺
9	国	無形の民俗文化財	城端神明宮祭の曳山行事	H14. 2. 12	城端	城端曳山祭保存会
10	国	遺跡	越中五箇山相倉集落	S45. 12. 4	相倉	南砺市
11	国	遺跡	越中五箇山菅沼集落	S45. 12. 4	菅沼	南砺市
12	国	遺跡	高瀬遺跡(石仏地区)	S47. 3. 22	高瀬736	南砺市
13	国	植物	脇谷のトチノキ	T15. 10. 20	利賀村栗当字脇谷244	南砺市
14	県	建造物	瑞泉寺山門	S40. 1. 1	井波3050	瑞泉寺
15	県	建造物	安居寺観音堂	S46. 11. 18	安居4941	安居寺
16	県	建造物	五箇山の念仏道場	S61. 7. 18	寿川444	寿川地区
17	県	建造物	羽馬家住宅	H10. 2. 25	小瀬	個人所有
18	県	建造物	旧上中田念仏道場	H10. 2. 25	小原尻崎14	南砺市
19	県	建造物	城端別院善徳寺(本堂・山門・鐘楼・太鼓楼)	H5. 8. 18	城端405	善徳寺
20	県	絵画	安居寺の絵馬	S40. 1. 1	安居4941	安居寺
21	県	絵画	北野社頭阿国歌舞伎図	S47. 12. 2	福野1801	福野神社
22	県	彫刻	木造阿弥陀如来立像	S40. 1. 1	井波3050	瑞泉寺
23	県	彫刻	木造聖観世音菩薩立像	S40. 1. 1	安居4941	安居寺
24	県	彫刻	石造地藏菩薩半跏像	S40. 1. 1	安居4941	安居寺
25	県	彫刻	僧形八幡神像	S47. 10. 5	利賀村大豆谷158	利賀村大豆谷地区共有
26	県	彫刻	木造見返阿弥陀如来立像	S49. 7. 1	安居4941	安居寺
27	県	工芸品	彩漆鯉模様手付盃盆	S40. 1. 1	城端	個人所有
28	県	工芸品	安居寺の慶長四年在銘石燈籠	S49. 7. 1	安居4941	安居寺
29	県	書跡古文書	城端別院善徳寺文書	S58. 6. 27	城端405	善徳寺
30	県	歴史資料	善徳寺宝物	S54. 1. 23	城端405	善徳寺
31	県	有形の民俗文化財	流刑小屋	S40. 10. 1	田向312-2	南砺市
32	県	有形の民俗文化財	善徳寺宝物	S55. 9. 12	城端405	善徳寺
33	県	無形の民俗文化財	福野の夜高祭	H16. 7. 16	福野	福野夜高保存会
34	県	無形の民俗文化財	利賀の初午行事	H16. 7. 16	利賀村	利賀初午保存会
35	県	遺跡	高瀬遺跡(穴田地区)	S47. 2. 26	高瀬	南砺市
36	県	植物	柳谷の天然福寿草自生地	S40. 1. 1	川上中柳谷島	南砺市
37	県	地質鉱物	赤祖父石灰華生成地	S40. 1. 1	東西原	東西原集落
38	県	植物	蠟山越の彼岸桜自生地	S40. 1. 1	藁谷蠟山	個人所有
39	県	植物	縄が池みずばしょう群生地	S40. 1. 1	藁谷山	藁谷北野生産森林組合
40	県	植物	鉢伏のなしのき	S40. 1. 1	杉山	杉山生産森林組合
41	県	植物	坂上の大杉	S42. 9. 26	利賀村坂上731	八幡宮
42	市	建造物	井波別院瑞泉寺	S30. 7	井波3050	瑞泉寺
43	市	建造物	善徳寺	S41. 5. 4	城端405	善徳寺
44	市	建造物	行徳寺の山門と庫裡	S44. 10. 1	西赤尾町字村中	行徳寺
45	市	建造物	皆葎住吉神社奥殿	S45. 10. 1	皆葎萩平	皆葎集落総代
46	市	建造物	恩光寺山門	S46. 7. 20	福野1803	恩光寺
47	市	建造物	安居寺仁王門	S46. 7. 20	安居4941	安居寺
48	市	建造物	旧高宮医院(光龍館)	S54. 12. 12	高宮1	南砺市
49	市	建造物	樋瀬戸の念仏道場	S54. 12. 12	樋瀬戸	樋瀬戸地区
50	市	建造物	熊野神社本殿	S57. 7. 13	細野丸塚215	細野区長
51	市	建造物	教念寺本堂「向拝」	S62. 10. 7	城端369	教念寺
52	市	建造物	井波の蚕堂	H15. 11. 27	井波3057	井波八幡宮

No.	指定別	種別	名称	指定年月日	所在地	所有者
53	市	建造物	圓淨寺鐘樓堂	H1. 6. 10	上梨字家平758	圓淨寺
54	市	絵画	慶長在銘彩色絵馬	S39. 6. 29	安居4941	安居寺
55	市	絵画	荒木直暢自画像	S43. 9. 2	法林寺2010	南砺市
56	市	絵画	小原治五右衛門稀雄自画像	S49. 4. 9	法林寺2010	南砺市
57	市	絵画	猛虎図	S49. 6. 8	福光6865	福光宇佐八幡宮
58	市	絵画	白孔雀	S49. 6. 8	福光6865	福光宇佐八幡宮
59	市	絵画	四天雄飛の図	S54. 12. 12	法林寺2010	南砺市
60	市	絵画	蝦夷征伐・牛の尾を引く図・八島の合戦絵図	S58. 5. 10	城端1668	城端神明宮
61	市	絵画	絹本着色阿弥陀如来来迎図	S61. 11. 1	利賀村171	南砺市
62	市	絵画	弁財天、大黒天、毘沙門天図・二祖対面図	S61. 4. 5	細野丸塚215	細野区長
63	市	絵画	絹本着色来迎阿弥陀如来絵像	S62. 3. 25	高宮880	随順寺
64	市	絵画	絹本着色雲上阿弥陀如来三尊絵像	S62. 3. 25	高宮880	随順寺
65	市	彫刻	聖観世音菩薩立像	S34. 11. 5	和泉	富士社
66	市	彫刻	木造阿弥陀如来立像	S39. 6. 29	本江242	円養寺
67	市	彫刻	石武雄神社の懸佛	S39. 6. 29	野尻711	石武雄神社
68	市	彫刻	西赤尾八幡社のご神体一群及びこま犬二番	S44. 10. 1	西赤尾町字村中	西赤尾八幡社
69	市	彫刻	入谷の不動明王坐像	S45. 8. 31	利賀村百瀬川字東山111	入谷区長
70	市	彫刻	栗当の不動明王磨崖像	S45. 8. 31	利賀村栗当13-1	南砺市
71	市	彫刻	安居寺古仁王立像	S46. 7. 20	安居4941	安居寺
72	市	彫刻	乙剣社の御神体	S48. 9. 20	小原字宇山486	小原集落総代
73	市	彫刻	聖光寺の太子像	S48. 12. 14	楮	聖光寺
74	市	彫刻	金銅聖観世音菩薩立像	S51. 10. 12	高堀232	善證寺
75	市	彫刻	木造十一面観世音菩薩立像	S55. 12. 10	井波3062	常永寺
76	市	彫刻	木造阿弥陀如来立像	S55. 12. 10	高屋	個人所有
77	市	彫刻	本殿神門並玉垣欄間	S61. 4. 5	城端1668	城端神明宮
78	市	彫刻	聖観世音菩薩立像・薬師如来坐像・御神像・狛犬	S61. 4. 5	細野丸塚215	細野区長
79	市	彫刻	狛犬木鼻	S61. 4. 5	城端1668	城端神明宮
80	市	彫刻	教念寺本堂「欄間」	S62. 10. 7	城端369	教念寺
81	市	彫刻	木造親鸞聖人座像	H1. 6. 10	大島636	称名寺
82	市	彫刻	木造阿弥陀如来立像	H1. 6. 10	下梨2495-1	瑞願寺
83	市	彫刻	木造獅子頭	H1. 6. 10	箆渡禿口1	箆渡区長
84	市	彫刻	大豆谷八幡宮の小神像・隨身像及び狛犬	H4. 8. 1	利賀村大豆谷158	大豆谷地区共有
85	市	彫刻	細島熊野社の旧御神体	H4. 8. 1	利賀村細島235	氏子総代
86	市	彫刻	木造阿弥陀如来坐像	H30. 2. 5	井波	個人所有
87	市	工芸品	神明社の俳句額	S37. 7. 24	福野1801	福野神明社
88	市	工芸品	善徳寺唐金燈籠	S41. 5. 4	城端405	善徳寺
89	市	工芸品	善徳寺梵鐘	S41. 5. 4	城端405	善徳寺
90	市	工芸品	渾天儀	S43. 9. 2	城端579-3	南砺市
91	市	工芸品	城端焼水差	S49. 4. 9	城端579-3	南砺市
92	市	工芸品	桔梗形乾漆椀	S49. 9. 9	城端	個人所有
93	市	工芸品	鶏に花篭蒔絵硯箱	S49. 9. 9	法林寺2010	南砺市
94	市	工芸品	坂本焼(ほしぼ焼)	S54. 12. 12	福光	個人所有
95	市	工芸品	神輿	S54. 4. 9	城端1668	城端神明宮
96	市	工芸品	庵屋台	S54. 4. 9	城端1668	城端神明宮
97	市	工芸品	瓶子	S58. 5. 10	城端1668	城端神明宮
98	市	工芸品	阿弥陀如来立像・十一面観世音菩薩坐像	S61. 4. 5	細野丸塚215	細野区長
99	市	工芸品	安居寺罎口	H6. 4. 22	安居4941	安居寺
100	市	書跡	新築芭蕉翁之塚文	S32. 7	山見1400	南砺市
101	市	書跡	芭蕉書翰	S32. 7	山見1400	南砺市
102	市	書跡	羽柴秀吉禁制朱印状	S41. 7. 1	井波3050	瑞泉寺
103	市	書跡	浪化上人司晨楼之記	S41. 7. 1	井波3050	瑞泉寺
104	市	書跡	石崎柳士連句軸	S44. 2. 28	福光7336-4	南砺市
105	市	書跡	路通城端十景	S49. 9. 9	城端953	南砺市
106	市	典籍	西村太冲著 符天曆(2)・実符曆(3)その他蔵書	S43. 9. 2	城端953	南砺市
107	市	典籍	桃盗人 上・下	S44. 2. 28	福光7336-4	南砺市

No.	指定別	種別	名称	指定年月日	所在地	所有者
108	市	典籍	山琴集 上・下	S54. 12. 12	福光	個人所有
109	市	典籍	古活字版「無量寿経論註記」	H12. 7. 14	上川崎48	高参寺
110	市	古文書	天寧庵制札	S35. 3. 2	荒木5556	正円寺
111	市	古文書	組中人々手前品々覚書帳	S41. 5. 4	城端953	南砺市
112	市	古文書	親鸞絵像・裏書	S41. 7. 1	井波3050	瑞泉寺
113	市	古文書	十日講起請文	S44. 10. 1	上平細島	個人所有
114	市	古文書	成政の制札	S44. 10. 1	真木	個人所有
115	市	古文書	片山家古文書	S46. 7. 20	江田	個人所有
116	市	古文書	血染の名号	S48. 12. 14	漆谷	個人所有
117	市	古文書	城端町絵図	S49. 4. 9	城端953	南砺市
118	市	古文書	顕如書状	S49. 9. 9	城端1030	瑞泉寺
119	市	古文書	畑文書	S49. 9. 9	城端953	南砺市
120	市	古文書	安居寺古文書	S55. 4. 17	安居4941	安居寺
121	市	古文書	藩政期の福野町絵図及び巡見上使宿舎絵図	S58. 1. 26	やかた100	南砺市
122	市	古文書	諸役人交代記	S60. 10. 9	城端953	南砺市
123	市	古文書	五ヶ山両組草高免附百姓数品々帳	S61. 11. 1	利賀村171	南砺市
124	市	古文書	南大豆谷村土地文書	S61. 11. 1	利賀村大豆谷	大豆谷区長
125	市	古文書	砂子坂末寺之覚帳	S62. 3. 25	法林寺308	光徳寺
126	市	古文書	蓮如書状	S62. 3. 25	法林寺308	光徳寺
127	市	古文書	実如書状	H9. 3. 13	上川崎48	高参寺
128	市	古文書	田向区有古文書	H13. 12. 18	田向	田向区長
129	市	古文書	庄川流木の二代・三代藩主の制札	H14. 11. 29	山見1400	南砺市
130	市	古文書	井波町肝煎文書	H16. 10. 26	山見1400	南砺市
131	市	古文書	瑞願寺文書	H1. 6. 10	下梨2495-1	瑞願寺
132	市	古文書	山田家古文書	H4. 6. 24	やかた100	南砺市
133	市	古文書	南家七村入会山文書	H5. 4. 22	やかた100	南砺市
134	市	考古資料	竹林遺跡の土偶	S36. 8. 30	福光文化財センター	南砺市
135	市	考古資料	安居地区出土品	S37. 7. 24	福光文化財センターほか	南砺市・安居寺・個人
136	市	考古資料	池尻中世石塔群	S61. 3. 17	池尻209	南砺市
137	市	考古資料	石槍	S63. 2. 18	福光文化財センター	南砺市
138	市	考古資料	須恵器の俵壺	S63. 2. 18	福光文化財センター	南砺市
139	市	考古資料	御物石器ほか2点	H10. 2. 26	高瀬291	高瀬神社
140	市	歴史資料	大神宮の額	S54. 4. 9	城端1668	城端神明宮
141	市	歴史資料	一味神水の器	S54. 12. 12	才川七	西太美神社
142	市	歴史資料	栃原念仏道場什物	S61. 2. 26	安室32	瑞願寺
143	市	歴史資料	元禄三年奉納文(寄進札)	S61. 4. 5	細野丸塚215	細野区長
144	市	歴史資料	井口神明宮板碑と覆屋	S62. 12. 26	井口263	神明宮
145	市	歴史資料	福野神明社遷座祭祝詞	H3. 1. 21	福野1801	福野神明社
146	市	歴史資料	七面天女(吉祥天)像	H6. 9. 12	信末100	信末区長
147	市	歴史資料	白山宮信仰関係資料	R1. 12. 24	上梨713	上梨区
148	市	有形の民俗文化財	阿別当の石仏	S45. 8. 31	利賀村阿別当西山5	南砺市
149	市	有形の民俗文化財	福野神明社春季祭礼曳山	H16. 2. 13	福野	上野・七津屋、横町、浦野、辰巳町、新町曳山保存会
150	市	無形の民俗文化財	五箇山民謡	S48. 12. 14		越中五箇山民謡保存会
151	市	無形の民俗文化財	福光ちよんがれ	H10. 11. 24	福光地方一帯	福光ちよんがれ保存会
152	市	無形の民俗文化財	下梨御巡幸の儀	H13. 12. 18	下梨	下梨地主神社氏子
153	市	無形の民俗文化財	荒木のねつおくり	H15. 10. 1	荒木地区	荒木地区
154	市	無形の民俗文化財	城端千代音加礼	H15. 6. 4	城端	城端千代音加礼保存会
155	市	無形の民俗文化財	下梨の節供行事	H1. 6. 10	下梨	下梨地主神社氏子
156	市	遺跡	井波城址	S30. 7	松島東島188	南砺市
157	市	遺跡	翁塚並びに黒髪庵	S30. 7	井波3611	南砺市
158	市	遺跡	大谷廟	S30. 7	井波2630	瑞泉寺
159	市	遺跡	白浪水	S30. 7	井波3059	瑞泉寺
160	市	遺跡	瑞泉寺	S30. 7	井波3050	瑞泉寺
161	市	遺跡	御陵山	S33. 7. 24	安居4941	安居寺
162	市	遺跡	地藏林	S33. 7. 24	安居4733	安居寺

No.	指定別	種別	名称	指定年月日	所在地	所有者
163	市	遺跡	三本松	S33. 7. 24	安居510	南砺市
164	市	遺跡	柴田屋古館跡	S33. 7. 24	柴田屋271	柴田屋日吉社
165	市	遺跡	憩息の松跡	S33. 7. 24	二日町2003	普願寺
166	市	遺跡	御馬の松跡	S33. 7. 24	福野206	第8区長
167	市	遺跡	記塚と出土品	S34. 11. 5	岩木	岩木地区
168	市	遺跡	福光城址栖霞園	S34. 11. 5	福光4948	南砺市
169	市	遺跡	朴坂峠	S35. 3. 2	坂本	南砺市
170	市	遺跡	土山御坊跡	S36. 8. 30	土山	土山地区
171	市	遺跡	善法寺法印の墓	S36. 8. 30	岩安	岩安地区
172	市	遺跡	滝寺跡	S37. 7. 24	滝寺2550-1	安居寺
173	市	遺跡	石黒墳墓	S37. 7. 24	安居字口	土地所有者
174	市	遺跡	高瀬神社御旅所跡	S37. 7. 24	江田182	江田区長
175	市	遺跡	夫婦岩・皇孫塚	S37. 7. 24	寺家300, 308	寺家区長・土地所有者
176	市	遺跡	寺家新屋敷古館跡	S37. 7. 24	やかた231ほか	南砺市・寺家新屋敷神明社
177	市	遺跡	最勝寺跡	S37. 9. 21	西勝寺	川西地区
178	市	遺跡	竹林遺跡	S37. 9. 21	竹林	竹林地区
179	市	遺跡	人母シモヤマ遺跡	S37. 9. 21	人母	人母地区
180	市	遺跡	杉谷峠と大杉	S41. 7. 1	井波外四入会字大橋平	南砺市
181	市	遺跡	大学寮勸学院田跡	S41. 7. 1	高瀬135	南砺市
182	市	遺跡	八乙女山鶏塚と風穴	S36. 6. 14	大谷字大平	南砺市
183	市	遺跡	八乙女山頂の古戦場及び大杉	S41. 7. 1	大谷字大平	七村森林組合
184	市	遺跡	高瀬神社	S41. 7. 1	高瀬370	高瀬神社
185	市	遺跡	諏訪川原及び大杉	S41. 7. 1	井波2323	南砺市
186	市	遺跡	上見城跡	S43. 9. 2	上見	上見区長
187	市	遺跡	五谷山西勝寺	S45. 8. 31	利賀村坂上1269	西勝寺
188	市	遺跡	栃原念仏道場跡	S45. 8. 31	利賀村栃原	栃原区長
189	市	遺跡	大野権兵衛の塚	S45. 8. 31	利賀村上百瀬字西山123	中村区長
190	市	遺跡	野尻城跡	S46. 7. 20	野尻850ほか	徳仁寺ほか
191	市	遺跡	芭蕉塚	S49. 9. 9	城端85-1	城国寺
192	市	遺跡	西原遺跡	S49. 9. 9	西原・野口・金戸	金戸・西原集落
193	市	遺跡	烏堂跡	S53. 6. 27	本江2730	本江区長
194	市	遺跡	時衆吉江道場跡	S54. 12. 12	田中	田中地区
195	市	遺跡	田屋川原古戦場	S56. 10. 30	田屋255ほか	田屋区長
196	市	遺跡	旧五箇山街道峠道	S58. 10. 14	岩杉・梨谷・相倉・上梨・高草嶺・杉尾	南砺市
197	市	遺跡	香城寺惣堂遺跡	H3. 10. 1	香城寺	個人所有ほか
198	市	遺跡	井口城跡	H4. 1. 10	池尻3他	南砺市
199	市	遺跡	正権寺跡	H7. 2. 1	才川七袋谷	個人所有
200	市	遺跡	次郎右衛門堂	H7. 2. 1	立野原西646	東太美地区
201	市	遺跡	大槻伝蔵之碑	H13. 12. 18	祖山熊野神社境内	祖山区長
202	市	遺跡	コレラ病死者の石碑	H13. 12. 18	田向大平162番地	田向区長
203	市	遺跡	立野原監的塚	H26. 4. 9	南砺市立野原西3300、立野原東丸山1769-6	南砺市
204	市	遺跡・名勝地・地質鉱物	人形山と宮屋敷	H13. 12. 18	上梨字奥山上・田向字人形山	南砺市
205	市	名勝地	長瀨峠	S34. 11. 5	中河内	南砺市
206	市	名勝地	善徳寺の庭園	H2. 12. 17	城端405	善徳寺
207	市	名勝地	専徳寺の庭園	H2. 12. 17	金戸107	専徳寺
208	市	名勝地	夫婦滝	H2. 4. 26	林道字大滝3・4	都久波祢神社
209	市	名勝地・地質鉱物	遠洞溪谷	H13. 12. 18	上梨・田向	南砺市
210	市	名勝地・地質鉱物	天柱石	H1. 6. 10	上松尾字奥山10	南砺市
211	市	名勝地・植物	猫池とその周辺	H1. 6. 10	高草嶺・夏焼二か村入会字洞口2-1	南砺市
212	市	名勝地・地質鉱物	中江の霊水	H1. 6. 10	東中江字中平529	東中江区長
213	市	植物	ツナギガヤの木	S33. 7. 24	田尻	個人所有
214	市	植物	モチの木	S33. 7. 24	福野1803	恩光寺
215	市	植物	アベマキ林	S33. 7. 24	安居寺公園一帯	安居寺
216	市	植物	巴塚の松	S34. 11. 5	福光1194-2	南砺市
217	市	地質鉱物	医王山のソロバン玉石	S36. 8. 30	医王山	南砺市

No.	指定別	種別	名称	指定年月日	所在地	所有者
218	市	植物	大ケヤキ	S37. 7. 24	安居4941	安居寺
219	市	植物	栃原峠の大杉	S41. 7. 1	大谷字大平	七村森林組合
220	市	植物	松島大杉	S41. 7. 1	井波3060	南砺市
221	市	地質鉱物	林道の炭酸孔	S43. 9. 2	林道大林	個人所有
222	市	植物	東赤尾の夫婦杉	S44. 2. 4	東赤尾横平114	東赤尾八幡宮
223	市	植物	砂子谷の大杉	S47. 10. 20	砂子谷	富士社
224	市	植物	才川七のつなぎがや	S47. 10. 20	才川七1257	宗善寺
225	市	植物	山田郷総社神明宮の大杉	S63. 12. 7	是安1345	山田郷総社神明宮
226	市	植物	水月寺の江戸彼岸桜	S63. 12. 7	城端963	水月寺
227	市	植物	城端神明宮社叢	S63. 12. 7	城端1668	城端神明宮
228	市	植物	善徳寺境内林	S63. 12. 7	城端405	善徳寺
229	市	植物	広谷の大杉	S63. 2. 18	広谷	広谷地区
230	市	植物	飛騨屋の皂(サイカチ)	H10. 2. 26	飛騨屋1	飛騨屋神明社
231	市	植物	院瀬見のエドヒガン	H15. 11. 27	院瀬見字西山	院瀬見自治会
232	市	植物	相倉の夫婦けやき	H1. 6. 10	相倉	相倉区長
233	市	植物	渡原の大榎	H1. 6. 10	渡原	渡原区長
234	市	植物	杉尾神明社の門杉と樺	H1. 6. 10	杉尾字中原74	杉尾区長
235	市	植物	高草嶺の大杉	H1. 6. 10	高草嶺字荒屋口962	高草嶺区長
236	市	植物	大滝山ブナ原生林	H2. 4. 26	林道字大滝3~8	都久波祢神社
237	市	植物	丸山の大ユキバタツバキ	H4. 1. 10	井口字丸山3	南砺市
238	市	植物	坂上のカツラ	H4. 8. 1	利賀村坂上東山	個人所有
239	市	植物	阿別当神明宮の石抱きケヤキ	H4. 8. 1	利賀村阿別当15	阿別当地区共有
240	市	植物	細島熊野社の社叢	H4. 8. 1	利賀村細島235	氏子総代
241	市	地質鉱物	高師小僧	H9. 10. 6	岩木北谷島	個人所有ほか
242	市	植物	城端野下のコンノヒガンザクラ(越村型原木)	H29. 5. 29	城端985	個人所有
243	国選定	重要伝統的建造物群保存地区	南砺市相倉伝統的建造物群保存地区	H6. 12. 21	相倉	相倉
244	国選定	重要伝統的建造物群保存地区	南砺市菅沼伝統的建造物群保存地区	H6. 12. 21	菅沼	菅沼
245	国選択	伝統的建造物の地景を導くべき集約的民衆文化財	五箇山の歌と踊	S48. 11. 5		越中五箇山民謡民舞保存団体連合会
246	国選択	伝統的建造物の地景を導くべき集約的民衆文化財	利賀のはつまつ行事	S57. 12. 21	利賀村	初午保存会
247	国登録	登録有形文化財	城端織物組合事務棟	H12. 12. 4	城端648-1	南砺市
248	国登録	登録有形文化財	富田家住宅(住宅)	H16. 8. 17	安居	個人所有
249	国登録	登録有形文化財	富田家住宅(味噌倉)	H16. 8. 17	安居	個人所有
250	国登録	登録有形文化財	富田家住宅(南土蔵)	H16. 8. 17	安居	個人所有
251	国登録	登録有形文化財	富田家住宅(北土蔵)	H16. 8. 17	安居	個人所有
252	国登録	登録有形文化財	富田家住宅(長屋門)	H16. 8. 17	安居	個人所有
253	国登録	登録有形文化財	井波町物産展示館(旧井波駅舎)	H8. 12. 20	北川86	南砺市
254	国登録	登録有形文化財	松風樓(東棟)	H26. 10. 7	福光字川原7471番地5	個人所有
255	国登録	登録有形文化財	松風樓(西棟)	H26. 10. 7	福光字川原7471番地5	個人所有
256	国登録	登録有形文化財	松風樓(一の蔵)	H26. 10. 7	福光字川原7471番地5	個人所有
257	国登録	登録有形文化財	松風樓(二の蔵)	H26. 10. 7	福光字川原7471番地5	個人所有
258	国登録	登録有形文化財	齋賀家住宅(主屋)	H26. 10. 7	井波八日町3036番地ほか	南砺市
259	国登録	登録有形文化財	齋賀家住宅(土蔵)	H26. 10. 7	井波八日町3036番地ほか	南砺市
260	国登録	登録有形文化財	じょうはな庵(主屋)	H27. 11. 17	城端291-1ほか	個人所有
261	国登録	登録有形文化財	じょうはな庵(土蔵)	H27. 11. 17	城端291-1ほか	個人所有
262	国登録	登録有形文化財	旧大鋸屋小学校体育館	H27. 11. 17	大鋸屋125ほか	南砺市
263	国登録	登録有形文化財	荒町庵(旧米田楼)	H29. 6. 28	城端字西下町185	一般社団法人城端景観・文化保全機構
264	国登録	登録有形文化財	白山宮鞘堂	H30. 5. 10	南砺市上梨字家平713番地714番地、715番地2	白山宮
265	国登録	登録有形文化財	吉江地区招魂社(旧吉江小学校校舎安殿)	R1. 9. 10	南砺市荒木725	吉江地域づくり協議会
266	国登録	登録有形文化財	桂湯	R1. 9. 10	南砺市城端字大工町590ほか	山本 淳
267	国登録	登録有形文化財	赤祖父円筒分水槽	R2. 4. 3	南砺市上中寺山1番19、1番21	庄川上流用土地利用改良区
268	国登録	登録有形文化財	旧野村家住宅一番蔵	R3. 10. 14	南砺市城端字大工町579-3	南砺市
269	国登録	登録有形文化財	旧野村家住宅二番蔵	R3. 10. 14	南砺市城端字大工町579-3	南砺市
270	国登録	登録有形文化財	旧野村家住宅雑蔵(城端蔵回廊)	R3. 10. 14	南砺市城端字大工町579-3	南砺市

2. 南砺市の未指定指定文化財一覧

No.	種別	名称	地域	住所
1	建造物	Bed and cleft	井波	井波
2	建造物	篠原家土蔵	井波	院瀬見
3	建造物	土屋家土蔵	井波	藤橋
4	建造物	南部家土蔵	井波	井波
5	建造物	前川家土蔵	井波	谷
6	建造物	柳江閣山門（唐門）	井波	井波
7	建造物	河原家土蔵	井波	安室
8	建造物	菊野家土蔵	井波	松原
9	建造物	旧井波美術館	井波	井波
10	建造物	坂下のコレラ堂	井波	坂下
11	建造物	東洋紡績株式会社井波工場事務所・工場	井波	山見
12	建造物	北野天満宮	城端	北野
13	建造物	佐竹家土蔵	城端	城端
14	建造物	慈雲神社	城端	養谷
15	建造物	城端駅	城端	是安
16	建造物	田村家土蔵	城端	城端
17	建造物	細川家土蔵	城端	城端
18	建造物	城端別院土蔵	城端	城端
19	建造物	増山家土蔵	城端	城端
20	建造物	大西家土蔵	城端	城端
21	建造物	堀川家土蔵	城端	城端
22	建造物	木村家土蔵	城端	城端
23	建造物	J R 福野駅舎	福野	福野
24	建造物	浦町旧吉井邸	福野	福野
25	建造物	御蔵町給籾塚邸	福野	福野
26	建造物	上町小西邸	福野	福野
27	建造物	授眼蔵図書館	福野	福野
28	建造物	森田家土蔵	福野	福野
29	建造物	山田邸	福野	福野
30	建造物	稲荷神社	福光	福光
31	建造物	宇佐八幡宮	福光	福光
32	建造物	鯉雨画斎	福光	福光
33	建造物	金比羅社	福光	福光
34	建造物	知源寺	福光	福光
35	建造物	神明社	福光	福光
36	建造物	水天宮	福光	福光
37	建造物	天満社	福光	福光
38	建造物	南砺市福光図書館土蔵	福光	福光
39	建造物	西岸寺	福光	福光
40	建造物	願全寺	福光	福光
41	建造物	火伏神社	福光	福光
42	建造物	本願寺福光教堂（西別院）	福光	福光
43	建造物	松村記念会館	福光	福光
44	建造物	松村家家屋・蔵・庭	福光	福光
45	建造物	民藝館青花堂	福光	福光
46	建造物	棟方志功資料館	福光	福光
47	建造物	霊巖山・妙敬寺	福光	館
48	建造物	宗善寺	福光	才川七
49	建造物	大橋家土蔵	福光	高宮
50	建造物	波多家土蔵	福光	福光
51	建造物	赤祖父溜池堰堤	井口	川上中
52	建造物	小林家土蔵	井口	井口
53	建造物	高崎家土蔵	井口	久保
54	建造物	高崎家土蔵	井口	久保
55	建造物	小林家土蔵	井口	井口
56	建造物	杉野家土蔵	井口	池田
57	建造物	上梨集落合掌造り家屋群	平	上梨
58	建造物	祖山ダム	平	祖山
59	建造物	前川家土蔵	平	大崩島
60	建造物	漆谷宝引荘	上平	漆谷
61	建造物	小原ダム	上平	小原
62	建造物	山本家住宅(皆律)	上平	皆律
63	建造物	山本家住宅(東赤尾)	上平	東赤尾

No.	種別	名称	地域	住所
64	建造物	合掌の里合掌造り家屋群	上平	菅沼・田の下
65	建造物	小原集落合掌造り家屋群	上平	小原
66	建造物	大牧発電所	利賀	利賀村大牧
67	建造物	利賀芸術公園合掌造り家屋群	利賀	利賀村上百瀬
68	建造物	まれびとの家	利賀	利賀村下原
69	建造物	アズマダチ	全城	市内一円
70	絵画	小原家の布袋像の図九代目 治五右衛門	城端	金戸
71	絵画	城端別院山門の天井絵	城端	城端
72	絵画	襖絵及び障子戸戸板に絵	福野	柴田屋
73	絵画	福光美術館収蔵棟方志功作品群	福光	法林寺
74	彫刻	聖徳太子の石像	井波	谷
75	彫刻	銅造誕生釈迦仏立像	井波	井波
76	彫刻	銅造阿弥陀如来立像	井波	井波
77	彫刻	銅造誕生釈迦仏立像	井波	井波
78	彫刻	「長安の譜」（時を超えて）	城端	大鋸屋
79	彫刻	大鋸屋不動明王	城端	大鋸屋
80	彫刻	銅造不動明王立像	城端	細野
81	彫刻	銅造如来形坐像懸仏	福野	安居
82	彫刻	八塚神社本殿欄間	福野	八塚
83	彫刻	平田神社狛犬	福野	広安
84	彫刻	平田神社本殿十二支彫刻等	福野	広安
85	彫刻	イエスキリスト像	福光	祖谷
86	彫刻	合掌観音	福光	小坂
87	彫刻	二宮金次郎像	福光	才川七
88	彫刻	阿弥陀三尊像	福光	小坂
89	彫刻	井口仁志像	福光	桜ヶ池
90	彫刻	河合良成胸像	福光	福光
91	彫刻	吉田政行慰霊碑	福光	天池
92	彫刻	山崎兵蔵壽像	福光	刀利
93	彫刻	山本宗平胸像	福光	福光
94	彫刻	松村謙三胸像	福光	福光
95	彫刻	松村謙三胸像	福光	刀利
96	彫刻	勢至菩薩	福光	梅原
97	彫刻	勢至菩薩像（梅原中筋）	福光	梅原
98	彫刻	大森儀松壽像	福光	白中
99	彫刻	棟方志功坐像	福光	福光
100	彫刻	銅造阿弥陀如来坐像	福光	才川七
101	彫刻	銅造阿弥陀如来立像	福光	小又
102	彫刻	銅造阿弥陀如来立像	福光	香城寺
103	彫刻	銅造阿弥陀如来立像	福光	法林寺
104	彫刻	銅造阿弥陀如来立像	福光	館
105	彫刻	銅造観音菩薩立像	福光	徳成
106	彫刻	銅造観音菩薩立像	福光	福光
107	彫刻	銅造誕生釈迦仏立像	福光	才川七
108	彫刻	銅造地藏菩薩立像	福光	荒木
109	彫刻	銅造童子形立像	福光	是ヶ谷
110	彫刻	銅造菩薩坐像	福光	才川七
111	彫刻	銅造菩薩立像	福光	才川七
112	彫刻	銅造菩薩立像懸仏	福光	福光
113	彫刻	銅板鋳出釈迦三尊像	福光	才川七
114	彫刻	二宮金次郎像	福光	祖谷
115	彫刻	二宮金次郎像	福光	小院瀬見
116	彫刻	不動明王	福光	高島
117	彫刻	不動明王像	福光	小坂
118	彫刻	不動明王像	福光	小坂
119	彫刻	銅造弥勒如来立像	井口	川上中
120	彫刻	鉢懸清香の像	平	東中江
121	工芸品	桐罽切箱火鉢	井波	山見
122	工芸品	桐罽曲本箱	井波	本町
123	工芸品	黒柿煙草盆	井波	井波
124	工芸品	桑角型輪台	井波	井波軸屋
125	工芸品	桑唐草文中卓	井波	北川
126	工芸品	桑硯屏型色紙額	井波	本町

No.	種別	名称	地域	住所
127	工芸品	桑隅棚付茶筍筒	井波	北川
128	工芸品	桑煙草盆	井波	井波
129	工芸品	桑段扶天高卓	井波	北川
130	工芸品	桑彫刻入り中卓	井波	井波軸屋
131	工芸品	桑猫脚六角花台	井波	井波軸屋
132	工芸品	桑丸型輪台	井波	井波
133	工芸品	櫛拭漆大和風炉	井波	井波
134	工芸品	櫛拭漆彫刻扉飾簞筒	井波	井波
135	工芸品	櫛拭漆彫刻引戸茶筍筒	井波	井波
136	工芸品	紅繪二段卓	井波	井波
137	工芸品	願成寺鐘樓堂櫛型	井波	井波
138	工芸品	桐熨斗台	井波	山見
139	工芸品	桐小簞筒	井波	山見
140	工芸品	金箔供華	井波	井波
141	工芸品	朱塗・金箔經卓	井波	井波
142	工芸品	竹煙管指・桜印籠	井波	北川
143	工芸品	烏伯の彫刻	城端	城端
144	工芸品	金箔中卓	城端	養谷
145	工芸品	荒木 和助像	城端	城端
146	工芸品	傘鉾・庵屋台・曳山のミニチュア	城端	城端
147	工芸品	木土の首 小人形面	城端	城端
148	工芸品	獅子頭	福野	桐木
149	工芸品	神輿	福野	桐木
150	工芸品	福光の庵屋台	福光	福光
151	工芸品	みこし	福光	太美山四ヶ村
152	工芸品	神代櫛棚厨子	福光	法林寺
153	古文書	山本家巡見使接待文書	城端	城端
154	古文書	上町・七ツ屋夜高祭、曳山古文書	福野	福野
155	古文書	蔵宿田中家文書	福野	福野
156	古文書	高参寺文書	福野	福野
157	古文書	東有川家文書	福野	福野
158	古文書	福野村方文書	福野	福野
159	古文書	荒木村文書	福光	福光
160	古文書	高田家文書	福光	福光
161	古文書	中澤家文書	福光	福光
162	古文書	福光新町村文書	福光	福光
163	考古資料	立野ヶ原遺跡群出土石器群	福光・城端	立野原東・西
164	歴史資料	JII原崎の地蔵と観音	井波	川原崎
165	歴史資料	今里の不動	井波	今里
166	歴史資料	入江の地蔵	井波	山下
167	歴史資料	川原崎の不動	井波	川原崎
168	歴史資料	久保林川氏の地蔵	井波	久保
169	歴史資料	しだれ柳の観音	井波	今里
170	歴史資料	宝曆騒動義民碑	井波	北市
171	歴史資料	利屋の地蔵	井波	利屋
172	歴史資料	七村の地蔵	井波	谷
173	歴史資料	八乙女林道沿い西国三十三体観音	井波	大谷ほか
174	歴史資料	八日町の地蔵	井波	井波
175	歴史資料	飛騨屋の聖徳太子像と不動	井波	飛騨屋
176	歴史資料	飛騨屋墓地の観音と地蔵	井波	飛騨屋
177	歴史資料	不動滝の薬師如来	井波	大谷
178	歴史資料	不動滝の不動	井波	大谷
179	歴史資料	蛭川の地蔵	井波	高瀬
180	歴史資料	掘道の地蔵	井波	山見
181	歴史資料	松林の地蔵	井波	山斐
182	歴史資料	愛農の地蔵	井波	北市
183	歴史資料	安室の地蔵	井波	安室
184	歴史資料	井口梅原氏の地蔵	井波	井口
185	歴史資料	井口高崎氏の地蔵	井波	井口
186	歴史資料	井口の地蔵	井波	井口
187	歴史資料	井口井頭氏の地蔵	井波	井口
188	歴史資料	井口神明宮境内の板碑	井波	井口
189	歴史資料	一本松の地蔵	井波	井波
190	歴史資料	沖の地蔵と観音	井波	沖
191	歴史資料	沖の不動	井波	沖
192	歴史資料	沖の墓地の地蔵	井波	沖

No.	種別	名称	地域	住所
193	歴史資料	下山見の不動(藪田の不動)	井波	山見
194	歴史資料	下川原の地蔵	井波	井波
195	歴史資料	下北川の地蔵	井波	井波
196	歴史資料	火葬場跡の地蔵	井波	東城寺
197	歴史資料	回向寺向いの地蔵	井波	井波
198	歴史資料	勸学院の地蔵(新村地蔵)	井波	高瀬
199	歴史資料	観音寺の石仏	井波	井波
200	歴史資料	閑乗寺の地蔵	井波	閑乗寺
201	歴史資料	丸山の地蔵	井波	藤橋
202	歴史資料	岩屋西部の不動	井波	岩屋
203	歴史資料	岩屋中部の観音・岩屋中筋の地蔵	井波	岩屋
204	歴史資料	岩屋東部の不動と地蔵	井波	岩屋
205	歴史資料	雁沢のみずばえ(水林)の地蔵	井波	院瀬見
206	歴史資料	久保池田氏の太子像	井波	久保
207	歴史資料	久保墓場の地蔵	井波	久保
208	歴史資料	久保木割場の地蔵	井波	久保
209	歴史資料	久保池田氏の地蔵	井波	久保
210	歴史資料	宮後火葬場の観音像	井波	広安
211	歴史資料	宮後の地蔵	井波	宮後
212	歴史資料	京願の地蔵	井波	井波
213	歴史資料	興堂寺の不動	井波	院瀬見
214	歴史資料	金城寺の石仏	井波	松島
215	歴史資料	権左衛門さの地蔵	井波	院瀬見
216	歴史資料	戸板の不動	井波	戸板
217	歴史資料	戸板の地蔵	井波	戸板
218	歴史資料	御蔵町の地蔵	井波	井波
219	歴史資料	広安の地蔵	井波	広安
220	歴史資料	広安墓地の地蔵	井波	広安
221	歴史資料	庚申塚の地蔵	井波	井波
222	歴史資料	高屋地蔵(不動明王・くろの地蔵・辻の地蔵)	井波	高屋
223	歴史資料	高屋裏の地蔵	井波	高屋
224	歴史資料	高儀新の地蔵	井波	山斐
225	歴史資料	今町一区の不動と石像	井波	井波
226	歴史資料	今町四区と末広町の地蔵	井波	井波
227	歴史資料	紺忠さの地蔵	井波	山下
228	歴史資料	坂下のコレラ堂(青面金剛)	井波	坂下
229	歴史資料	坂下の地蔵	井波	坂下
230	歴史資料	坂下の不動	井波	井波
231	歴史資料	三清みずばえ(水林)の弁財天	井波	三清東
232	歴史資料	山王川原 武部家山王権現堂	井波	久保
233	歴史資料	山下の観音	井波	山下
234	歴史資料	山見町並の地蔵	井波	山見
235	歴史資料	山見町並の地蔵	井波	山見
236	歴史資料	山見辻の地蔵	井波	山見
237	歴史資料	山見立石地蔵	井波	山見
238	歴史資料	志観寺の観音	井波	志観寺
239	歴史資料	志観寺の地蔵(一)	井波	志観寺
240	歴史資料	志観寺の地蔵(二)	井波	志観寺
241	歴史資料	軸屋の地蔵と太子像	井波	軸屋
242	歴史資料	軸屋の不動	井波	軸屋
243	歴史資料	蛇喰の不動像	井波	蛇喰
244	歴史資料	蛇喰火葬場の地蔵	井波	蛇喰
245	歴史資料	蛇喰開沢氏の地蔵	井波	蛇喰
246	歴史資料	蛇喰宮さま山の地蔵1	井波	蛇喰
247	歴史資料	蛇喰宮さま山の地蔵2	井波	蛇喰
248	歴史資料	蛇喰松井氏の地蔵	井波	蛇喰
249	歴史資料	蛇喰神明の地蔵	井波	蛇喰
250	歴史資料	蛇喰八幡の地蔵	井波	蛇喰
251	歴史資料	蛇喰墓場の地蔵	井波	蛇喰
252	歴史資料	松原上野の地蔵	井波	山斐
253	歴史資料	松崎の地蔵	井波	山斐
254	歴史資料	松島の地蔵	井波	松島
255	歴史資料	松島の地蔵	井波	松島
256	歴史資料	上山見の地蔵	井波	山見
257	歴史資料	上新町の地蔵	井波	井波
258	歴史資料	上北川の地蔵	井波	井波

No.	種別	名称	地域	住所	No.	種別	名称	地域	住所
259	歴史資料	城山の不動	井波	院瀬見	325	歴史資料	薬師如来	井波	高屋
260	歴史資料	信農の地藏	井波	北市	326	歴史資料	連代寺の地藏(二)	井波	連代寺
261	歴史資料	杉谷峠の地藏	井波	杉谷	327	歴史資料	連代寺の地藏(一)	井波	連代寺
262	歴史資料	杉谷路の観音(一)	井波	坂下	328	歴史資料	連代寺の不動	井波	連代寺
263	歴史資料	杉谷路の観音(二)	井波	閑乗寺	329	歴史資料	六地藏	井波	井波
264	歴史資料	杉谷路の観音(三)	井波	閑乗寺	330	歴史資料	六日町の地藏	井波	井波
265	歴史資料	杉谷路の観音(四)	井波	閑乗寺	331	歴史資料	大鋸屋地区戦没者忠魂碑	城端	大鋸屋
266	歴史資料	杉谷路の観音(五)	井波	閑乗寺	332	歴史資料	北野天満宮境内句碑 三基	城端	北野
267	歴史資料	杉谷路の観音(六)	井波	閑乗寺	333	歴史資料	記念碑	城端	浄光寺山北又尊
268	歴史資料	杉谷路の観音(七)	井波	閑乗寺	334	歴史資料	城端神明宮跡碑	城端	北野
269	歴史資料	杉谷路の観音(八)	井波	閑乗寺	335	歴史資料	細木神明社(五ヶ村の宮)にかかる奉納額「算願」	城端	細木
270	歴史資料	杉谷路の観音(九)	井波	閑乗寺	336	歴史資料	地藏堂延命地藏	城端	城端
271	歴史資料	杉谷路の観音(十)	井波	閑乗寺	337	歴史資料	阿弥陀如来彫影・存覚上人彫影・存覚上人筆・九字名号	福野	院林・常願寺
272	歴史資料	政次郎の地藏	井波	院瀬見	338	歴史資料	置物、人形	福野	柴田屋
273	歴史資料	清玄寺の地藏・観音・薬師如来	井波	清玄寺	339	歴史資料	カメ石	福野	柴田屋
274	歴史資料	清水明の地藏	井波	清水明	340	歴史資料	西行歌碑	福野	安居
275	歴史資料	清水明墓地の地藏	井波	清水明	341	歴史資料	富田翁遺徳碑	福野	安居
276	歴史資料	西の地藏(高堂の地藏)	井波	院瀬見	342	歴史資料	荷車の車輪と角灯	福野	柴田屋
277	歴史資料	西町の地藏	井波	井波	343	歴史資料	盤持石(柴田屋)	福野	柴田屋
278	歴史資料	専勝寺 下の地藏	井波	専勝寺	344	歴史資料	圃場整備完工記念碑	福野	安居
279	歴史資料	専勝寺 上の不動	井波	専勝寺	345	歴史資料	南野尻招魂碑	福野	百町
280	歴史資料	川上中土居の宮の地藏	井波	川上中	346	歴史資料	宮参道整備榜示石-C	福野	安居
281	歴史資料	川上中寺山の地藏	井波	川上中	347	歴史資料	妙順尼絵像・茶室	福野	院林
282	歴史資料	川上中土居の不動像	井波	川上中	348	歴史資料	龍の襷絵10枚	福野	院林
283	歴史資料	川上中福田氏の地藏	井波	川上中	349	歴史資料	永代祠堂標榜碑	福野	安居
284	歴史資料	川上中墓場の地藏	井波	川上中	350	歴史資料	岡基翁(又四郎)の碑	福野	安居
285	歴史資料	太左衛門の地藏	井波	院瀬見	351	歴史資料	花山法皇-A	福野	安居
286	歴史資料	大官司の太子像	井波	高瀬	352	歴史資料	花山法皇-B	福野	安居
287	歴史資料	大寺の地藏・東の地藏	井波	院瀬見	353	歴史資料	観音堂修葺記念碑	福野	安居
288	歴史資料	大杉の地藏	井波	利賀村下原	354	歴史資料	観光地入選表彰碑	福野	安居
289	歴史資料	大谷墓地の地藏	井波	松島	355	歴史資料	記念植樹(五葉松)榜示石	福野	上川崎
290	歴史資料	大宝寺境内の不動と観音	井波	井波	356	歴史資料	記念植樹(松)榜示石	福野	上川崎
291	歴史資料	大野の地藏	井波	大野	357	歴史資料	吉田助太郎慰霊碑	福野	安居
292	歴史資料	谷の地藏	井波	谷	358	歴史資料	供進使代参記念樹榜示石	福野	安居
293	歴史資料	池尻の地藏	井波	池尻	359	歴史資料	古瀬佐兵衛の碑	福野	上川崎
294	歴史資料	池尻中世石塔群中の阿弥陀像	井波	池尻	360	歴史資料	五島潤亭の碑	福野	安居
295	歴史資料	池田一の用の地藏	井波	池田	361	歴史資料	御遷宮記念植樹榜示石	福野	安居
296	歴史資料	池田会館前の地藏	井波	池田	362	歴史資料	工事寄進標榜碑	福野	安居
297	歴史資料	池田山宮の地藏	井波	池田	363	歴史資料	広瀬林蔵慰霊碑	福野	安居
298	歴史資料	中新町の地藏	井波	井波	364	歴史資料	皇紀二千六百年記念植樹榜示石	福野	安居
299	歴史資料	中北川の地藏	井波	松島	365	歴史資料	高野素十句碑	福野	安居
300	歴史資料	辻口口の地藏(南新村地藏)	井波	高瀬	366	歴史資料	参道改修工事等寄進標榜碑	福野	安居
301	歴史資料	坪野の地藏	井波	坪野	367	歴史資料	参道水鉢屋舎榜示石	福野	安居
302	歴史資料	坪野の不動	井波	坪野	368	歴史資料	室生砺川句碑	福野	安居
303	歴史資料	坪野西部の地藏	井波	坪野	369	歴史資料	社殿新築記念榜示石	福野	安居
304	歴史資料	坪野東部の観音	井波	坪野	370	歴史資料	招魂堂々標	福野	安居
305	歴史資料	鶴越谷の地藏	井波	院瀬見	371	歴史資料	新築記念寄進樹榜示石	福野	安居
306	歴史資料	東城寺の観音	井波	東城寺	372	歴史資料	森田翁の碑	福野	安居
307	歴史資料	東城寺の地藏	井波	東城寺	373	歴史資料	神社生垣(榎)奉獻榜示石	福野	安居
308	歴史資料	東城寺の不動	井波	東城寺	374	歴史資料	菅山人の句碑	福野	安居
309	歴史資料	東町の地藏	井波	井波	375	歴史資料	素十筆塚	福野	安居
310	歴史資料	藤橋の地藏	井波	藤橋	376	歴史資料	大門前敷石寄進標榜碑	福野	安居
311	歴史資料	藤橋の不動	井波	藤橋	377	歴史資料	土原恵学の碑	福野	上川崎
312	歴史資料	道しるべの地藏	井波	東城寺	378	歴史資料	東田甚左衛門慰霊碑	福野	安居
313	歴史資料	徳兵衛さの地藏	井波	院瀬見	379	歴史資料	内務省測量基標	福野	上川崎
314	歴史資料	奈良屋の地藏	井波	山見	380	歴史資料	奉納植樹榜示石板	福野	安居
315	歴史資料	縄の内の薬師如来	井波	山斐	381	歴史資料	堀田友次慰霊碑	福野	安居
316	歴史資料	馬道の地藏	井波	山下	382	歴史資料	庵芳運の碑	福光	祖谷
317	歴史資料	馬道地藏	井波	井波	383	歴史資料	戦捷記念碑(天神)	福光	天神
318	歴史資料	畑方の地藏	井波	井波	384	歴史資料	戦捷記念碑(竹林)	福光	竹林
319	歴史資料	八乙女峠の地藏	井波	大谷	385	歴史資料	石網花を園藝化した下水道のマンホール蓋	福光	福光
320	歴史資料	半兵衛の地藏	井波	院瀬見	386	歴史資料	因幡與四郎慰霊碑	福光	嫁兼
321	歴史資料	飛騨屋の地藏と観音	井波	飛騨屋	387	歴史資料	宇佐八幡宮の両部鳥居	福光	福光
322	歴史資料	不動滝の地藏	井波	大谷	388	歴史資料	嘘忠魂	福光	高官
323	歴史資料	北市墓地の地藏	井波	北市	389	歴史資料	おたいしさま碑	福光	大西
324	歴史資料	野能原の地藏	井波	野能原	390	歴史資料	香温院大成法師之碑	福光	竹内

No.	種別	名称	地域	住所
391	歴史資料	影近利藏慰霊碑	福光	嫁兼
392	歴史資料	片山家の開柱碑	福光	香城寺
393	歴史資料	ぎゃわず石碑	福光	竹林
394	歴史資料	草木塔碑	福光	法林寺
395	歴史資料	くりから塚碑	福光	山本
396	歴史資料	検知祭と西町端の六地藏尊	福光	福光
397	歴史資料	才川七土地改良区竣工記念碑	福光	才川七
398	歴史資料	十村役伊東氏邸跡碑	福光	大西
399	歴史資料	スキー遭難碑	福光	小二又
400	歴史資料	銭屋喜太郎終焉の地碑	福光	宗守
401	歴史資料	高田其月句碑	福光	小坂
402	歴史資料	高浜虚子句碑	福光	福光
403	歴史資料	寶性實成師之碑	福光	高官
404	歴史資料	忠魂 太美山地区従軍者碑	福光	太美
405	歴史資料	塚本七左衛門慰霊碑	福光	宗守
406	歴史資料	伝九郎火地藏	福光	福光
407	歴史資料	土井吉右衛門慰霊碑	福光	土生
408	歴史資料	西野堂碑	福光	館
409	歴史資料	日露戦役忠勲碑	福光	山本
410	歴史資料	忍耐碑	福光	土生新
411	歴史資料	農業資料館	福光	吉貝
412	歴史資料	広瀬小学校校歌碑	福光	竹内
413	歴史資料	福光公園のD51165号の機関車	福光	福光
414	歴史資料	太美山小学校跡碑	福光	太美
415	歴史資料	太美山地区圃場整備事業碑	福光	太美
416	歴史資料	奉公銘録碑	福光	竹林
417	歴史資料	松村記念公園碑	福光	福光
418	歴史資料	菽園、謹堂、松齋の顕彰碑	福光	福光
419	歴史資料	森田竹間慰霊碑	福光	山本
420	歴史資料	湯浅正一慰霊碑	福光	天神
421	歴史資料	リクグン碑	福光	大西
422	歴史資料	渡辺千尋家供養碑	福光	才川七
423	歴史資料	愛犬さんのすけ供養碑	福光	土生新
424	歴史資料	愛染苑所以之記碑	福光	福光
425	歴史資料	安居越十路 吉田不二三句碑	福光	吉江中
426	歴史資料	庵芳運師碑	福光	祖谷
427	歴史資料	庵芳運師碑の副碑	福光	祖谷
428	歴史資料	伊東家代々の墓	福光	大西
429	歴史資料	偉勲碑（久戸）	福光	久戸
430	歴史資料	偉勲碑（梅原）	福光	梅原
431	歴史資料	慰霊碑	福光	宗守
432	歴史資料	医王権現	福光	祖谷
433	歴史資料	医王山碑	福光	祖谷
434	歴史資料	井幡鉄藏記念碑	福光	竹林
435	歴史資料	井澤芹風句碑	福光	土生新
436	歴史資料	井澤健四郎顕彰碑	福光	大西
437	歴史資料	育碑	福光	荒木
438	歴史資料	一つ松紋兵衛碑	福光	福光
439	歴史資料	鶴野伊盛、伊孝慰霊碑	福光	土生新
440	歴史資料	鶴野一正慰霊碑	福光	土生新
441	歴史資料	鶴野仁太郎慰霊碑	福光	土生新
442	歴史資料	鶴野忠一慰霊碑	福光	土生新
443	歴史資料	白中ダム竣工記念碑	福光	白中
444	歴史資料	白中ダム碑	福光	白中
445	歴史資料	白中の里伝承碑	福光	白中
446	歴史資料	影近庄蔵慰霊碑	福光	嫁兼
447	歴史資料	奥野弘慰霊碑	福光	土生新
448	歴史資料	奥野平左衛門顕彰碑	福光	土生新
449	歴史資料	下野村開始三〇〇年記念碑	福光	下野
450	歴史資料	歌頭三六碑	福光	高官
451	歴史資料	河合仙果句碑	福光	山本
452	歴史資料	河合友知句碑	福光	和泉
453	歴史資料	河合榮吉忠魂碑	福光	吉江野
454	歴史資料	火柱の跡碑	福光	鍛冶
455	歴史資料	懐郷 下刀利 上刀利 滝谷碑	福光	刀利
456	歴史資料	開玄州漢詩碑	福光	鍛冶

No.	種別	名称	地域	住所
457	歴史資料	還本家碑	福光	川西
458	歴史資料	岩村佐助忠魂碑	福光	山田
459	歴史資料	岩滝きみ子 谷村靖子 慰霊碑	福光	七曲
460	歴史資料	汽船石崎丸遭難の碑	福光	坂本
461	歴史資料	祈交通安全碑	福光	小坂
462	歴史資料	吉井勘右衛門顕彰碑	福光	土生新
463	歴史資料	吉江村招魂社碑	福光	荒木
464	歴史資料	吉江野圃場整備事業完工記念碑	福光	吉江野
465	歴史資料	吉崎栄太郎慰霊碑	福光	東殿
466	歴史資料	吉田太郎慰霊碑	福光	遊部
467	歴史資料	吉田直次郎慰霊碑	福光	開発
468	歴史資料	吉田榮三郎慰霊碑	福光	広谷
469	歴史資料	吉波愷堂詩碑	福光	福光
470	歴史資料	吉尾弥市慰霊碑	福光	太美
471	歴史資料	久保義三慰霊碑	福光	才川七
472	歴史資料	宮永庄蔵顕彰碑	福光	岩木
473	歴史資料	宮地義天顕彰碑	福光	竹内
474	歴史資料	旧啓発小 旧山田小跡地 碑	福光	大塚
475	歴史資料	巨木 推定樹齡千二百余年碑	福光	砂子谷
476	歴史資料	供養碑平和の礎	福光	田中
477	歴史資料	教行信証碑	福光	山本
478	歴史資料	教念寺舊跡碑	福光	嫁兼
479	歴史資料	橋本家代々の碑	福光	梅原
480	歴史資料	響きよ永遠に碑	福光	荒木
481	歴史資料	玉垣竣工記念碑	福光	竹林
482	歴史資料	勤王志士 宮永良三誕生処碑	福光	福光
483	歴史資料	金山義應慰霊碑	福光	土生新
484	歴史資料	金山芳一慰霊碑	福光	土生新
485	歴史資料	金山芳一慰霊碑の副碑	福光	土生新
486	歴史資料	俱會一処碑	福光	嫁兼
487	歴史資料	区画整理記念碑	福光	開発
488	歴史資料	区画整理記念碑（岩木）	福光	岩木
489	歴史資料	区画整理記念碑（吉江）	福光	荒木
490	歴史資料	区画整理記念碑（吉江中）	福光	吉江中
491	歴史資料	区画整理記念碑（荒木）	福光	荒木
492	歴史資料	区画整理記念碑（坂本）	福光	坂本
493	歴史資料	区画整理記念碑（山本）	福光	山本
494	歴史資料	区画整理記念碑（宗守）	福光	宗守
495	歴史資料	区画整理記念碑（小坂）	福光	小坂
496	歴史資料	区画整理記念碑（小山）	福光	小山
497	歴史資料	区画整理記念碑（松ノ木）	福光	松ノ木
498	歴史資料	区画整理記念碑（天神）	福光	天神
499	歴史資料	区画整理事業完工記念碑（高官）	福光	高官
500	歴史資料	区画整理事業完工碑（大塚）	福光	大塚
501	歴史資料	区画整理竣工記念碑（祖谷）	福光	祖谷
502	歴史資料	熊野神社神殿新築記念碑	福光	野地
503	歴史資料	栗山佐八郎慰霊碑	福光	土生新
504	歴史資料	珪化木石碑	福光	坂本
505	歴史資料	経塚	福光	土生新
506	歴史資料	県境地蔵	福光	祖谷
507	歴史資料	県立公園 医王山碑	福光	祖谷
508	歴史資料	古池米次慰霊碑	福光	岩木
509	歴史資料	故人碑	福光	徳成
510	歴史資料	五郎谷の仏様	福光	立野脇
511	歴史資料	後生一大事碑	福光	土生新
512	歴史資料	御遷座五十周年記念碑	福光	土生新
513	歴史資料	護国慰霊碑	福光	竹内
514	歴史資料	光徳寺 蓮如上人御舊跡碑	福光	法林寺
515	歴史資料	孝貞 高原とよ子碑	福光	祖谷
516	歴史資料	広瀬館小学校跡碑	福光	祖谷
517	歴史資料	広瀬小学校址碑	福光	竹内
518	歴史資料	広谷地区圃場整備事業完工碑	福光	広谷
519	歴史資料	広谷八幡社盤持石	福光	広谷
520	歴史資料	弘法石之跡碑	福光	川西
521	歴史資料	耕地整理記念碑（岩竹）	福光	砂子谷
522	歴史資料	耕地整理記念碑（野地）	福光	野地

No.	種別	名称	地域	住所
523	歴史資料	荒井美蔦香歌碑	福光	久戸
524	歴史資料	荒木堂碑	福光	川西
525	歴史資料	高倉要次郎忠死碑	福光	小二又
526	歴史資料	高田其月句碑	福光	小坂
527	歴史資料	高島彦兵衛慰霊碑	福光	天池
528	歴史資料	高浜虚子句碑	福光	遊部
529	歴史資料	国見公園碑	福光	祖谷
530	歴史資料	砂子谷小南蟹谷中跡地碑	福光	砂子谷
531	歴史資料	参道碑	福光	大西
532	歴史資料	山下榮藏慰霊碑	福光	川西
533	歴史資料	山口市助慰霊碑	福光	立野脇
534	歴史資料	山口勇氣雄慰霊碑	福光	土生新
535	歴史資料	山崎外次郎慰霊碑	福光	広谷
536	歴史資料	山崎寛次郎慰霊碑	福光	人母
537	歴史資料	山崎佐次郎慰霊碑	福光	綱掛
538	歴史資料	山崎兵藏先生胸像	福光	刀利
539	歴史資料	山村宗太慰霊碑	福光	祖谷
540	歴史資料	山田新田用水完工記念碑	福光	天池
541	歴史資料	山田新田用水創開三百年記念碑	福光	細木
542	歴史資料	山田新田用水紛争終末碑	福光	嫁兼
543	歴史資料	山田長保慰霊碑	福光	在房
544	歴史資料	山本義信慰霊碑	福光	土生新
545	歴史資料	山本久間慰霊碑	福光	小院瀬見
546	歴史資料	山本友吉慰霊碑	福光	桑木
547	歴史資料	産学一体碑	福光	福光
548	歴史資料	産子塚	福光	宗守
549	歴史資料	史跡蓮如上人腰掛石	福光	綱掛
550	歴史資料	市川與次郎忠霊塔の灯籠	福光	土生新
551	歴史資料	市野澤発祥の地碑	福光	土生新
552	歴史資料	至誠通神碑	福光	坂本
553	歴史資料	寺田和一郎慰霊碑	福光	法林寺
554	歴史資料	時衆佛土寺廃跡碑	福光	田中
555	歴史資料	時津風の碑	福光	荒木
556	歴史資料	自然石霊巖碑	福光	館
557	歴史資料	七山勝太郎顕彰碑	福光	野地
558	歴史資料	七山勇助慰霊碑	福光	野地
559	歴史資料	篠島久太郎漢詩碑	福光	福光
560	歴史資料	寂然碑	福光	川西
561	歴史資料	宗守城址碑	福光	宗守
562	歴史資料	修路記念碑	福光	刀利
563	歴史資料	小院瀬見神明宮の鳥居	福光	小院瀬見
564	歴史資料	小中勿思句碑	福光	坂本
565	歴史資料	庄助塚碑	福光	中ノ江
566	歴史資料	彰功碑	福光	高島
567	歴史資料	招魂・慰霊碑	福光	砂子谷
568	歴史資料	松永菊臣慰霊碑	福光	土生新
569	歴史資料	松村一彦慰霊碑	福光	松ノ木
570	歴史資料	松村謙三の墓両側の碑	福光	坂本
571	歴史資料	松村謙三生誕百年記念植樹碑	福光	福光
572	歴史資料	松尾芭蕉句碑	福光	福光
573	歴史資料	松本裕次郎慰霊碑	福光	立野脇
574	歴史資料	松本豊蔵顕彰碑	福光	中河内
575	歴史資料	松本利昭句碑	福光	福光
576	歴史資料	上田一助句碑	福光	館
577	歴史資料	常陸山前田常太郎慰霊碑	福光	土山
578	歴史資料	織田孫次郎句碑	福光	法林寺
579	歴史資料	森田義友慰霊碑	福光	山本
580	歴史資料	森田榮吉慰霊碑	福光	道場原
581	歴史資料	真言碑	福光	小山
582	歴史資料	真心霊碑	福光	徳成
583	歴史資料	神田武治慰霊碑	福光	開発
584	歴史資料	神明宮碑	福光	殿
585	歴史資料	神明社碑	福光	土生新
586	歴史資料	親の苦難、愛情、努力碑	福光	川西
587	歴史資料	水口清蔵慰霊碑	福光	小院瀬見
588	歴史資料	水内久太郎慰霊碑	福光	高宮

No.	種別	名称	地域	住所
589	歴史資料	水内弥三郎慰霊碑	福光	高宮
590	歴史資料	崇徳興仁碑	福光	坂本
591	歴史資料	杉本與次郎二慰霊碑	福光	松ノ木
592	歴史資料	是ヶ谷碑	福光	大西
593	歴史資料	勢藤源作慰霊碑	福光	東殿
594	歴史資料	征清偉勲記念碑	福光	福光
595	歴史資料	征清従軍紀功碑	福光	法林寺
596	歴史資料	征清露従軍兵士碑	福光	竹林
597	歴史資料	聖徳太子像	福光	高宮
598	歴史資料	西井博家の墓碑	福光	出村
599	歴史資料	西村政男歌碑	福光	坂本
600	歴史資料	西太美教育発祥地	福光	才川七
601	歴史資料	西太美農村公園碑	福光	才川七
602	歴史資料	斉藤長之丞慰霊碑	福光	岩木
603	歴史資料	石黒小学校校歌碑	福光	川西
604	歴史資料	石黒小学校跡碑	福光	川西
605	歴史資料	石崎彦三郎の妻の碑	福光	和泉
606	歴史資料	石崎彦三郎墓銘碑	福光	和泉
607	歴史資料	石崎木雨句碑	福光	福光
608	歴史資料	石崎柳土句碑	福光	福光
609	歴史資料	先祖 上坂仁八之碑	福光	嫁兼
610	歴史資料	川井勇義慰霊碑	福光	山田
611	歴史資料	川越の蓮如像(掛け軸)	福光	才川七
612	歴史資料	川原政雄顕彰碑	福光	法林寺
613	歴史資料	川合柿山句碑	福光	福光
614	歴史資料	川合柿山句碑	福光	遊部
615	歴史資料	川西工区土地改良竣工記念碑	福光	川西
616	歴史資料	川村藤藏慰霊碑	福光	人母
617	歴史資料	川村福堂句碑	福光	福光
618	歴史資料	川辺清八慰霊碑	福光	才川七
619	歴史資料	川北家五輪の塔	福光	山田
620	歴史資料	戦没者慰霊之碑	福光	才川七
621	歴史資料	戦役記念碑	福光	角田
622	歴史資料	洗心碑	福光	大西
623	歴史資料	船藤幸治慰霊碑	福光	荒木
624	歴史資料	前村氏墓表碑	福光	和泉
625	歴史資料	善性寺跡碑	福光	綱掛
626	歴史資料	善徳寺の墓	福光	山本
627	歴史資料	善徳寺跡碑	福光	山本
628	歴史資料	早川善次郎慰霊碑	福光	小二又
629	歴史資料	総合農用地開発事業南蟹谷地区碑	福光	砂子谷
630	歴史資料	草刈り十字軍三十周年記念碑	福光	川西
631	歴史資料	遭難碑	福光	小二又
632	歴史資料	太嶋長吉慰霊碑	福光	梅原
633	歴史資料	太美山小 福光中 中河内分校跡碑	福光	中河内
634	歴史資料	太美山小 福光中 刀利分校跡碑	福光	刀利
635	歴史資料	太美山小学校下小屋分校跡碑	福光	下小屋
636	歴史資料	太平洋と日本海を桜で碑	福光	中ノ江
637	歴史資料	太平洋戦没士表忠碑	福光	香城寺
638	歴史資料	大井川改修 圃場整備記念碑	福光	大西
639	歴史資料	大宮賣神碑	福光	大西
640	歴史資料	大森儀松先生胸像	福光	白中
641	歴史資料	大典記念	福光	高島
642	歴史資料	棚田五三郎慰霊碑	福光	宗守
643	歴史資料	棚田尚女句碑	福光	祖谷
644	歴史資料	谷浦健一郎歌碑	福光	能美
645	歴史資料	谷浦里子歌碑	福光	能美
646	歴史資料	谷山大三郎慰霊碑	福光	才川七
647	歴史資料	谷村伊左エ門家屋敷跡碑	福光	七曲
648	歴史資料	谷村医峰句碑	福光	才川七
649	歴史資料	谷村庄太郎慰霊碑	福光	小山
650	歴史資料	丹保友一郎慰霊碑	福光	小山
651	歴史資料	地藏尊と供養塔	福光	土生新
652	歴史資料	畜魂碑	福光	坂本
653	歴史資料	畜魂碑	福光	土生新
654	歴史資料	畜魂碑	福光	久戸

No.	種別	名称	地域	住所
655	歴史資料	竹村常次郎慰霊碑	福光	法林寺
656	歴史資料	竹林土地改良総合整備事業碑	福光	竹林
657	歴史資料	竹林圃場整備記念碑	福光	竹林
658	歴史資料	中山雷童句碑	福光	大西
659	歴史資料	中川久造慰霊碑	福光	松ノ木
660	歴史資料	中川正一慰霊碑	福光	八幡
661	歴史資料	中川武之慰霊碑	福光	八幡
662	歴史資料	中段雅晴顕彰碑	福光	松ノ木
663	歴史資料	中島清蔵慰霊碑	福光	中河内
664	歴史資料	中島貞義慰霊碑	福光	吉見
665	歴史資料	中嶋武夫慰霊碑	福光	吉見
666	歴史資料	仲筋伊助顕彰碑	福光	土生新
667	歴史資料	忠魂殉国芳名録碑	福光	岩木
668	歴史資料	忠魂碑	福光	土山
669	歴史資料	忠魂碑	福光	才川七
670	歴史資料	忠魂碑	福光	和泉
671	歴史資料	忠勇義烈永傳芳名碑	福光	福光
672	歴史資料	忠勇義烈永傳芳名碑	福光	祖谷
673	歴史資料	忠霊塔	福光	土生新
674	歴史資料	忠霊塔	福光	荒木
675	歴史資料	鳥居	福光	小院瀬見
676	歴史資料	鎮魂 戦没者御芳名碑	福光	川西
677	歴史資料	塚より出土した板碑	福光	鍛冶
678	歴史資料	辻 宗之助慰霊碑	福光	土生新
679	歴史資料	天神村天満宮建立につながる霊石	福光	天神
680	歴史資料	天牌奉安処碑	福光	砂子谷
681	歴史資料	殿村区画整備完工記念碑	福光	殿
682	歴史資料	殿村福井市…碑(判読不能)	福光	土山
683	歴史資料	田村義治 貞雄 慰霊碑	福光	天池
684	歴史資料	田中三三郎慰霊碑	福光	和泉
685	歴史資料	田島竹馬歌碑	福光	坂本
686	歴史資料	砺中用水完工記念碑	福光	岩木
687	歴史資料	土生区画整理記念碑	福光	土生
688	歴史資料	土生新圃場整備記念碑	福光	土生新
689	歴史資料	土地改良記念碑(才川七)	福光	才川七
690	歴史資料	土地改良梅原区記念碑	福光	梅原
691	歴史資料	刀利ダム竣工の碑	福光	刀利
692	歴史資料	刀利の史話碑	福光	刀利
693	歴史資料	島田清作慰霊碑	福光	小山
694	歴史資料	東太美小学校跡碑	福光	土生新
695	歴史資料	東田幸太郎慰霊碑	福光	松ノ木
696	歴史資料	東與四郎顕彰碑	福光	嫁兼
697	歴史資料	棟方志功歌碑	福光	福光
698	歴史資料	棟方志功歌碑	福光	法林寺
699	歴史資料	湯浅英盛慰霊碑	福光	小坂
700	歴史資料	湯浅外吉慰霊碑	福光	小坂
701	歴史資料	湯浅清吉慰霊碑	福光	天神
702	歴史資料	湯谷欽泉記念碑	福光	湯谷
703	歴史資料	藤山彌三郎慰霊碑	福光	土生新
704	歴史資料	道順外吉慰霊碑	福光	高島
705	歴史資料	得永武志慰霊碑	福光	高島
706	歴史資料	得永立燈句碑	福光	高島
707	歴史資料	得能秋虎句碑	福光	田中
708	歴史資料	内田友三 杉本恒太郎慰霊碑	福光	砂子谷
709	歴史資料	南…碑(判読不能)	福光	高窪
710	歴史資料	南部徳盛 同直吉 忠魂碑	福光	荒木
711	歴史資料	南無阿弥陀佛 釋了道碑	福光	小林
712	歴史資料	南無阿弥陀佛 釋實樹碑	福光	小林
713	歴史資料	日子刺肩別命碑	福光	川西
714	歴史資料	日清戦役記念碑	福光	開発
715	歴史資料	日清戦役忠勲碑	福光	山本
716	歴史資料	日清日露戦捷記念碑	福光	高宮
717	歴史資料	日清日露戦役記念碑	福光	竹内
718	歴史資料	日清日露戦役記念碑	福光	才川七
719	歴史資料	日蓮上人七百回遠忌報恩塔	福光	坂本
720	歴史資料	日露戦役偉勲碑	福光	小山

No.	種別	名称	地域	住所
721	歴史資料	日露戦役記念碑	福光	坂本
722	歴史資料	日露戦役記念碑	福光	小坂
723	歴史資料	日露戦役記念碑	福光	小坂
724	歴史資料	日露戦役記念碑	福光	小坂
725	歴史資料	日露戦役記念碑	福光	一日市
726	歴史資料	日露戦役記念碑	福光	小林
727	歴史資料	日露戦役彰勲碑	福光	広谷
728	歴史資料	日露戦役碑	福光	坂本
729	歴史資料	入植記念碑	福光	土生新
730	歴史資料	念ずれば花ひらく碑	福光	小山
731	歴史資料	念ずれば花ひらく碑	福光	小山
732	歴史資料	農耕是不動碑	福光	土生
733	歴史資料	農地改革記念碑	福光	福光
734	歴史資料	農地開発立野原地区完工碑	福光	土生新
735	歴史資料	巴御前歌碑	福光	福光
736	歴史資料	巴塚碑	福光	福光
737	歴史資料	芭蕉翁碑	福光	福光
738	歴史資料	梅英句碑	福光	和泉
739	歴史資料	梅香山隆永寺碑	福光	土生新
740	歴史資料	白藤関の碑	福光	天池
741	歴史資料	八幡工区区画整理記念碑	福光	八幡
742	歴史資料	盤持石	福光	広谷
743	歴史資料	盤持石	福光	天池
744	歴史資料	表師恩碑	福光	徳成
745	歴史資料	表忠碑	福光	下野
746	歴史資料	不動明王由緒書碑	福光	川合田
747	歴史資料	夫婦石	福光	松ノ木
748	歴史資料	富山縣福光高等女學校跡碑	福光	福光
749	歴史資料	武田吉三郎歌碑	福光	福光
750	歴史資料	武田吉三郎歌碑	福光	福光
751	歴史資料	部落開村記念碑	福光	広谷
752	歴史資料	福光高校校歌碑	福光	福光
753	歴史資料	福光高校校訓碑	福光	福光
754	歴史資料	福光中学校校歌碑	福光	福光
755	歴史資料	福光中部小校校歌碑	福光	法林寺
756	歴史資料	福光町耕地整理記念碑	福光	福光
757	歴史資料	福光南部小福光中白中分校跡碑	福光	白中
758	歴史資料	福寿桜キャンペーン碑	福光	法林寺
759	歴史資料	平助城址碑	福光	土生新
760	歴史資料	平和の鳩碑	福光	荒木
761	歴史資料	平和忠魂碑	福光	遊部
762	歴史資料	平和之礎碑	福光	祖谷
763	歴史資料	米田和市郎忠魂碑	福光	高宮
764	歴史資料	片岸芳久美歌碑	福光	遊部
765	歴史資料	片山遊亭筆家碑	福光	中ノ江
766	歴史資料	圃場整備記念碑(大塚)	福光	大塚
767	歴史資料	圃場整備事業記念碑(香城寺)	福光	香城寺
768	歴史資料	奉安殿寄附者碑	福光	川西
769	歴史資料	宝生山随順寺廟所碑	福光	高宮
770	歴史資料	法邑孫作慰霊碑	福光	竹内
771	歴史資料	法林寺区画整理記念碑	福光	法林寺
772	歴史資料	北川美太郎慰霊碑	福光	糸谷新
773	歴史資料	北島の碑三基	福光	竹林
774	歴史資料	堀次郎右衛門家雕村記念碑	福光	小山
775	歴史資料	堀田宅次郎慰霊碑	福光	和泉
776	歴史資料	本田芳雄慰霊碑	福光	坂本
777	歴史資料	本田北耕句碑	福光	川西
778	歴史資料	万物石(盤持石)	福光	天神
779	歴史資料	無縁佛碑	福光	白中
780	歴史資料	無檀庵碑	福光	土生新
781	歴史資料	明治廿七八年戦役記念碑	福光	福光
782	歴史資料	明治三十七八年戦役記念碑	福光	法林寺
783	歴史資料	明治三十七八年戦死者	福光	角田
784	歴史資料	明治三十七八年戦役記念碑	福光	荒木
785	歴史資料	明治三十七八年戦役記念碑	福光	田中
786	歴史資料	明治二十一年杉浦万兵衛庭の見取り図	福光	土山

No.	種別	名称	地域	住所
787	歴史資料	明治二十七年～戦没者碑	福光	福光
788	歴史資料	明治表忠碑	福光	遊部
789	歴史資料	明神用水碑	福光	才川七
790	歴史資料	木戸幸治慰霊碑	福光	土生新
791	歴史資料	野清八慰霊碑	福光	小坂
792	歴史資料	友誼長在碑	福光	福光
793	歴史資料	友愛創造剛健碑	福光	荒木
794	歴史資料	友情碑	福光	祖谷
795	歴史資料	遊部区画整理記念碑	福光	遊部
796	歴史資料	乱獅子源造慰霊碑	福光	松ノ木
797	歴史資料	裏田矢水句碑	福光	土生
798	歴史資料	陸軍省・疆界碑	福光	土生新
799	歴史資料	陸軍用地・疆界碑	福光	土生新
800	歴史資料	陸軍用地碑	福光	土生新
801	歴史資料	立野原開拓完成碑	福光	土生新
802	歴史資料	溜池完成記念碑	福光	山本
803	歴史資料	狼魂碑	福光	野地
804	歴史資料	力士虎林之碑	福光	才川七
805	歴史資料	輪塔碑	福光	高官
806	歴史資料	靈光上人遺跡碑	福光	坂本
807	歴史資料	蓮如上人ご事績碑	福光	宗守
808	歴史資料	蓮如上人舊跡入口碑	福光	土山
809	歴史資料	蓮如上人歌碑	福光	土山
810	歴史資料	蓮如上人御舊跡 医王山宗善寺碑	福光	才川七
811	歴史資料	蓮如上人御舊跡碑	福光	宗守
812	歴史資料	蓮如上人北園勅化碑	福光	法林寺
813	歴史資料	蓮如上人舊跡	福光	土山
814	歴史資料	蓮如法主御舊跡 随順寺碑	福光	高官
815	歴史資料	和泉土地区画整備事業記念碑	福光	和泉
816	歴史資料	佛心碑	福光	小坂
817	歴史資料	嗚呼戦没七士之碑	福光	大西
818	歴史資料	圓龍山碑	福光	山本
819	歴史資料	澤山喜市郎慰霊碑	福光	土生新
820	歴史資料	澤田豊蔵 俊雄 慰霊碑	福光	吉見
821	歴史資料	盡忠碑	福光	祖谷
822	歴史資料	瞞着川棟方志功碑	福光	法林寺
823	歴史資料	純如上人御旧跡碑	福光	館
824	無形文化財	井波彫刻	井波	井波地内
825	無形文化財	五箇山和紙づくり	平	平
826	有形の民俗文化財	蝦夷錦 七條袷	福野	院林
827	有形の民俗文化財	古い消防用具	福光	福光
828	無形の民俗文化財	井波五月三日の祭礼	井波	井波地内
829	無形の民俗文化財	井波鮫	井波	井波地内
830	無形の民俗文化財	井波の蚕種業	井波	井波地内
831	無形の民俗文化財	井波の八乙女山風神堂祭	井波	大谷
832	無形の民俗文化財	井波八幡宮の古獅子	井波	松島
833	無形の民俗文化財	井波よいやさ祭	井波	井波地内
834	無形の民俗文化財	瑞泉寺の絵解き	井波	井波地内
835	無形の民俗文化財	瑞泉寺の太子伝会	井波	井波地内
836	無形の民俗文化財	安政義人慰霊之碑	井波	井波
837	無形の民俗文化財	瑞泉寺木遣り	井波	井波地内
838	無形の民俗文化財	さばずし	井波・城端	井波・城端
839	無形の民俗文化財	瑞泉寺・善徳寺花祭り	井波・城端	井波・城端
840	無形の民俗文化財	里いも	井波・福野	松野、福野、山野
841	無形の民俗文化財	是安の風祭り	城端	是安
842	無形の民俗文化財	城端愛宕社の祭礼	城端	城端
843	無形の民俗文化財	城端絹織物	城端	城端地内
844	無形の民俗文化財	城端南町の七夕祭	城端	城端地内
845	無形の民俗文化財	城端むぎや祭り	城端	城端地内
846	無形の民俗文化財	善徳寺のお斉	城端	城端地内
847	無形の民俗文化財	善徳寺の虫干し法会	城端	城端地内
848	無形の民俗文化財	善徳寺盤持ち	城端	城端
849	無形の民俗文化財	つごもり大市	城端	城端
850	無形の民俗文化財	縄が池の祭り	城端	養谷北野入会養谷山
851	無形の民俗文化財	盤持ち大会	城端	城端
852	無形の民俗文化財	安居寺涅槃会	福野	安居

No.	種別	名称	地域	住所
853	無形の民俗文化財	上野の熟送り太鼓	福野	上野
854	無形の民俗文化財	恩光寺の地藏盆	福野	福野
855	無形の民俗文化財	スキヤキミーツザワールド	福野	福野地内
856	無形の民俗文化財	大根のよごし	福野	本江
857	無形の民俗文化財	熟送り太鼓	福野	上野
858	無形の民俗文化財	福野歳の大手	福野	福野歳の大手
859	無形の民俗文化財	夜高行灯の練りまわし	福野	野新
860	無形の民俗文化財	尼講	福光	山本
861	無形の民俗文化財	いもぼたち	福光	北山田
862	無形の民俗文化財	山菜の入った煮物	福光	福光
863	無形の民俗文化財	地藏祭り	福光	福光地区
864	無形の民俗文化財	成政酒造	福光	館
865	無形の民俗文化財	ねつおくり・太鼓	福光	福光
866	無形の民俗文化財	春の色食堂のおでん	福光	福光
867	無形の民俗文化財	福光の検地祭	福光	福光
868	無形の民俗文化財	福光春祭り	福光	福光地内
869	無形の民俗文化財	福光火伏神社の火伏祭	福光	福光
870	無形の民俗文化財	福光めでた	福光	福光地内
871	無形の民俗文化財	吉見の一味同心を誓う祭り	福光	吉見
872	無形の民俗文化財	西山木遣り	福光	広谷
873	無形の民俗文化財	干柿	福光・城端	福光・城端
874	無形の民俗文化財	かぼちゃの香ばしかけ	平	平
875	無形の民俗文化財	五箇山麦屋まつり	平	上梨
876	無形の民俗文化財	こきりこ祭り	平	上梨
877	無形の民俗文化財	三笑楽	平	上梨
878	無形の民俗文化財	干しぐさ(草)	平	平
879	無形の民俗文化財	小豆おつけ	平・上平	平・上平
880	無形の民俗文化財	じんだ	平・上平	平・上平
881	無形の民俗文化財	五箇山豆腐	五箇山	平・上平・利賀
882	無形の民俗文化財	五箇山の塩硝づくり	五箇山	平・上平・利賀
883	無形の民俗文化財	五箇山の養蚕業	五箇山	平・上平・利賀
884	無形の民俗文化財	五箇山和紙	五箇山	平・上平・利賀
885	無形の民俗文化財	赤かぶの漬物	全城	市内一円
886	無形の民俗文化財	いとこ煮	全城	市内一円
887	無形の民俗文化財	柿山	全城	市内一円
888	無形の民俗文化財	各地域に伝わる民話	全城	市内一円
889	無形の民俗文化財	かぶら寿司	全城	市内一円
890	無形の民俗文化財	左義長	全城	市内一円
891	無形の民俗文化財	さといも	全城	市内一円
892	無形の民俗文化財	獅子舞	全城	市内一円
893	無形の民俗文化財	市内の獅子舞行事	全城	市内一円
894	無形の民俗文化財	報恩講	全城	市内一円
895	無形の民俗文化財	報恩講料理	全城	市内一円
896	無形の民俗文化財	ゆべし	全城	市内一円
897	無形の民俗文化財	よごし	全城	市内一円
898	遺跡	井波八幡宮	井波	井波
899	遺跡	武部家跡地	井波	三清東
900	遺跡	栃原峠(道)	井波・利賀	栃原
901	遺跡	桜ヶ池および陸軍演習地であった歴史	城端	桜ヶ池
902	遺跡	城端神明宮	城端	城端
903	遺跡	杉山砦	城端	杉山
904	遺跡	縄ヶ池	城端	養谷
905	遺跡	養谷稲荷神社	城端	養谷
906	遺跡	養谷慈雲神社	城端	養谷
907	遺跡	上見城の船着場	城端	上見
908	遺跡	城端城の「おちん」跡	城端	理休
909	遺跡	池川の塩倉跡	城端	城端
910	遺跡	池川の米倉跡	城端	城端
911	遺跡	上野の蝗塚	福野	上野
912	遺跡	タイムカプセル標示石	福野	安居
913	遺跡	高参寺々標	福野	上川崎
914	遺跡	長谷玉神社	福野	安居
915	遺跡	福野神明社	福野	福野
916	遺跡	南野尻小学校跡	福野	百町
917	遺跡	安居寺々標-1	福野	安居
918	遺跡	安居寺々標-2	福野	安居

No.	種別	名称	地域	住所
919	遺跡	安居寺々標一3	福野	安居
920	遺跡	宮参道整備榜示石一A	福野	安居
921	遺跡	宮参道整備榜示石一B	福野	安居
922	遺跡	旧小学校門柱	福野	安居
923	遺跡	三十三所観音巡拝道標	福野	安居
924	遺跡	神明社々標	福野	上川崎
925	遺跡	西野尻小学校跡	福野	安居
926	遺跡	前田孫六慰霊碑	福野	上川崎
927	遺跡	長谷玉神社々標	福野	安居
928	遺跡	土器発掘地榜示石	福野	安居
929	遺跡	愛染苑	福光	福光
930	遺跡	医王山	福光	医王
931	遺跡	石の鳥居	福光	小院瀬見
932	遺跡	加賀藩の銀山	福光	糸谷村
933	遺跡	がらみや(立野新天満宮跡)	福光	土生新
934	遺跡	旧若宮社跡地	福光	小山
935	遺跡	経塚	福光	山本
936	遺跡	蔵原八幡宮	福光	蔵原
937	遺跡	桑山	福光	川西
938	遺跡	啓發小学校跡地	福光	大塚
939	遺跡	光徳寺	福光	法林寺
940	遺跡	神社の鳥居	福光	小院瀬見
941	遺跡	新町、川原町塚の石垣	福光	福光
942	遺跡	竹林小学校跡	福光	竹林
943	遺跡	だまし川	福光	中ノ江
944	遺跡	知源寺	福光	福光
945	遺跡	通称：兵隊道路	福光	山田雁巻島
946	遺跡	刀利ダム	福光	刀利
947	遺跡	十村役 得能家屋敷跡	福光	田中
948	遺跡	とんび岩	福光	福光
949	遺跡	火伏石	福光	福光・西町
950	遺跡	福光宇佐八幡宮	福光	福光
951	遺跡	福光宇佐八幡宮境内石垣	福光	福光
952	遺跡	妙敬寺の庭園と如尼の廟所	福光	館
953	遺跡	医王山 堂珍振開住寺跡	福光	才川七
954	遺跡	一つ松紋兵衛の碑	福光	福光
955	遺跡	白中	福光	白中
956	遺跡	下小屋	福光	刀利谷
957	遺跡	経塚	福光	土生新
958	遺跡	行者窟	福光	才川七
959	遺跡	産子塚	福光	宗守
960	遺跡	小院瀬見発電所跡	福光	小院瀬見
961	遺跡	小院瀬見発電所跡取水トンネル	福光	小院瀬見
962	遺跡	銭屋の碑	福光	宗守
963	遺跡	祖先藤原鎌足伊東家代々之墓	福光	大西
964	遺跡	鍛冶 板石塔婆(板碑)	福光	鍛冶
965	遺跡	知源寺の石垣	福光	福光
966	遺跡	中河内	福光	刀利谷
967	遺跡	瓢箪池	福光	天池
968	遺跡	不動滝	福光	刀利谷
969	遺跡	平家落人の洞窟跡	福光	白中
970	遺跡	利波河渡し舟場跡	福光	利波河
971	遺跡	蓮如上人腰掛石・座像石・虎石	福光	高窪
972	遺跡	佛崖	福光	小院瀬見
973	遺跡	尹良王の塚	福光	大塚
974	遺跡	郷土館	平	東中江
975	遺跡	小瀬峠(道)	上平	小瀬
976	遺跡	合掌大橋の橋脚部にある公園	上平	成出
977	遺跡	加越線跡	全域	市内一円
978	遺跡	神社	全域	市内一円
979	名勝地	閑乗寺公園からの眺望	井波	閑乗寺
980	名勝地	安居寺周囲からの眺望	福野	安居
981	名勝地	医王山とその眺望	福光	才川七
982	名勝地	釜ヶ淵	福光	嫁兼
983	名勝地	殿様お休みの庭	福光	土生新
984	名勝地	宝生山 随順寺の庭園	福光	高宮

No.	種別	名称	地域	住所
985	名勝地	妙敬寺の庭園	福光	館
986	名勝地	赤祖父湖と周囲の景観	井口	井口
987	名勝地	相倉の棚田	平	相倉
988	名勝地	人形山の雪絵	平	田向
989	名勝地	菅沼の雪持林	上平	菅沼
990	名勝地	金剛堂山	利賀	利賀村上百瀬
991	動物・植物・地質鉱物	院瀬見春日社の大杉	井波	院瀬見
992	動物・植物・地質鉱物	井波八幡宮の大杉	井波	松島
993	動物・植物・地質鉱物	サンショウウオ	井波	大谷
994	動物・植物・地質鉱物	瑞泉寺のイチヨウ	井波	井波
995	動物・植物・地質鉱物	高瀬遺跡近くのホタル	井波	高瀬
996	動物・植物・地質鉱物	高瀬神社の大杉	井波	高瀬
997	動物・植物・地質鉱物	高屋の大杉	井波	高屋
998	動物・植物・地質鉱物	藤橋八幡宮の大杉	井波	藤橋
999	動物・植物・地質鉱物	不動滝	井波	大谷
1000	動物・植物・地質鉱物	ゆのきのき	井波	北川
1001	動物・植物・地質鉱物	不動滝と霊水	井波	大谷
1002	動物・植物・地質鉱物	布滝	井波	東大谷
1003	動物・植物・地質鉱物	天池	城端	細野
1004	動物・植物・地質鉱物	泉沢神社の大杉	城端	泉沢
1005	動物・植物・地質鉱物	岩割の清水	城端	
1006	動物・植物・地質鉱物	上田家の大杉	城端	北野
1007	動物・植物・地質鉱物	大鋸屋神明社の境内林	城端	大鋸屋
1008	動物・植物・地質鉱物	金戸神明社の境内林	城端	金戸
1009	動物・植物・地質鉱物	上宗神明社の境内林	城端	上宗
1010	動物・植物・地質鉱物	北清家の大スギ	城端	盛新
1011	動物・植物・地質鉱物	北野天満宮の境内林	城端	北野
1012	動物・植物・地質鉱物	樺の木	城端	養谷
1013	動物・植物・地質鉱物	根井家のケヤキ	城端	西明
1014	動物・植物・地質鉱物	桜が池の松の木	城端	立野原東
1015	動物・植物・地質鉱物	慈雲神社境内林	城端	養谷
1016	動物・植物・地質鉱物	神明通の桜並木	城端	城端
1017	動物・植物・地質鉱物	水月寺の境内林	城端	城端
1018	動物・植物・地質鉱物	つくばね神社の境内林	城端	林道
1019	動物・植物・地質鉱物	中尾神社のスギ	城端	中尾
1020	動物・植物・地質鉱物	縄が池 縄文杉	城端	養谷北野入会養谷山
1021	動物・植物・地質鉱物	縄が池 千年スギ	城端	養谷北野入会養谷山
1022	動物・植物・地質鉱物	縄が池の神木	城端	養谷北野入会養谷山
1023	動物・植物・地質鉱物	南砺市西明の屋敷林	城端	西明
1024	動物・植物・地質鉱物	南砺市養谷の屋敷林	城端	養谷
1025	動物・植物・地質鉱物	西光寺の三本松	城端	細野
1026	動物・植物・地質鉱物	信末住吉社の境内林	城端	信末
1027	動物・植物・地質鉱物	東新田神社の境内林	城端	城端
1028	動物・植物・地質鉱物	不動滝	城端	細野
1029	動物・植物・地質鉱物	不吹堂級長戸辺神社の境内林	城端	是安
1030	動物・植物・地質鉱物	細木神明社の境内林	城端	細木
1031	動物・植物・地質鉱物	細野熊野社の境内林	城端	細野
1032	動物・植物・地質鉱物	細野熊野神社 境内林	城端	細野
1033	動物・植物・地質鉱物	正谷の大スギ	城端	養谷
1034	動物・植物・地質鉱物	松田家のスギ	城端	金戸
1035	動物・植物・地質鉱物	養谷神明社境内林	城端	養谷
1036	動物・植物・地質鉱物	養谷神明社境内林	城端	養谷
1037	動物・植物・地質鉱物	向野ヒガン桜	城端	野口
1038	動物・植物・地質鉱物	吉松神社の境内林	城端	北野
1039	動物・植物・地質鉱物	理休八幡宮のスギ	城端	理休
1040	動物・植物・地質鉱物	小矢部川沿いの桜並木	福光	福光
1041	動物・植物・地質鉱物	おんな石	福光	立野脇
1042	動物・植物・地質鉱物	鍛冶の湧き水	福光	鍛冶
1043	動物・植物・地質鉱物	桑山石	福光	川西
1044	動物・植物・地質鉱物	正珪石(福光砒)	福光	才川七
1045	動物・植物・地質鉱物	バクチ谷	福光	樋瀬戸
1046	動物・植物・地質鉱物	福光交流センター前庭の桜	福光	福光
1047	動物・植物・地質鉱物	福吉橋から見える桜	福光	福光
1048	動物・植物・地質鉱物	槍の先水源地	福光	館
1049	動物・植物・地質鉱物	釜ヶ淵	福光	嫁兼
1050	動物・植物・地質鉱物	蛇谷峽	福光	吉見

No.	種別	名称	地域	住所
1051	動物・植物・地質鉱物	小矢部川の巨石	福光	小院瀬見
1052	動物・植物・地質鉱物	緋吊りの滝	福光	才川七
1053	動物・植物・地質鉱物	蓮如清水	福光	立野脇
1054	動物・植物・地質鉱物	池田熊野社の大イチョウ	井口	池田
1055	動物・植物・地質鉱物	井口神明宮の大杉	井口	井口
1056	動物・植物・地質鉱物	川上中神明宮の大杉	井口	川上中
1057	動物・植物・地質鉱物	蛇喰正覚寺の大杉	井口	蛇喰
1058	動物・植物・地質鉱物	蛇喰の螢の光	井口	蛇喰
1059	動物・植物・地質鉱物	愛宕社の大杉	平	寿川
1060	動物・植物・地質鉱物	愛宕社の大栴	平	大崩島
1061	動物・植物・地質鉱物	入谷道場大杉	平	入谷
1062	動物・植物・地質鉱物	阿別当神明宮のけやきの木	利賀	利賀村阿別当
1063	動物・植物・地質鉱物	阿別当神明社の銀杏の木	利賀	利賀村阿別当
1064	動物・植物・地質鉱物	岩瀧蛭子社の銀杏の木	利賀	利賀村岩瀧
1065	動物・植物・地質鉱物	岩瀧蛭子社の杉の木	利賀	利賀村岩瀧
1066	動物・植物・地質鉱物	大勘場の桂の木	利賀	利賀村大勘場
1067	動物・植物・地質鉱物	大勘場八幡宮の杉の木	利賀	利賀村大勘場
1068	動物・植物・地質鉱物	大牧のケヤキの木	利賀	利賀村大牧
1069	動物・植物・地質鉱物	押場神明宮の杉の木	利賀	利賀村押場
1070	動物・植物・地質鉱物	上島神明宮の銀杏の木	利賀	利賀村上島
1071	動物・植物・地質鉱物	上島神明宮の栗の木	利賀	利賀村上島
1072	動物・植物・地質鉱物	上島神明宮の杉の木	利賀	利賀村上島
1073	動物・植物・地質鉱物	上島神明宮の杉の木	利賀	利賀村上島
1074	動物・植物・地質鉱物	上村神明宮の杉の木	利賀	利賀村
1075	動物・植物・地質鉱物	北豆谷のけやきの木	利賀	利賀村北豆谷
1076	動物・植物・地質鉱物	北豆谷の栴の木	利賀	利賀村北豆谷
1077	動物・植物・地質鉱物	栗当のけやきの木	利賀	利賀村栗当
1078	動物・植物・地質鉱物	栗当の栴の木	利賀	利賀村栗当
1079	動物・植物・地質鉱物	加茂社のケヤキの木	利賀	利賀村百瀬川
1080	動物・植物・地質鉱物	加茂社の杉の木	利賀	利賀村百瀬川
1081	動物・植物・地質鉱物	加茂社のミズナラの木	利賀	利賀村百瀬川
1082	動物・植物・地質鉱物	坂上の桂の木	利賀	利賀村坂上
1083	動物・植物・地質鉱物	下原八幡宮のけやきの木	利賀	利賀村下原
1084	動物・植物・地質鉱物	下原八幡宮の杉の木	利賀	利賀村下原
1085	動物・植物・地質鉱物	下村神明宮のけやきの木	利賀	利賀村
1086	動物・植物・地質鉱物	下村神明宮の杉の木	利賀	利賀村
1087	動物・植物・地質鉱物	下村神明宮の杉の木	利賀	利賀村
1088	動物・植物・地質鉱物	斉光寺の銀杏の木	利賀	利賀村北豆谷
1089	動物・植物・地質鉱物	千束八幡宮のけやきの木	利賀	利賀村千束
1090	動物・植物・地質鉱物	草嶺八幡宮の銀杏の木	利賀	利賀村草嶺
1091	動物・植物・地質鉱物	高沼の栴の木	利賀	利賀村高沼
1092	動物・植物・地質鉱物	高藤宗治の杉の木	利賀	利賀村岩瀧
1093	動物・植物・地質鉱物	谷内の桂の木	利賀	利賀村百瀬川
1094	動物・植物・地質鉱物	谷内のけやきの木	利賀	利賀村百瀬川
1095	動物・植物・地質鉱物	田の島神明宮の杉の木	利賀	利賀村田の島
1096	動物・植物・地質鉱物	利賀興真寺の杉の木	利賀	利賀村
1097	動物・植物・地質鉱物	利賀興真寺の杉の木1	利賀	利賀村
1098	動物・植物・地質鉱物	栃原鳥屋神社のけやきの木	利賀	利賀村栃原
1099	動物・植物・地質鉱物	栃原鳥屋神社の杉の木	利賀	利賀村栃原
1100	動物・植物・地質鉱物	中口の栴の木	利賀	利賀村中口
1101	動物・植物・地質鉱物	細島熊野社のカツラの木	利賀	利賀村細島
1102	動物・植物・地質鉱物	細島熊野社の栗の木	利賀	利賀村細島
1103	動物・植物・地質鉱物	細島熊野社の杉の木	利賀	利賀村細島
1104	動物・植物・地質鉱物	細島熊野社のブナの木	利賀	利賀村細島
1105	動物・植物・地質鉱物	宮の下公園前のけやきの木	利賀	利賀村百瀬川
1106	動物・植物・地質鉱物	山の神のブナの木	利賀	利賀村阿別当
1107	動物・植物・地質鉱物	山の神のブナの木	利賀	利賀村阿別当
1108	動物・植物・地質鉱物	高沼八幡宮の杉の木	利賀	利賀村高沼
1109	動物・植物・地質鉱物	河川敷の桜並木	全域	市内一円
1110	動物・植物・地質鉱物	河川敷のホタル	全域	市内一円
1111	文化的景観	散居村風景	井波	閑乗寺
1112	文化的景観	閑乗寺からの散居景観	井波・福野	井波・福野
1113	文化的景観	柿畑	城端	大鉦屋
1114	文化的景観	原山牧場からの景観	城端	養谷北野入会養谷山
1115	文化的景観	岩木地区の景観	福光	岩木
1116	文化的景観	丸山展望台からの散居景観	井口・城端	井口・城端

No.	種別	名称	地域	住所
1117	文化的景観	箆渡釣鐘堂からの風景	平	平
1118	文化的景観	上梨地区の景観	平	上梨
1119	文化的景観	五箇山相倉茅場	平	相倉ほか
1120	文化的景観	人形山展望所	平	平
1121	文化的景観	五箇山上平茅場	上平	菅沼ほか
1122	文化的景観	西赤尾地区の景観	上平	西赤尾
1123	文化的景観	利賀村地区の景観	利賀	利賀村利賀
1124	文化的景観	屋敷林(カイニョ)	全域	市内一円
1125	伝統的建造物群	井波のまちなみ(旧町部)	井波	井波
1126	伝統的建造物群	本町通り	井波	井波
1127	伝統的建造物群	八日町通り	井波	井波
1128	伝統的建造物群	八日町通り	井波	井波
1129	伝統的建造物群	城端のまちなみ(旧町部)	城端	城端
1130	伝統的建造物群	福野のまちなみ(旧町部)	福野	福野
1131	伝統的建造物群	福光のまちなみ(旧町部)	福光	福光
1132	文化財の保存技術	祭屋台製作修理技術	井波・城端・福光	井波・城端・福光
1133	文化財の保存技術	茅採取	平・上平	平・上平
1134	文化財の保存技術	茅葺	五箇山	平・上平・利賀
1135	その他	南砺市井波	井波	井波
1136	その他	閑乗寺公園	井波	井波
1137	その他	八乙女山一帯	井波	井波
1138	その他	桜ヶ池	城端	立野原
1139	その他	立野原西から見える景色	城端	立野原西
1140	その他	つくばね山頂からの展望	城端	城端
1141	その他	つくばね森林公園一帯	城端	林道
1142	その他	養谷地区墓地からの景観	城端	養谷
1143	その他	IOX-A ROSA	福光	福光
1144	その他	ぬくもりの郷	福光	小又
1145	その他	東町商店街から丸の内商店街	福光	福光
1146	その他	ゴミがない美しい町	全域	市内一円
1147	その他	街並み	全域	市内一円
1148	その他	夜空の星の美しさ(特に雨上がりの夜)	全域	市内一円

3. 南砺市の埋蔵文化財包蔵地一覧

No.	遺跡名	地区	所在地	時代
1	金戸館跡	城端	国広	中世、近世、縄文
2	金戸経塚	城端	金戸	中世
3	城端城跡	城端	城端	近世、中世
4	西原遺跡	城端	野口	縄文、中世、近世
5	城端中学校北側遺跡	城端	城端	縄文
6	京塚B遺跡	城端	南原	縄文、中世
7	京塚A遺跡	城端	南原	縄文
8	幸台A遺跡	城端	京塚	旧石器、縄文
9	幸台C遺跡	城端	京塚	縄文
10	幸台B遺跡	城端	京塚	縄文
11	南原J遺跡	城端	南原	縄文
12	南原K遺跡	城端	南原	縄文
13	南原I遺跡	城端	南原	縄文
14	南原C遺跡	城端	南原	旧石器、縄文
15	南原B遺跡	城端	南原	縄文
16	南原A遺跡	城端	南原	縄文
17	南原N遺跡	城端	南原	旧石器、縄文
18	南原E遺跡	城端	南原	旧石器
19	南原D遺跡	城端	南原	縄文、弥生
20	南原F遺跡	城端	南原	縄文、弥生
21	南原M遺跡	城端	南原	縄文、古代
22	中平遺跡	城端	中平	縄文
23	中台G遺跡	城端	南原	旧石器、縄文
24	中台F遺跡	城端	南原	縄文
25	中台E遺跡	城端	南原	縄文
26	中台B遺跡	城端	南原	旧石器、縄文
27	中台C遺跡	城端	南原	縄文
28	ウツダイラP遺跡	城端	南原	縄文
29	ウツダイラQ遺跡	城端	南原	縄文
30	笹倉遺跡	城端	南原	縄文
31	ウツダイラO遺跡	城端	南原	縄文
32	ウツダイラJ遺跡	城端	南原	縄文
33	ウツダイラG遺跡	城端	南原	旧石器
34	ウツダイラH遺跡	城端	南原	旧石器、縄文
35	ウツダイラI遺跡	城端	南原	旧石器、縄文
36	ウツダイラK遺跡	城端	南原	縄文
37	ウツダイラB遺跡	城端	南原	縄文
38	ウツダイラM遺跡	城端	南原	縄文
39	ウツダイラA遺跡	城端	南原	縄文
40	ウツダイラE遺跡	城端	南原	縄文
41	ウツダイラF遺跡	城端	南原	縄文
42	南原L遺跡	城端	南原	旧石器
43	南原G遺跡	城端	南原	縄文
44	西山C遺跡	城端	南原	縄文
45	西山B遺跡	城端	南原	縄文、弥生、中世
46	西山A遺跡	城端	南原	縄文
47	ウツダイラD I遺跡	城端	南原	旧石器、縄文
48	ウツダイラD II遺跡	城端	南原	旧石器、縄文
49	西山D遺跡	城端	南原	縄文
50	ウツダイラC遺跡	城端	南原	旧石器、縄文、古代
51	ウツダイラL遺跡	城端	南原	旧石器、縄文
52	ウツダイラN遺跡	城端	南原	縄文
53	西原D遺跡	城端	南原	縄文
54	西原C遺跡	城端	南原	旧石器、縄文、古代
55	西原A遺跡	城端	南原	旧石器、縄文
56	西原B遺跡	城端	南原	縄文、中世
57	上見城跡	城端	上見字瀬戸山	中世
58	平A遺跡	城端	上見字瀬戸山	旧石器、縄文
59	平B遺跡	城端	上見字瀬戸山	縄文
60	平C遺跡	城端	上見字瀬戸山	縄文
61	盛新遺跡	城端	盛新	不明
62	瀬戸A遺跡	城端	瀬戸	不明

No.	遺跡名	地区	所在地	時代
63	瀬戸B遺跡	城端	瀬戸	不明
64	大谷島南遺跡	城端	大谷島	縄文
65	瀬戸C遺跡	城端	瀬戸・大谷島	不明
66	大谷島遺跡	城端	大谷島	旧石器、縄文
67	大鋸屋A遺跡	城端	中尾	不明
68	大鋸屋B遺跡	城端	中尾	不明
69	大鋸屋C遺跡	城端	中尾	不明
70	大鋸屋D遺跡	城端	大鋸屋	不明
71	北野上林B遺跡	城端	北野・井口	縄文
72	桜ヶ池A遺跡	城端	桜ヶ池	中世・近世
73	桜ヶ池B遺跡	城端	桜ヶ池	中世
74	大鋸屋南遺跡	城端	大鋸屋	縄文
75	上見II遺跡	城端	上見	不明
76	壇の坂館跡	城端	大鋸屋	室町
77	善徳寺前遺跡	城端	城端	中世・近世
78	桜ヶ池C遺跡	城端	桜ヶ池	旧石器・古代・中世・近世
79	北野上林A遺跡	城端	北野・井口	縄文
80	養谷A遺跡	城端	養谷	中世・近世
81	養谷B遺跡	城端	養谷	中世・近世
82	細野A遺跡	城端	細野	縄文、中世、近世
83	祖山遺跡	平	祖山	縄文
84	杉尾遺跡	平	杉尾	縄文
85	渡原遺跡	平	渡原	縄文
86	大崩島遺跡	平	大崩島	縄文
87	寿川遺跡	平	寿川	縄文
88	高草嶺遺跡	平	高草嶺字山田	縄文
89	東中江遺跡	平	東中江字西平	縄文、弥生、古代、中世
90	下出遺跡	平	下出字池の尻	縄文
91	下出経塚	平	下出字経塚田	室町
92	籠渡遺跡	平	籠渡	縄文
93	入谷島遺跡	平	下出字入谷島	縄文
94	山の神峠地蔵塔	平	山の神峠	近世
95	下梨花房遺跡	平	下梨	縄文、古代、中世
96	下梨上林遺跡	平	下梨字上林	縄文
97	天王山墳墓	平	下梨	中世
98	下梨こもむら遺跡	平	下梨字こもむら	縄文
99	藤井城跡	平	下梨字馬馳場	縄文、中世
100	下梨馬馳場遺跡	平	下梨字馬馳場	縄文
101	下梨上ノ平遺跡	平	下梨字上ノ平	縄文
102	下梨中ノ平遺跡	平	下梨字中ノ平	縄文
103	小来栖遺跡	平	小来栖字上村口	縄文
104	来栖遺跡	平	来栖字岩野	縄文
105	鹿熊峠地蔵塔	平	相倉	近世
106	峠遺跡	平	相倉	縄文
107	上梨集落雪崩防壁	平	上梨	近世
108	上梨遺跡	平	上梨字家来	縄文
109	田向遺跡	平	田向字大平	縄文
110	流刑人建立の墓石	平	田向	近世
111	八若山城跡	上平	猪谷	中世
112	高草嶺遺跡	上平	猪谷	縄文
113	八若城跡	上平	猪谷	中世
114	皆葎遺跡	上平	皆葎	縄文
115	下島遺跡	上平	猪谷	縄文
116	小原遺跡	上平	小原	縄文
117	細島遺跡	上平	細島	縄文、中世、近世
118	菅沼遺跡	上平	菅沼	縄文、近世
119	小瀬遺跡	上平	小瀬	縄文
120	漆谷城跡	上平	漆谷	中世
121	漆谷遺跡	上平	漆谷	縄文
122	上中田遺跡	上平	上中田	縄文
123	東赤尾遺跡	上平	東赤尾	縄文
124	真木経塚	上平	真木	室町

No.	遺跡名	地区	所在地	時代
125	赤尾経塚	上平	西赤尾	室町
126	角洲刑部左衛門の墓	上平	西赤尾	近世
127	西赤尾遺跡	上平	西赤尾	縄文、室町
128	丸岡城跡	上平	西赤尾	中世
129	西赤尾上野遺跡	上平	西赤尾	縄文
130	旧白川街道	上平	西赤尾	近世
131	楮遺跡	上平	楮	縄文
132	仙納原遺跡	利賀	利賀村仙納原	縄文
133	高沼遺跡	利賀	利賀村高沼	縄文
134	押場遺跡	利賀	利賀村押場	縄文
135	北豆谷遺跡	利賀	利賀村北豆谷	縄文
136	大豆谷遺跡	利賀	利賀村大豆谷	縄文
137	利賀東山遺跡	利賀	利賀村利賀	縄文
138	岩淵久保平遺跡	利賀	利賀村岩淵	縄文
139	北島遺跡	利賀	利賀村北島	縄文
140	細島ノ平遺跡	利賀	利賀村細島	縄文
141	上畠遺跡	利賀	利賀村上畠	縄文、中世
142	坂上望ヶ原遺跡	利賀	利賀村坂上字望ヶ原	縄文
143	坂上御坊平遺跡	利賀	利賀村坂上	縄文
144	坂上赤谷遺跡	利賀	利賀村坂上	縄文
145	阿別当遺跡	利賀	利賀村阿別当	縄文
146	伝大野権兵衛塚	利賀	利賀村上百瀬字中村	中世
147	八乙女山砦跡	利賀	利賀村下原	中世
148	矢張下島遺跡	利賀	利賀村矢張下島	縄文、室町、中世、近世
149	利賀下島遺跡	利賀	利賀村下島	平安・南北朝・近世
150	長崎遺跡	利賀	利賀村長崎	鎌倉
151	栃原念仏道場跡	利賀	利賀村栃原	中世
152	大豆谷比丘屋敷跡	利賀	利賀村大豆谷	中世
153	栃原峠東堀切	利賀	利賀村栃原峠	中世
154	栃原峠西堀切	利賀	利賀村栃原峠	中世
155	坂上権現平遺跡	利賀	利賀村坂上字原	中世
156	坂上東山遺跡	利賀	利賀村坂上	室町
157	坂上館遺跡	利賀	利賀村坂上	中世
158	勸学院田址	井波	高瀬	古代
159	高瀬鎌倉屋敷跡	井波	高瀬	中世
160	高瀬釣鐘堀遺跡	井波	高瀬字神子畑	古代
161	大宮司田遺跡	井波	高瀬	鎌倉
162	高瀬遺跡	井波	高瀬	縄文～中世
163	大藪遺跡	井波	井波(栄町)	平安
164	坪野雪舟田遺跡	井波	坪野	中世
165	井波中学校遺跡	井波	井波	縄文
166	井波城跡	井波	井波字古城跡	中世
167	閑乗寺遺跡	井波	閑乗寺	縄文
168	止観寺跡	井波	志観寺字梅谷	中世
169	連代寺中之島遺跡	井波	連代寺	縄文
170	清玄寺跡	井波	清玄寺字袋	中世
171	錢丸山遺跡	井波	清玄寺	室町
172	東城寺遺跡	井波	東城寺字北浦	縄文、古代
173	沖遺跡	井波	沖字名宮	古代
174	院瀬見滝谷遺跡	井波	院瀬見字前田	縄文、古代
175	院瀬見葉師遺跡	井波	院瀬見字東山	縄文
176	井波丸山城跡	井波	沖字崩	中世
177	八乙女山砦跡	井波	大谷字大平	中世
178	井波鶏塚	井波	古峠	不明
179	戸板遺跡	井波	戸板	古代・中世
180	山見遺跡	井波	山見	近世
181	瑞泉寺瓦窯跡	井波	井波(今町)	近世
182	井波西別院境内遺跡	井波	井波	近世
183	栃原峠東堀切	井波	栃原	中世
184	栃原峠西堀切	井波	栃原	中世
185	西小丸山遺跡	井口	久保西小丸山	縄文、平安、中世
186	北野上林B遺跡	井口	北野・井口	縄文、平安
187	井口遺跡	井口	井口	縄文、古代
188	井口南遺跡	井口	井口	縄文、中世
189	井口A遺跡	井口	井口、蛇喰	古代～近世

No.	遺跡名	地区	所在地	時代
190	久保・池田NO.2遺跡	井口	久保	縄文、古代、中世
191	久保・池田NO.3遺跡	井口	久保	縄文、古代～近世
192	久保・池田NO.4遺跡	井口	池田	中世
193	久保・池田NO.5遺跡	井口	池田	中世
194	久保・池田NO.6遺跡	井口	池田	縄文、鎌倉
195	久保・池田NO.7遺跡	井口	池田	室町
196	井口城跡	井口	池尻字勘定島	縄文、古代～近世
197	池尻遺跡	井口	池尻	縄文、古代～近世
198	川上中遺跡	井口	川上中	平安・中世・近世
199	川上中土居の宮遺跡	井口	川上中	中世
200	蛇喰證據地遺跡	井口	川上中	平安
201	蛇喰タケダン遺跡	井口	蛇喰	室町
202	蛇喰善休寺谷遺跡	井口	蛇喰	古代、中世
203	蛇喰正覚寺遺跡	井口	蛇喰	縄文、古代～近世
204	宮後キンケン塚	井口	宮後	古代・中世
205	池田堂屋敷遺跡	井口	久保	古代・中世
206	久保石塚	井口	久保	平安
207	赤祖父谷コヤバ平遺跡	井口	赤祖父谷	古代
208	寺山中世墳墓群	井口	寺山	鎌倉
209	持掛谷遺跡	井口	宮後	縄文
210	大野遺跡	井口	大野	縄文
211	蛇喰A遺跡	井口	蛇喰	縄文、古代～近世
212	蛇喰C遺跡	井口	蛇喰	古代・中世
213	安居寺古墳群	福野	安居	古墳
214	茶畑遺跡	福野	安居	古墳
215	御陵山	福野	安居	中世
216	石黒墳墓	福野	安居寺口	中世
217	堂山遺跡	福野	安居	旧石器、縄文、古代
218	安居D遺跡	福野	安居	弥生・古墳
219	安居C遺跡	福野	安居	縄文
220	安居遺跡	福野	安居	弥生終
221	堀池島遺跡	福野	安居字堀池島	縄文、古墳～中世
222	五百歩遺跡	福野	安居	旧石器～近世
223	三本松遺跡	福野	安居	縄文～近代
224	安居一里塚	福野	安居	近世?
225	善法寺遺跡	福野	安居	古代
226	善法寺古墳群	福野	安居	古墳
227	安居竊跡群	福野	安居	古墳～古代
228	滝寺跡	福野	滝寺	飛鳥白鳳
229	前田館跡	福野	前田	戦国
230	五郎塚・六郎塚	福野	野尻	中世
231	野尻遺跡	福野	野尻	縄文～近世
232	野尻城跡	福野	野尻字養正庵	中世・近世
233	上津遺跡	福野	上津	平安・中世
234	柴田屋館跡	福野	柴田屋字塚田島	戦国
235	礼拝塚	福野	二日町	室町
236	寺家新屋敷館跡	福野	や小た	縄文、弥生、古代～近世
237	寺家廃寺跡	福野	寺家	平安、中世、近世
238	院林遺跡	福野	院林、寺家	縄文、奈良、平安、中世
239	田尻遺跡	福野	田尻	縄文、古代～近世
240	田尻丸塚	福野	田尻	中世
241	苗島神明社南遺跡	福野	苗島	縄文
242	雨潜遺跡	福野	雨潜	縄文
243	三清館跡	福野	三清西	戦国
244	田屋川原古戦場	福野	田屋	室町
245	森清遺跡	福野	森清、安清	縄文～近世
246	安居城跡	福野	安居	中世
247	地藏林遺跡	福野	安居	不明
248	寺家遺跡	福野	寺家	縄文、古代～近世
249	八塚遺跡	福野	八塚	縄文、古代、中世
250	八塚神明社遺跡	福野	八塚	縄文、中世、近世
251	八塚殿林遺跡	福野	八塚	縄文
252	院林北遺跡	福野	院林	中世・近世
253	田尻北遺跡	福野	田尻	古代～近世
254	三清遺跡	福野	三清西	古代・中世

No.	遺跡名	地区	所在地	時代
255	江田東遺跡	福野	江田	古代
256	江田南遺跡	福野	江田	古代
257	古戦場南遺跡	福野	広安	古代・近世
258	石田遺跡	福野	石田・広安	縄文、古代、中世
259	広安南遺跡	福野	石田・広安	古代・中世
260	広安北1遺跡	福野	広安	古代
261	広安北2遺跡	福野	広安	古代・中世
262	新邸遺跡	福野	新邸	縄文
263	下吉江南遺跡	福野	下吉江	古代・中世・近世
264	下吉江遺跡	福野	下吉江	古代・中世
265	桐木遺跡	福野	桐木	古代・中世・近世
266	前田遺跡	福野	前田・三屋・桐木	古代・近世
267	本江南遺跡	福野	本江	古代・中世
268	柴田屋北浦遺跡	福野	柴田屋	古代・中世
269	柴田屋川西遺跡	福野	柴田屋	古代・中世
270	大堤遺跡	福野	安居	縄文
271	安居墳墓群	福野	安居	弥生
272	軸屋遺跡	福野	福野軸屋	縄文
273	野尻東遺跡	福野	野尻	縄文～中世
274	人母ンモヤマ遺跡	福光	人母字下山	旧石器、縄文
275	人母ンモヤマ西遺跡	福光	人母字下山	旧石器、縄文
276	人母I遺跡	福光	人母字下山	縄文
277	人母II遺跡	福光	人母字下山	旧石器
278	人母III遺跡	福光	人母字下山	縄文
279	人母茂谷遺跡	福光	人母字茂谷	縄文、古代
280	人母茂谷西遺跡	福光	人母字茂谷	不明
281	人母ウルシバラ遺跡	福光	人母	縄文
282	高木場御坊跡	福光	高窪	中世
283	高窪遺跡	福光	砂子谷	縄文
284	蔵原A遺跡	福光	蔵原	縄文
285	蔵原B遺跡	福光	蔵原	縄文
286	熊野社遺跡	福光	土山	近世
287	土山御坊・御峰城跡	福光	土山	中世
288	領塚	福光	小又	中世
289	笹塚遺跡	福光	川合田	中世
290	大休場遺跡	福光	坂本	近世
291	堂平遺跡	福光	坂本	不明
292	法林寺尾遺跡	福光	坂本	不明
293	笠取山炭塚	福光	山本	不明
294	善法寺遺跡	福光	岩安	奈良・平安
295	岩安神明神社遺跡	福光	岩安	中世～近世
296	善法寺法印墓	福光	岩安字善法寺島	中世
297	善法寺古墳群	福光	岩安	古墳
298	岩安遺跡	福光	岩安	縄文、古代
299	岩木遺跡	福光	岩木	縄文～中世
300	岩木経塚	福光	岩木	中世
301	北谷古窯跡群	福光	岩木字北谷	奈良・平安
302	北谷遺跡	福光	岩木字北谷	縄文
303	志留志塚	福光	岩木	古代、中世
304	寛勝寺跡	福光	岩木	近世
305	中宮谷窯跡	福光	岩木字中宮谷	古代
306	諏訪社跡	福光	岩木	近世
307	岩木尻広谷窯跡	福光	岩木字尻広谷	古代
308	愛宕社跡	福光	岩木	近世
309	高福城跡	福光	西勝寺	中世
310	最勝寺跡	福光	西勝寺字北辻	室町
311	西勝寺遺跡	福光	西勝寺	縄文、中世
312	長勝寺跡	福光	松木	不明
313	桑山城跡	福光	西勝寺	中世
314	金鷄塚	福光	西勝寺	不明
315	ジグ寺跡	福光	定竜寺	中世
316	土生新経塚	福光	土生新字経塚	中世～近世
317	川合田館跡	福光	川合田字田中	戦国・近世
318	戸閉寺跡	福光	法林寺	中世
319	神宮寺塚	福光	小林	縄文、古墳、中世

No.	遺跡名	地区	所在地	時代
320	覚証寺跡	福光	法林寺	中世
321	光徳寺遺跡	福光	法林寺	近世
322	妙法寺跡	福光	川合田	中世
323	梵浄寺跡	福光	坂本	中世
324	土生新遺跡	福光	土生新字経塚	縄文、古代、中世
325	山本城跡	福光	山本	中世
326	善徳寺跡	福光	山本	戦国
327	山本経塚遺構群	福光	山本	中世
328	山本遺跡	福光	山本	縄文、中世、近世
329	法華寺跡	福光	山本	中世
330	小山遺跡	福光	小山	縄文
331	登屋尾遺跡	福光	小山	中世
332	広瀬城跡	福光	館、小山	室町
333	若宮遺跡	福光	小山字若宮	中世・近世
334	柿谷寺跡	福光	館字白山	鎌倉
335	館御坊山遺跡	福光	館	中世
336	妙敬寺跡	福光	館	中世
337	館白山遺跡	福光	南谷	古代～中世
338	小坂狐上遺跡	福光	小坂	中世
339	青柴C遺跡	福光	館字青柴	縄文
340	青柴B遺跡	福光	館字青柴	旧石器
341	青柴A遺跡	福光	館字青柴	旧石器、縄文
342	南谷神明社遺跡	福光	南谷	不明
343	梨木平遺跡	福光	祖谷	不明
344	清水小場遺跡	福光	祖谷	不明
345	丸山・大コバ遺跡	福光	祖谷	中世
346	矢倉畑遺跡	福光	祖谷	中世
347	祖谷遺跡	福光	祖谷	中世
348	祖谷御坊山遺跡	福光	祖谷	縄文
349	祖谷神明社遺跡	福光	祖谷	中世
350	香城寺御坊山・用口谷遺跡	福光	香城寺	中世
351	八幡社跡	福光	祖谷	不明
352	西光寺・常本寺・真教寺跡	福光	祖谷	中世
353	塚経塚	福光	香城寺字塚	中世
354	西野野遺跡	福光	香城寺字西野野	縄文
355	前医王遺跡	福光	香城寺塚	中世
356	三千坊跡	福光	祖谷	古代・中世
357	グンド原遺跡	福光	祖谷	近世
358	松尾寺跡	福光	香城寺	中世
359	ジャナン寺跡	福光	香城寺	中世
360	有縁寺跡	福光	香城寺	中世
361	ノマの谷遺跡	福光	香城寺	平安・中世
362	古宮遺跡	福光	香城寺	古代・中世
363	香城寺惣堂遺跡	福光	香城寺	平安・中世
364	香城寺遺跡	福光	香城寺	中世・近世
365	香城寺ジョウジャ畑遺跡	福光	香城寺	中世～近世
366	才川七御坊山	福光	才川七	中世
367	広谷林遺跡	福光	広谷字林	縄文中
368	行者滝	福光	広谷	不明
369	惣海寺跡	福光	香城寺	中世
370	白米玉座	福光	広谷、才川七	不明
371	皆往寺跡	福光	広谷	不明
372	桃源寺跡	福光	広谷	縄文、中世
373	広谷行者窟	福光	広谷	不明
374	奥医王山遺跡	福光	才川七	中世
375	広谷八坂医遺跡	福光	広谷	不明
376	上寺跡	福光	広谷	不明
377	才川七荒山遺跡	福光	才川七	縄文
378	糸谷古屋敷遺跡	福光	糸谷	不明
379	広谷御坊山遺跡	福光	広谷	不明
380	正権寺跡	福光	才川七	縄文晩、中世
381	才川水上谷遺跡	福光	才川七	不明
382	小二又遺跡	福光	小二又	旧石器
383	ミズカミ谷遺跡	福光	小二又	弥生
384	左近谷遺跡	福光	小二又	不明

No.	遺跡名	地区	所在地	時代
385	古屋敷遺跡	福光	小二又	不明
386	遊部城跡	福光	遊部	室町
387	常楽寺跡	福光	遊部	縄文、古代、中世
388	五瀬遺跡	福光	栄町字五瀬	縄文、古代、中世
389	福光城趾	福光	荒町	中世～近世
390	殿館遺跡	福光	西町	中世
391	福光御蔵跡	福光	新町、本町、栄町、宮脇町	江戸
392	福光巴塚	福光	天神町	中世・近世
393	竹内遺跡	福光	竹内	縄文
394	福光天神遺跡	福光	天神	縄文、近世
395	医王山千手堂跡	福光	竹内字千手丸	古代、中世
396	梅の宮跡	福光	小坂	中世
397	本敬寺跡	福光	祖谷	縄文、不明、中世
398	高宮野丹保遺跡	福光	高宮	中世、近世
399	婆々堂遺跡	福光	広谷	不明
400	古館遺跡	福光	才川七字古館	古代
401	香山寺跡	福光	才川七	古代・中世
402	広谷経塚	福光	広谷	中世～近世
403	釈迦堂遺跡	福光	才川七	不明
404	松寺永福寺跡	福光	才川七	中世
405	宗善寺遺跡	福光	才川七字才川	中世～近世
406	ハクラクデン窯跡	福光	才川七	古代
407	才川七遺跡	福光	才川七字才川	縄文
408	才川七的場遺跡	福光	才川七字的場	旧石器、縄文
409	才川城跡	福光	才川七	中世
410	カナン堂遺跡	福光	才川七	不明
411	野地島D遺跡	福光	小院瀬見字野地島	縄文
412	野地島B遺跡	福光	小院瀬見	縄文
413	野地島A遺跡	福光	小院瀬見字野地島	旧石器、縄文、弥生
414	野地島C遺跡	福光	小院瀬見字野地島	縄文中
415	古堂遺跡	福光	小院瀬見	不明
416	ヒジカケ坂遺跡	福光	嫁兼	旧石器、縄文
417	飯山A遺跡	福光	重安	旧石器、縄文
418	米田遺跡	福光	米田	縄文
419	平林B遺跡	福光	嫁兼字平林	縄文
420	飯山C遺跡	福光	重安	不明
421	樋瀬戸遺跡	福光	樋瀬戸	縄文
422	飯山B遺跡	福光	米田	旧石器
423	樋瀬戸B遺跡	福光	樋瀬戸	不明
424	樋瀬戸道場跡	福光	樋瀬戸	中世～近世
425	仏道寺跡	福光	田中	縄文、古代、中世
426	田中遺跡	福光	田中、吉江中	縄文、古代、中世
427	文殊院跡	福光	荒木	中世、近世
428	荒木遺跡	福光	荒木	縄文、古代、中世
429	梅原出村南遺跡	福光	梅原字出村	縄文
430	竹林II遺跡	福光	竹林	縄文、古代
431	竹林I遺跡	福光	竹林	縄文、古代
432	吉江野遺跡	福光	吉江野	縄文
433	越中焼窯跡	福光	高宮	近代
434	宝性寺跡	福光	高宮	中世
435	梅原安丸V遺跡	福光	梅原字安丸	縄文、古代～近世
436	在房遺跡	福光	在房	縄文、古代～近世
437	梅原安丸遺跡	福光	梅原字安丸	縄文、中世、近世
438	梅原安丸IV遺跡	福光	梅原字安丸	縄文、古代～近代
439	梅原安丸II遺跡	福光	梅原字安丸	縄文、古代～近世
440	梅原安丸III遺跡	福光	梅原字安丸	縄文、古墳～近世
441	梅原加賀坊遺跡	福光	梅原字加賀坊	縄文、古代～近世
442	久戸遺跡	福光	久戸	縄文、古代～近世
443	梅原落戸遺跡	福光	梅原字落戸	縄文、古墳～近世
444	梅原胡摩堂遺跡	福光	梅原、宗守	縄文、弥生、古代～近世
445	梅原出村III遺跡	福光	梅原字出村	旧石器～近世
446	梅原上村遺跡	福光	梅原字上村	旧石器～弥生、古代～近世
447	安楽寺跡	福光	梅原	中世
448	宗守遺跡	福光	宗守	縄文、古代、中世
449	久戸東遺跡	福光	久戸	縄文、古代、中世

No.	遺跡名	地区	所在地	時代
450	うずら山遺跡	福光	梅原	縄文、古墳、古代
451	梅原出村II遺跡	福光	梅原字上村	縄文、古代～近世
452	宗守城跡・宗守寺屋敷遺跡	福光	宗守	古代～近世
453	TH J-15遺跡	福光	鍛冶	中世～近世
454	鍛冶三十三塚	福光	鍛冶	中世
455	東殿遺跡	福光	東殿	縄文、中世、近世
456	TH J-16遺跡	福光	竹林	中世～近世
457	徳成遺跡	福光	徳成	縄文、平安、中世
458	王塚	福光	大塚	不明
459	TH J-19遺跡	福光	大塚、天池、山田	縄文、古代～近世
460	TH J-20遺跡	福光	縄蔵	中世
461	有田ヶ原E遺跡	福光	有田ヶ原	旧石器、縄文
462	番人原C遺跡	福光	大西	縄文、奈良、平安
463	京塚	福光	大西	縄文、中世、近世
464	番人原B遺跡	福光	大西	縄文
465	番人原D遺跡	福光	大西	縄文、平安
466	番人原A遺跡	福光	大西	縄文、弥生
467	万年台C遺跡	福光	大西字万年台	縄文
468	万年台A遺跡	福光	大西字万年台	旧石器、縄文
469	万年台B遺跡	福光	大西字万年台	旧石器、縄文
470	有田ヶ原A遺跡	福光	立野脇	縄文
471	立美A遺跡	福光	立見	旧石器、縄文、弥生、古代
472	中尾台J遺跡	福光	大西字中尾台	縄文
473	中尾台K遺跡	福光	大西	旧石器、縄文
474	中尾台L遺跡	福光	大西	縄文
475	中尾台I遺跡	福光	大西	縄文
476	中尾台P遺跡	福光	大西	縄文
477	中地山A遺跡	福光	大西	縄文
478	有田ヶ原B遺跡	福光	土生新	縄文、弥生
479	有田ヶ原C遺跡	福光	土生新	縄文
480	有田ヶ原D遺跡	福光	土生新	縄文
481	中尾台B遺跡	福光	大西	縄文
482	中尾台C遺跡	福光	大西	縄文
483	中尾台N遺跡	福光	中尾台	縄文、中世
484	中尾台M遺跡	福光	中尾台	縄文
485	中地山B遺跡	福光	大西	縄文、中世
486	中尾台O遺跡	福光	大西	古代
487	神明原C遺跡	福光	神明原	縄文
488	立美B遺跡	福光	立美	縄文、弥生
489	神明原B遺跡	福光	土生新	縄文
490	神明原A遺跡	福光	土生新	縄文
491	中尾台A遺跡	福光	大西	縄文
492	中尾台D遺跡	福光	大西	縄文
493	中尾台Q遺跡	福光	大西	縄文
494	中尾台F遺跡	福光	中尾台	縄文
495	開発田A遺跡	福光	立美	縄文
496	開発田B遺跡	福光	立美・大西	縄文
497	開発田C遺跡	福光	立美	縄文
498	立野新I遺跡	福光	土生新	旧石器、縄文
499	大西遺跡	福光	立野新	縄文
500	立野新A遺跡	福光	立野新・土生新	旧石器、縄文
501	立野新K遺跡	福光	土生新	不明
502	立野新H遺跡	福光	立野新	縄文早、中世
503	立美遺跡	福光	立野新字立美	旧石器、縄文
504	立野新B遺跡	福光	立野新	縄文
505	立野新J遺跡	福光	土生新	縄文、弥生、中世、近世
506	立野新C遺跡	福光	土生新	縄文、近世
507	立野新G遺跡	福光	立野新	縄文
508	立野新F遺跡	福光	立野新	縄文、弥生
509	立野新E遺跡	福光	立野新	縄文
510	立野新D遺跡	福光	立野新	縄文
511	二郎江門堂台A遺跡	福光	立野新	縄文
512	二郎江門堂台E遺跡	福光	立野新	縄文
513	二郎江門堂台D遺跡	福光	立野新	縄文
514	中台D遺跡	福光	大西字中台	旧石器、縄文

No.	遺跡名	地区	所在地	時代
515	中台A遺跡	福光	大西字中台	縄文
516	二郎江門堂台B遺跡	福光	立野新	縄文
517	二郎江門堂台C遺跡	福光	立野新	縄文
518	是ヶ谷A遺跡	福光	七曲字是ヶ谷	縄文
519	七曲遺跡	福光	七曲	旧石器、縄文、古代
520	是ヶ谷D遺跡	福光	七曲字是ヶ谷	縄文
521	是ヶ谷B遺跡	福光	七曲字是ヶ谷	縄文
522	是ヶ谷堤遺跡	福光	七曲	中世
523	是ヶ谷C遺跡	福光	七曲	縄文
524	鉄砲谷遺跡	福光	大西	旧石器、縄文
525	向山島遺跡	福光	樋瀬戸	縄文
526	坂ズリ遺跡	福光	大西	旧石器、縄文
527	ゴマン堂遺跡	福光	大西	不明
528	小丸山砦跡	福光	嫁兼	中世
529	浄土寺跡	福光	野地	不明
530	刀利砦跡	福光	刀利	戦国
531	東殿Ⅱ遺跡	福光	東殿	古代～近世
532	東殿Ⅲ遺跡	福光	東殿	縄文、古代、中世
533	東殿Ⅳ遺跡	福光	東殿	古代～近世
534	徳成Ⅱ遺跡	福光	徳成、東殿	縄文、古墳～近世
535	神成遺跡	福光	神成	縄文、弥生、古代～近世
536	久戸Ⅱ遺跡	福光	久戸	縄文～近世
537	中丹保遺跡	福光	高宮	古代、中世、近世
538	下丹保遺跡	福光	高宮	古代～近世
539	祖谷Ⅱ遺跡	福光	祖谷	縄文
540	祖谷Ⅲ遺跡	福光	祖谷	古代・中世
541	竹内Ⅲ遺跡	福光	竹内	縄文
542	竹内Ⅱ遺跡	福光	竹内	縄文、古代、中世
543	竹内Ⅳ遺跡	福光	竹内	古代、中世
544	岩木Ⅱ遺跡	福光	岩木	古代～近世
545	中平遺跡	福光	大西字中台	縄文
546	嫁兼平林遺跡	福光	嫁兼字平林	旧石器、縄文
547	次郎右衛門堂	福光	立野原東	中世
548	荒木城跡	福光	荒木	中世
549	鉢伏砦跡	福光	川西	室町
550	土生丸山砦跡	福光	土生	中世
551	松寺永福寺近世墓跡	福光	才川七	近世
552	地藏屋敷遺跡	福光	岩安	不明
553	善念寺跡	福光	祖谷	中世
554	善休寺跡	福光	祖谷	中世
555	小坂善吹谷遺跡	福光	小坂	不明
556	宗守Ⅱ遺跡	福光	宗守	縄文、古代～近世
557	宗守Ⅲ遺跡	福光	宗守	古代・中世・近世
558	高畠遺跡	福光	高畠	縄文、古代～近世
559	鍛冶遺跡	福光	鍛冶	古代～近世
560	岩淵浅生谷遺跡	福光	岩淵	縄文
561	細島宮平遺跡	利賀	細島	縄文
562	理休A遺跡	城端	理休	縄文、古代～近世
563	吉松A遺跡	城端	吉松	古代～近世
564	吉松B遺跡	城端	北野・吉松	中世
565	長楽寺A遺跡	城端	長楽寺	古代・近世
566	長楽寺B遺跡	城端	長楽寺・次郎丸	古代～近世
567	次郎丸A遺跡	城端	次郎丸	縄文、古代～近世
568	信末A遺跡	城端	信末	中世・近世
569	上原A遺跡	城端	上原	縄文
570	成出遺跡	上平	成出	縄文
571	桂遺跡	上平	桂	縄文
572	桂神明社跡	上平	桂	近世
573	宮後遺跡	井口	宮後	中世
574	宮後北遺跡	井口	宮後	古代、中世
575	鉢伏砦跡	福野	滝寺	室町
576	専徳寺跡	城端	野口	戦国
577	上見Ⅲ遺跡	城端	上見	縄文、中世
578	吉江中遺跡	福光	吉江中	縄文、古代、中世
579	一日市遺跡	福光	一日市、田中	古代～近世

No.	遺跡名	地区	所在地	時代
580	荒木Ⅱ遺跡	福光	荒木	古代～近世
581	竹林東島遺跡	福光	竹林	近世
582	梅野遺跡	福光	梅野	近世
583	小林遺跡	福光	小林	中世、近世
584	土生新市野沢遺跡	福光	土生新	中世、近世
585	川西細田遺跡	福光	川西	古代、近世
586	川西北辻遺跡	福光	川西	古代
587	和泉西領遺跡	福光	和泉	古代
588	松木遺跡	福光	松木	古代～近世
589	法林寺村中遺跡	福光	法林寺	古代、中世
590	法林寺高屋遺跡	福光	法林寺	古代、中世
591	坂本遺跡	福光	坂本	古代、中世
592	天神才勝遺跡	福光	天神	古代、中世
593	小山A遺跡	福光	小山	古代、中世
594	小山B遺跡	福光	小山	古代、中世
595	広谷表田遺跡	福光	広谷	古代、中世
596	高瀬勸学院遺跡	井波	高瀬	古代、中世
597	北市遺跡	井波	北市	古代、中世
598	三清東遺跡	井波	三清東	古代、中世
599	宮後南遺跡	井口	宮後	古代、中世
600	砂子坂道場跡	福光	土山	中世
601	田中平砦	城端	北野村二ヶ入会	中世
602	鉢伏砦跡	城端	細野	中世
603	新山砦	城端	田屋	中世
604	西勝寺城	福光	西勝寺城	中世

4. 地域づくり協議会アンケート結果

問1 あなたの地区で、指定文化財(後述の指定文化財一覧表・同梱のガイドマップ参照)以外に、未来に残したい身近で大切な「たからもの」と思うものがあれば教えてください。建物、物、場所、行事、道具や家具、風景、食、伝統など何でも構いません。

有形文化財	無形文化財	民俗文化財	記念物	文化的景観	計
51	1	36	54	6	148

【福野中部】

名称	場所	大切にしたい理由
山田邸	福野	山田邸増築は、昭和4年(1929)の吉田鉄郎作品です。山田家は、「詩百篇」と言う名の日本酒の醸造家で、福野町の町長なども務めた旧家です。
授眼蔵図書館	福野	浄土真宗本願寺派西方寺の中にある授眼蔵図書館、東大文学部卒、佐々木慶成住職の仏典及び一般書を地域社会のために公開する施設図書館から出発しました。建物は吉田鉄郎の大学時代の設計で、大正8年(1919)に竣工。
上町・七ツ屋夜高祭、曳山古文書	福野	夜高行燈、曳山についての古文書が残されており、祭りの歴史を紐解く資料として重要である。

【福野北部】

名称	場所	大切にしたい理由
襖絵及び障子戸戸板に絵	柴田屋	襖絵は宿泊の礼にと書かれたと言われている。戸板の絵は毎月で12枚有り。いずれも珍しいものでは？
荷車の車輪と角灯	柴田屋	すでにどこかで確保されていると思うが取上げてみた。
カメ石(日吉社)	柴田屋	安政3年(1857年)に旅川の蛇行部改修時に掘りあげられた石で、この石の下にカメが住んでいたと伝えられる。
盤持石(日吉社)	柴田屋	昔、村の若者がこの石を持ち上げ力を競った。
置物、人形	柴田屋	色々の置物、村の伝統の舞等の人形作りは受け継ぐ人が少ないので貴重では。

【福野東部】

名称	場所	大切にしたい理由
南野尻小学校跡	百町	・南野尻尋常小学校(明治23年4月創立) ・福野東部国民学校(昭和16年改称) ・福野東部小学校(昭和22年改称) ・昭和34年3月廃校、70年の歴史に幕を下ろす。 平成23年3月、跡地に記念公園を造り記念碑を設置。共に設置された二宮金次郎像台座の背面に変遷が記されている。
上野の蝗塚	上野	天保10年に発生した福作の害虫ウンカを捕獲埋葬し、虫塚として吊った碑。昭和15年に碑を立て、昭和27年に神明社境内へ移転。毎年7月6日に除蝗祭が行われている。
上野の熱送り太鼓	上野	毎年7月土用の三番近くの日曜に、子供たちが大太鼓を打ち鳴らしながら村内を回っています。
南野尻の里いも栽培	焼野、福野軸屋	小さな集落で栽培して県内外へ出荷している。毎年、商工会が中心となって「里芋祭り」が実施されている。
熱送り太鼓	上野	毎年7月中旬～下旬に豊作を願う太鼓を集落を巡回し実施している。
南野尻招魂碑	百町	慰霊碑には64柱(戦没者)の尊い御霊が祭られてある。毎年10月に地区で招魂祭りを開催している。草刈り活動も地区振興会で実施している。
夜高行灯の練りまわし	野新	昭和55年から毎年6月2金・土曜日の夜に練りまわす。毎年、3月下旬より製作し、子供や大人の大切な伝統行事である。夜高太鼓の演奏も行っている。

【福野南部】

名称	場所	大切にしたい理由
八塚神明社本殿内保存物 八塚神明社本殿に保管されている 欄間(6体)	八塚	本品は昭和30年から35年に襲来した台風により神明社が倒壊した際、それまで神明社本殿又は拝殿に掲示されていたものを現在、本殿に保管しているもので、地区住民の方からは現在ある井波彫刻組合の会長が制作されたものか由緒が不明なものではあるが、かなり貴重なものと聞いており、由来・由緒の詳細が明確になれば文化財として登録出来ないか今回、申請した。
平田神社(旧：平田社)の本殿中庭 の逆立ちしている狛犬	広安	この狛犬は、本殿中庭に置かれている。神能家本家の代14代、神能橋一郎氏の兄弟である神能勇三郎氏(明治期に金沢で分家し大正11年に亡くなっている)により、大正2年に当時の平田社に寄贈された物である。 狛犬は当然1対であるがなぜ片方だけが逆立ちしているのかは不明である。過去に、魚津、黒部や石川県等から大型バスにて、この狛犬をわざわざ視察に来られたことも数回あり、珍しい物ではあると思われる。視察の方に訪ねたところ、呉東にも1対逆立ちしている狛犬があると言っただけだったが、場所及び逆立ちの意味は不明である。
平田神社(旧：平田社)の本殿周り の十二支の彫刻及び本殿社の左右 についての彫刻	広安	平成27年に神社の彫刻を調べていると、元富山大学教授の長谷川総一郎氏(旧井波町)のその当時の話では、本殿周りに彫刻が見られるのは非常に珍しく南砺市でもあまりなく、本殿の社の左右にあるのは初めてであるとのことでした。 十二支は明治に掘られた物で有り、社の左右にあるのは、いつのものか誰の作品かは分からないとのことであった。神社の詳しい事は分からないが、当神社は、相当古いのではないかとと思われるとの事であった。 ※平田社は、平成3年から3年掛けて行われた旧福野町教育委員会の寺社調査でも創建年代は不詳となっている。当初、祭神は建速須佐之男命であったが、その後、同広安地内にあった、白山社(菊理姫命)と日吉社(大山昨命)を合祀し3つの神を祭り、平田神社となった。 当平田社の宮司である渡貫宣人氏(南砺市寺家在住)に聞いたところ、神社庁から指示では、渡貫氏は、本来、平田社の宮司で有り、他にも多くの神社の宮司もしているが平田社が一番格上の神社であると聞いているとのことであった。

【福野西部】

名称	場所	大切にしたい理由
獅子頭	桐木	伝統ある先祭りの時に集落を練りまわる獅子舞の獅子頭である。
神輿	桐木	伝統あるうるう年（オリンピック）に集落を練りまわる小型の神輿（小学生主体にて実行）

【井波】

名称	場所	大切にしたい理由
瑞泉寺木遣り		「井波瑞泉寺木遣り唄」は、3度も焼失したと言われる瑞泉寺を再建する際、五箇山や利賀村から木を運んだ時の唄が起源とされています。また、南砺市利賀村でも代々伝承され、その唄に振付けを加え、唄とともに井波木遣り踊りとして継承されている。毎年、井波で開催される「太子伝観光祭」では、井波別院瑞泉寺の境内にて奉納踊りを行っています。
瑞泉寺太子伝会		井波別院瑞泉寺の伝統演説である「太子伝会」は、西暦1710年頃に始まったと伝えられている。聖徳太子のご一生が描かれている御絵伝を元に、絵解き説教がお取り次ぎされ、「聖徳太子二才像」のご開扉が行われる。瑞泉寺の太子堂は、大正7年(1918年)に井波彫刻の粋を集めて再建された。約29メートル(16間)四方、総面積840平方メートル(255坪)の二層伽藍。本尊は、後小松天皇が開基 神如上人へ下賜された聖徳太子2歳の尊像(言い伝えによれば太子御自刻)。聖徳太子像を安置する太子堂では、井波彫刻の粋を随所に見ることが出来る。毎年7月21日から29日まで行われる「太子伝会(たいしてんえ)」は、聖徳太子の生涯を八幅の絵伝を用いて絵解きされる全国に誇る行事として無形文化財に指定が必要。
さばずし		井波別院瑞泉寺、浄土真宗本願寺井波別院の毎年太子伝に参拝者に提供される「さばずし」は5月中旬に同寺で漬け込まれる。大変人気のある名物「さばずし」である。
井波彫刻	井波地内	井波彫刻は焼失した瑞泉寺の再建に伴い形成されました。歴史も古く伝統工芸に指定されており、福光の坂本焼以上と思います。
東洋紡績株式会社井波工場事務所・工場	山見地内	東洋紡績株式会社・井波工場は、1932年(昭和7年)に旧富山紡績・井波工場として建てられました。当時の紡績産業は、近代日本の花形産業であり、日本各地にモダンな紡績工場が建てられたようです。井波工場の事義所がともおしゃれです。また、工場は採光のために鋸屋根になっており、現在では他に見ることはできない建物です。
坂下のコレラ堂	坂下地内	明治12年全国的に疫病コレラが流行し、井波町では8月のひと月で45人も死亡し、近隣町村でも多くの死者を出し、悲惨な犠牲者の霊を慰めるためにコレラ堂が建立されたものです。
安政義人慰霊之碑	井波 東町公民館後ろ	安政5年(1858)に発生した「飛越地震」の他、長雨や降雹などの天候不順も重なり、米価の高騰に見舞われ、長崎村(今の富山県南砺市)ほか山間部の五箇山地方の農民たちは生活苦に陥り、米不足の中で買ひ占め行為をしていた米屋など4軒を打ちこわして回った。これを「長崎村茂右衛門騒動」といいますが、加賀藩ではこの騒動後、関係者20人以上を逮捕し、過酷な取り調べのうえ、頭取と目された長崎村茂右衛門は、井波町宇観音寺地内の高台で磔に処せられました。戦後の昭和24年(1949)、地元有志によって茂右衛門が処刑された観音寺地内に「安政義人慰霊之碑」が建立され、その後現在地の井波東町に移設されて玉垣などが整備されたもの。
不動滝と霊水(環境省の「平成の名水百選」選定名水)	大谷	不動滝は西大谷川の支流である赤岩川にあり、落差は40m。すぐそばを赤祖父林道が通っており車で滝の近くまで行くことが出来る。流下の様子が白布(はふく)に包まれた不動尊を想起される事からこの名がある。不動滝から岩山一つ越した北斜面に岩壁から清水が噴出している。これが「不動滝の霊水」です。江戸時代の天保の頃、百日もの干天が続く、作物が枯れ、井戸水も枯れて疫病が広がった。その時、この清水を飲んで蘇ったという命の水である。今も、四季を通じ冷たく澄んだ岩清水が湧き出している。
布滝	東大谷	布滝は東大谷川上流にかかる落差10mの小さな滝です。
旧井波美術館	井波(八日町)	宮大工や社寺彫刻より出発した井波の工匠の技が、今なお受け継がれている”木影のまち”井波。そんな井波で中核をなす作家たちによって運営されていたのが「井波美術館」、現在は閉館し地域住民も含めての新たな活用策が検討されている。この建物は、大正13年に建てられた北陸銀行井波支店。大正ロマンのあふれる外観である。八日町通りのシンボルでもある。
八日町どおり	井波(八日町)	明徳元年(1390年)に浄土真宗本願寺5代門主神如上人(しやくによしょうにん)が瑞泉寺を建立、以来門前町として発展。表参道の八日町通りには石畳が敷かれ、古い町家が軒を連ねる。近世から明治期の建築で、平入2階建てで、1階の庇にサガリと呼ばれる子庇がつくのが特徴。井波は彫刻産業全国一でもあり、社寺彫刻に端を発した井波彫刻が欄間や獅子頭などの工芸品を生み出し、現在はバス停や街路などに用いられている。…景観協定が望まれる。

【南山見】

名称	場所	大切にしたい理由
不動滝	大谷	険しく切り立った岩から落差約40mの滝つぼに音を立てて落ちる姿は、勇壮で、白布をまとった不動尊が昇龍するかのような雄大さを誇っている。
不動滝の霊水	大谷	不動滝手前の岩の割れ目から湧き出す水で、水温は常時11℃、水質はアルカリ性。長期保存しても腐らないため、多くの人が水を汲みに来るほど、おいしい水。H20年環境省選定、平成の名水百選で選ばれた。

【高瀬】

名称	場所	大切にしたい理由
宝曆騒動義民碑	北市	宝曆の城端打ち壊しのかかわりとしてはりつけになったという民の慰霊碑で、歴史的な出来事に関わる。
武部家跡地	三清東	石川県からの分県に尽力時、初代県議会議員となった武部尚志(宗家)の跡地。二塚に洋館、井波に門が現存する。太文家は隣接する分家。住宅他がそのまま残っている。洋館は登録文化財に、澤田家住宅として登録されている。

【城端】

名称	場所	大切にしたい理由
木土の首 小人形面	城端	人形彫刻師 荒木和助(五牛)作
荒木 和助像	城端	曳山の御神像を製作した荒木和助氏。村井 辰夫作
傘鉾・庵屋台・曳山の1/8ミニチュア	城端	城端東下町の傘鉾・庵屋台・曳山(東蘆山)の塗師、遊部屋(屋号)8代目 岡部 宇一作(現代の名工)
烏伯の彫刻	城端	棚田修作氏が詳しく調べておられ「城端時報」で発表

【城端】

名称	場所	大切にしたい理由
城端別院山門の天井絵	城端	棚田修作氏が詳しく調べておられ「城端時報」で発表
「長安の譜」(時を超えて)	国道304号 五箇山トンネルの入り口広場	岩城信嘉作。昭和60年6月8日制作でまだ日は浅いですが、国道304号休憩所のシンボルとして。
小原家の布袋像の図	城端	九代目 治五右衛門。毛の描写がすごい。演屋万兵衛モデル有(伝)
地藏堂(出丸)延命地藏	城端	曳山騒動の記念像。大桑屋、和助治五右衛門の活躍がわかる。
大島五雲の曳山彫刻の下絵	競売された	井波彫刻と城端の曳山彫刻の関係がよくわかる。
池川の米倉跡	城端	城端城間近まで川島に米を運んでいた事がわかる。
池川の塩倉跡	城端	城端城間近まで川島に塩を運んでいた事がわかる。
城端城の「おちん」跡	城端	茶屋跡、荒木大膳の城の規模が垣間見える。
上見城の船着場	上見	塩を白川へ運んでいたらしい。
山本家に伝わる 巡見使接待の事・書類	城端	是ヶ谷のメノウが出ることは言うなどの事。当時、越前若狭から、大正期頃まで買いに来ていたとの事
城端城の事	城端	所在地をはっきりさせたい。城端城の門が砺波・苗加の寺の門として現存。

【南山田】

名称	場所	大切にしたい理由
向野ヒガン桜	野口	色鮮やかで毎年見物客の心を和ませている。(一本桜?)
塔尾専徳寺跡地	塔野	専徳寺跡は県内に於いても中世寺院遺跡として唯一のものである。

【大鋸屋】

名称	場所	大切にしたい理由
大鋸屋地区戦没者忠魂碑	大鋸屋	戦争体験者の高齢化が進むなか、当時の記憶を風化させることなく、次の世代に継承していくため、地元の自然石で積み上げた県内でも最大級の忠魂碑。
柿畑	大鋸屋	傾斜地を利用した大鋸屋地区ならではの風景。どの畑も整列した樹木が美しい。
国登録有形文化財「旧大鋸屋小学校体育館」奉安殿	大鋸屋	日本で唯一現存する奉安殿と考えられる。(宮内庁から直接拝領した昭和天皇ご夫妻の写真や教育勅語、菊のご紋章を復元した)
大鋸屋不動明王	大鋸屋	岩城信嘉氏の初期の作品

【養谷】

名称	場所	大切にしたい理由
慈雲神社	養谷	石碑建立は新しいが、風の神として養谷のみならず大鋸屋や北野地区まで広く信仰を得ており、今でも毎年例祭が行われており、かなりの歴史がある。
記念碑	浄光寺山北又線	養谷の墓地を突きつて北又線を数分迎ると掘割の右山中に二基の墓石が山並みを背に取り残されたように建っている。城端ふるさと歴史研究会の斎藤耕三氏が碑文についての解説は記されているが、「何故この場所に?」等、養谷住民として詳しい「いわれ」をこの機会に教えていただきたい。
不動滝	細野	元禄3年(1690)に社殿・聖観世音菩薩・薬師如来坐像を寄進された月澤上人が3年間滝に打たれ修業をされたという聖地。
細野熊野神社 境内林	細野	本殿・拝殿を取り囲む推定樹齢400~600年の杉や樺が保存されている。境内からは、約4000年前縄文時代中期の土器が出土している。
天池	細野	旧平村杉尾へ通っている五箇山街道の途中にある自然の渾原。ミズバショウやヒツジグサ等が自生。地区には、この池にまつわる古い言い伝えもある。
旧細野・杉尾街道 (旧五箇山街道)	細野丸塚~杉尾	古い時代から街道として整備され利用。途中数は少ないが石仏が安置されている由緒ある街道。
屋敷林(個人宅)	養谷	近年屋敷林が残っている家が激減しているので、杉本絹江宅の屋敷林は貴重では?
屋敷林(個人宅)	西明	根井仁一宅屋敷林は、テレビで放映されたりし、他地区でも貴重性を認め事業の見学コースにもなっているそうです。
櫨の木(個人宅)	養谷	中川横一宅庭の櫨の木は、かなり太く大きい。杉の木同様櫨のこっている家は殆どないので貴重では?
原山牧場からの景観	養谷北野入会養谷山	眼下に広がるとなみ野の散居村や、正面には医王山、はるか日本海から能登半島までの風景は絶景です。
養谷地区墓地からの景観	養谷	四季折々の美しい田園風景・夜景も綺麗です。

【北野】

名称	場所	大切にしたい理由
城端神明宮跡(碑)	北野	城端神明宮がかつてここにあり、今後に移したことが「城端神明宮由来」に記載されており、「神明宮細帳」には天正12年(1574)に遷宮と記されている。
北野天満宮	北野738	吉松熊野社の西の高台に建立されていたのを現在の地に1585年に遷宮されたと伝えられており、祭神は字間の神様である菅原道真公であることから、地元住民だけでなく、県内外から受験祈願に訪れる宮である。
北野天満宮境内句碑 三基	北野738	北野地区は、井波別院瑞泉寺と城端別院善徳寺の間地点に位置し、文化、芸術的環境に恵まれていた。特に俳句は、松尾芭蕉翁が1680年に金沢で編された俳諧書「白根草」の中の越中30名のうちの一人として北野地区の俳人の名があり、また1694年に編された俳諧書「仰花山」にも北野地区住人として2句掲載されている。江戸初期の頃より俳諧が根付き今までの約340年の長さに亘り永続している。その証として江戸後期から昭和54年までの約150年間に亘り俳句を愛し、文墨に親しんだ故人29氏の代表句を記載した句碑が三基ある。

【いつついし】

名称	場所	大切にしたい理由
<small>ガンケンジ</small> 願全寺 本尊 阿弥陀如来 堂字間数 八間三尺四方		真宗大谷派。天文2年(1737)建立。寛政3年福光大火で全焼、その後再建。 法宝物 蓮如上人御絵伝 四幅、蓮如上人御名号 一幅、親鸞聖人絵像、阿弥陀仏五像 等
<small>サイガンジ</small> 西岸寺 本尊 阿弥陀如来 堂字間数 前口六間 奥行十間		真宗大谷派。文政元年(1818)創立。元広瀬館村にあったが明治四年に西町に移籍。館村妙歌寺の皆違が明治8年(1875)に掛所の門徒多数を引き連れて西岸寺を設立した。
<small>チゲンジ</small> 知源寺 本尊 阿弥陀佛 堂字間数 前口七間 奥行八間	福光五宝町	真宗大谷派。善徳寺が天文年中(1532~554)石黒氏の廃城となった跡へ山本の里から移った。善徳寺が城端へ移った跡に善徳寺掛所として残り、現在の知源寺として栄えている。 知源寺の石垣は平安末期から鎌倉期を経て室町中期のおよそ300年あまり栄えた福光城郭の一部で、その後回か積み替えの形跡有。 親鸞聖人尊像等。法宝物 上宮太子真影、親鸞聖人尊像、歡喜光院御影、三朝高僧御影
<small>ホンガンジフクミツキョウワ</small> 本願寺福光教堂(西別院)	荒町	明治11年明如上人より御消息を拝受。その時は金沢別院福光出張説教所とし、昭和35年現名称となる。昭和54年町の近代化で中央通りから荒町に移転し現在に至る。浄土真宗本願寺派
獅子舞	福光	福光の獅子舞は宇佐八幡宮の4月春季祭礼当日に神輿の神事の後に獅子舞が先導して出発し、その後大神輿の巡行が行われます。獅子舞は、川原町、西町、西荒町、新町、天神町の5町があり、富山県内で唯一石川県の加賀獅子の流れを汲む獅子で、獅子頭と胴体(胴幕)が離れており、2mほどの綱により繋がれている。なお、川原町の獅子舞は2005年(平成17年)に、「とやまの文化財百選(とやまの獅子舞百選部門)」に選定されています。 獅子舞には、疫病を退治したり悪魔を追い払ったりする意味があるようです。獅子舞の起源はインドと言われており、その後中国を通して日本に伝えられたようです。獅子舞のモチーフになっているのはライオンと言われています。かつて、インドの遊牧民族がライオンを霊獣や神として崇めており、ライオンを模した舞を踊るようになったのが、獅子舞の原型と伝えられています。日本では、16世紀ごろに伊勢の国(現在の三重県あたり)で飢饉や疫病などを追い払うために獅子舞が行われたのがはじまりのようです。その後、江戸に伝わって悪魔祓いをする縁起のよいものとして定着し、祝い事や祭りなどで獅子舞が行われるようになったと言われています。獅子舞が全国に広まったのは、江戸時代初期頃に、とある団体が獅子舞を踊りながら全国をまわり、悪魔祓いをしたことがきっかけのようです。 ・川原町：文化文政頃から味噌屋町豪商石崎平九郎個人所管のものを、嘉永元年(1848)に川原町が譲受説。幕末それ以前に金沢から説。 福光校下最古。 ・西町 明治30~40年代に金沢市で習った。浅地幸太郎が指導。 ・西荒町：明治43年頃説。川原町から習った説。大正初年頃西町浅地幸太郎から指導説がある。 ・天神町：明治末期から大正初期金沢から習った説。 ・新町：明治18年5月神明宮再建遷座際に実施記録。
<small>ウサハチマンダウ</small> 宇佐八幡宮 祭神 譽田別尊(応神天皇) 息長足姫命 譽田別比賣命	宮脇町	祭礼 春季4月15日、秋季9月15日。天平勝宝2年(750)聖武天皇の御宇、医王山海王寺(天台宗)を開いた泰澄大師の請ひもあり、大伴家持の子持豊氏居城の巽位に社を建立して豊前より宇佐八幡宮の分霊を奉じて福満の地に鎮座された。 文政11年(1814) 36年間を費やし天保15年本殿竣工となる。 絵馬等 年代 作者 ・猛虎の額…文化5年 岸駒岸派の創業者の筆で重要な文化財である。 ・孔雀の大額…天保8年 白井華陽 ・宇佐八幡宮額…安政3年 13代藩主濟泰 ・和算額…安政6年 庵次郎工門小山村秀綱館村高柔 ・黒馬図額…文久3年 山田麗濟 ・白孔雀…大正11年 石崎光瑠 ・竹筆画…大正14年 佐々木祖山
<small>テンマンシヤ</small> 天満社 祭神 菅原道真公	天神町	祭礼 春季 5月25日、秋季8月25日。 藩政の時代天神町の紺屋興右衛門が福光宇佐八幡宮から御神体を勧誘しこれを巴塚の傍らに小祠を建て祀ったのが創始とされている。 嘉永6年(1853)天満宮新築の記録あり、明治8年改築す。 明治34年天満宮奥の院竣工 昭和3年拝殿新築上棟式 昭和12年8月県道建設により現在地に遷座 奉納物 黒牛絵馬額 年代昭和11年6月 作者(小松均)、獅子の子落とし、拝殿前兩袖彫刻、牛像
<small>シンタイシヤ</small> 神明社 祭神 天照皇大神 (神社誌では豊受姫命)	福光新町	祭日4月15日、9月15日。 慶長年間(1596~1614)伊勢神宮より分神天照大神を受けて森林に祀る 安永8年(1779)神明宮の造営終わる 文化9年(1812) 6月神明宮本殿御造営 安政5年(1858) 2月25日丑の刻大地震のため社殿破損する。 文久3年(1863) 5月本殿を新築並びに拝殿を修繕す 奉納物=韓信またくぐりの絵、中に一の字、俳句額など 絵馬等 年代 作者 ・韓信股くぐりの絵…文政3年 香村の筆 ・次閉逢除季奉…天保15年 泉景法眼 ・中に一の字…元治元年菊月 西勝寺屋弥六 ・俳句額…明治25年4月 36名 ・書一面…大正15年4月 松村謙三
<small>キンビラシヤ</small> 金比羅社 祭神 金山彦命 大己貴命	五宝町	祭日 5月10日 10月10日 文政2年9月荒町また八と申す者讃岐金比羅宮より分霊 天保12年(1841)9月栖霞園が取り壊された時、その跡に小祠を建て金比羅権現を遷座したとの古文書がある。 明治13年(1880) 2月、田中村得能十村家に祀られていた金比羅堂の建物だけを譲り受け、現在地に建てられた。 絵馬等 年代 作者 ・天狗人形 ・天狗面の絵 ・金比羅神社額
<small>スイテンダウ</small> 水天宮 祭神 水波能女命	川原町	祭日6月1日8月26日(日曜日) 刀利ダムや白中ダムが建設される前は小矢部川は激流で、梅雨どきになると堤防を破り沿岸の田畑を荒廃したため、堤防の上に小祠を設けて水神を祀り祈願したのが始まりです。 御神体は明治16年(1883)京都の吉田神社から勧請した。 その時、本町の尾田吉三郎の後庭にあった地藏堂を請い受けて水神宮の小社にしたという。現在の社殿は明治25年に新築されたものです。 絵馬 俳句奉納額(明治19年4月) 書額「風在樹」(大正13年5月)

【いっついし】

名称	場所	大切にしたい理由
稲荷神社 祭神 倉稻魂神、稲荷大神	川原町	祭日 春5月25日 秋10月20日 大正2年(1913)12月に、町内の料理、貸席業者の皆さんが京都の稲荷神社の御分霊を勧請して、観音町(当時は末広町)の現在地に建立されたものである。 絵馬 女人絵像(2額) 狐懸け軸 神敬額(字)正一位稲荷大神霊(証)
火伏神社 祭神 火伏石	西町	祭日 4月11日 寛政3年(1791)2月22日昼午後7時半頃、新町開発屋宇左衛門方より出火、折からの南風に煽られ全町に延焼し、368軒が焼失火伏神社に祀られている碑石は、奇しくも大火災が鎮火した所として建てられたもので火伏石となっている。昭和54年(1979)4月11日午後3時47分頃、市街地西外れにある製材所より出火、火は瞬く間に燃え広がり、医王おろしの強風に乘って市街地へ飛び火し延焼した。57世帯(242人)が焼け出された。しかし、火伏石の所で鎮火し、火の神様として尊ばれていたことが再び起こった。平成元年には地元有志の方々が社殿の新築がなされた。
鯉雨画斎	栄町	棟方志功が福光に住んでいた住居のアトリエの名称。
愛染苑	栄町	棟方志功の作品展示あり。
民藝館 青花堂	栄町	
棟方志功資料館	栄町	棟方志功資料展示
松村記念会館	栄町	松村謙三さんの資料展示
検地祭と西町端の六地藏尊	西町	県道金沢・井波線西町地内に、六地藏尊のお堂が建てられている。 この六地藏尊は、明暦2年(1656年)福光村の一か村石高が1832石と決められ、その石高は検地を誤ったと思われる重い年貢米を取り立てる過酷なものでした。福光の百姓達は、村の肝煎(村長)やその上役十村役の旦那衆に年貢の減免を頼んだが十村役旦那達は、自分たちの成績にかかわると、代官所に届出の手続きをしなかった。塗炭の苦しみから逃れることができず、百姓達の代表者六名は悲壮な覚悟で、最後の手段として加賀の殿様に直訴することを決め、金沢のお城近くで、殿様の通られるのを待つて直訴を執行した。この時代、殿様に直訴することは大罪であり、打ち首獄門の刑という厳しい定めがあり、代表者六名は、その場で捕らえられ半獄に入れられ、見せしめとして、郷里の福光へ送られ小矢部川の河原で磔の刑を受けた。 一方、加賀の殿様は、公事場と算用場の役人に調査を命じ吟味された結果、検地に誤りが判明し、早速直訴した百姓の刑の取りやめるよう早馬により刑の執行の中止を知らせたが、ときすでに刑は執行された後であった。 その後再検地が行われ、石高319石が差し引かれ、1513石となり、年貢米の取り立て高が大幅に減免された。百姓衆は、刑場に散った、六名の遺徳を末代まで伝ようと六地藏尊を奉納し現在に至っている。 現在も刑が執行された2月15日には農家の人達により、西町の西岸寺で検地祭として法要が営まれている。 又この六地藏尊は、安政5年の地震の祭、東を向いて立っておられた6体の地藏尊が6体全部真西を向いておられたとの逸話もある。 この6体の地藏尊の中に1体子供を抱えた地藏尊があり、子供の達の守り尊とされている。 この六地藏尊は、今も西町の皆さんで8月24日に六地藏尊祭として子供たちの健やかな成長と、世界の平和を願い今日も建てられています。
伝九郎火地藏	旭町	旭町の最北地区に伝九郎火地藏尊があります。今から300年前のことです。この付近を通過していた人が盗賊に襲われて殺されてしまいました。盗賊は地藏堂の地藏さんを外に放り出し、その脱逃を地藏堂の中へ入れたのです。その時に地藏さんの首がとれ、とれた地藏さんの首が今は胴体の上ののっています。その後、伝九郎という盗賊が通行人を切捨て、その脱逃をそこに放置しました。それ以来、その魂が火の玉となって、付近を飛ぶようになったのです。人々は困り果て、地藏さんをお堂の中に入れ、丁重に安置して、花や線香を供えお経をあげて祈禱したところ、火の玉も出なくなりました。地域の人はこの地藏さんを「伝九郎の火の地藏尊」といって崇拝されています。
福光の庵屋台	福光	福光宇佐幡宮春季礼大祭に奉納される庵屋台は五基あります。庵屋台は福野・井波・城端にもそれぞれ保存されていますが、福光の庵屋台は明治から昭和初期まで歌舞伎屋台とも言われていました。 福光の庵屋台は文久2年(1862年)に5基同時に作られたもので、創建当時は組の名前が付けられ、西町の屋台は神楽組、東町の屋台は御幣組、本町の屋台は鳥居組、味噌屋町の屋台は鑓組、五宝町の屋台は鉦組となっています。5基の庵屋台は、いずれも2層構造で、屋根は入母屋破風、全体的に江戸吉原の遊郭外観と部屋づくりが見て取れます。 下層の回りは格子や水引き幕で囲い下層上部には欄間彫刻が施され、囃子方が庵屋台の下層内に入り庵唄を披露しながら、町中を回ります。なお下層の4本の足には車輪が付けられているが床はないので、中に入る囃子方は庵屋台の移動に合わせて歩きながら演奏する。車輪が付けられる以前は担いで移動していた。西町 上層は2棟の数寄屋造りの家屋、下層は格子に水引幕 本町 白木の庵屋台である、下層は格子 東町 下層は水引幕 福光の庵屋台の詳しい文献は無いのが現状です。近年、西町神楽組の欄間の原因が井波の番匠屋さんに全部保存されていることや、大正15年から昭和元年にかけて城端の塗師の遊部屋さんと白木であった本体を現在のように彩色した際の文献が見つかりました。 春の例大祭に奉納される庵屋台5基は、昭和62年4月15日が最終でそれ以後、西町・本町・東町の3基で奉納されています。又、五宝町は、知源寺前広場で飾り屋台の展示が行われています。味噌屋町の庵屋台は毎回解体し収納箱に収容され、現在は、小坂のJA福光の倉庫に保管されています。特に味噌屋町鑓組の庵屋台は、町内人口減と高齢化により組み立て方を知る人材が皆無のため再び目の目を見るのも難しい状況ですが、何とか保存を続行し後世に残したい財産です。また西町の屋台の欄間は、六玉川を題材にした和歌を描写した欄間と、三十六歌仙の内の十二歌仙の歌を描写した欄間で、過去に新聞等で取り上げられたこともありました。文久2年は、福野の夜高行燈と同年代から受け継がれており福光として重要で大切な文化財です。 神輿(福光宇佐八幡宮お堂に納められている) 大神輿は、1873年(明治6年)に京都の吉田神社より譲り受けたもので、屋根、胴体ともに金箔張りの京系神輿である。金具細工で仕上げられており、胴体、屋根とも四角で、胴周りには羅網環路(らもうようらく)の簾が下がり、屋根前方には金のむかい場があしらわれている。これは福光に伝わる言い伝えにより、神輿の金の場が町内を飛び回り疫病を追い払うとともに、五穀豊穡を願うものとされる。また1基40から50人によって担がれるため、神輿本体の担ぎ棒は担げないので、なが台と呼ばれる担ぎ棒を取付けて担ぎます。2020年(令和2年)に神輿が147年ぶりに新調され、祭礼当日に2基の新旧神輿が披露された。 これまでよりやや小ぶりの新しい神輿は、重量も担ぎ手の負担を減らすため軽量化されている。屋根にはこれまで通り場が飾られている。4月の第3日曜日、神輿は数え年で25歳、42歳、61歳の厄年、42歳前後の前厄・後厄の男達が年齢ごとに会名を付けた4つの会に分かれ、1基の大神輿を各会が交代に担ぐ。1901年(明治34年)より厄年の男が担ぐようになり、厄払いの順を掛ける。男達は1年前より準備を始める。それぞれの会名は毎年変わるため法被なども新たに準備する。

【いつついし】

名称	場所	大切にしたい理由
福光宇佐八幡宮境内石垣	福光	福光宇佐八幡宮の本殿が建立されている通称高台は石垣で構築されている。この石垣は、美濃国の黒織治平衛の作で、治平衛は、築城の石工で鎗を当てずに積んだということで、安政5年の大地震では当地方のほとんどの石垣に崩れが生じたが、福光宇佐八幡宮の石垣は崩れずに今日に至っている。
新町、川原町堺の石垣	福光	福光新町・川原町境にある石垣は、長さ約7.4mにわたり積み上げられている石はすべて小矢部川石で趣のある風情を醸し出している。
いとこ煮	福光	砺波地方は真宗王国といわれています。毎年11月21日から親鸞生聖人の命日にあたる11月28日まで報恩講が催されます。福光では、お東の4寺院が順番に報恩講が催されます。その時期に食前に出されるのが「いとこ煮」です。いとこ煮は、親鸞聖人が生前この、いとこ煮を好んで食され、真宗王国である当地区の門徒衆の善男善女は報恩講の期間、講座が開かれるお寺でお参りし、家に帰りこのいとこ煮を食べ親鸞聖人の徳を思い描いたといえます。いとこ煮は、小豆、大根、人参、里芋、こんにやく、油揚げ、ゴボウなどを刻んで醤油又は味噌汁立てで煮込んだもので、煮込む具を称して従兄弟の様にこの名が付いたとも言われていますが定かではありません。今では、南砺地方の郷土料理にもなっています。
福光交流センター前庭の桜	福光	福光交流センター前庭に大きなソメイヨシノの桜の木があります。幹回り4 m 5 c m、枝の長さ東西南北7m高さ12mもあります。春は福光宇佐八幡宮の春祭りに合わせたように満開の花を咲かせ、夏は青々とした葉を茂らせ暑い中にも清涼感を漂わせ、秋には黄色く葉が色付き陽に照らされ輝き、冬は枯れ枝に付いた淡い雪が朝日に輝き光を放ち、一年を通じて市民に愛されている桜の木です。植樹された年月は定かではありませんが、昭和38年11月23日当時の福光小学校創立90周年記念の航空写真にあまり大きくない木が写されており、同場所に昭和62年2月に完成した福光公民館(現在は交流センター)の桜は大きく枝を伸ばした写真が写されています。
石楠花を図案化した下水道のマンホール蓋	福光	昭和43年から始まった下水道工事は、昭和45年に上下水道の供用が開始されました。昭和53年から始まった商店街の近代化、国道304号線改良工事等により下水道の導管も更新され車道に本管、歩道に支線管が設けられました。歩道部分のマンホール蓋には福光町のシンボル花の石楠花が図案化され、綺麗に色彩された蓋が採用されました。これにより歩道が華やかに感じられ、住民は今でもマンホールの蓋を綺麗に水洗いして大切に見守っています。
福光公園のD51165号の機関車	福光	この機関車は、城端線とは関係ありませんが、昭和52年10月2日福光駅開業80周年記念事業の一環として福光鉄友会のお世話で当時の福光町に送られ、現在福光公園にて静態保存されています。この保存車両は、昭和14年3月22日、日本車両株式会社に製造され、大宮機関区に配属され、昭和51年北海道岩見沢第一機関区を最後に札幌苗穂工場で保存管理されていたものを譲り受けました。昭和51年用途廃止までに2,625,653km、地球約65周する距離を走行していました。高岡から、福光まで回送の際、当時の城端線の線路基盤では回送できず、そのため橋梁、線路基盤等の補強工事を行い福光まで回送された逸話があります。現在は、子供たちの遊びの友として、福光公園で余生を送っています。
宇佐八幡宮の両部鳥居	福光	福光宇佐八幡宮の石の鳥居をくぐり抜けると、木造の立派な両部鳥居がある。この鳥居は、本殿造営の棟梁、井波の工匠松井角平の手によって作られ明治2年1月に竣工式が行われたものです。又、鳥居の中央柱の根本部分(亀腹の上)に唐獅子と牡丹の絵柄を描いた青銅製の覆いがしてあり、明治9年丙子4月、鋳物師高岡、藤田又右エ門、金森興四平、細工人 同、藤田兵衛工門、同治三郎と刻み込まれている。両部鳥居とは、台輪鳥居の両方の柱に控えとして稚児柱が設けられ、鳥居全体が安定した造り方となっています。鳥木を受けるところに、台輪があり下部に亀腹(中央の柱の台座)があります。又、笠木、鳥木には反りがあり、笠木の上には雨覆屋根が付いていて、他の鳥居と異なり複雑な建て方となっている。富山県の神社ではこの様式の鳥居は数少なく、全国では、広島県の厳島神社、新潟県の弥彦神社、福井県の氣比神社の両部鳥居が有名である。現在の、八幡宮前の道路は、昭和29年度の福光町都市計画街路事業として昭和31年4月から道路の拡張工事が進められ現在の広さの道路となった又、昭和40年11月20日に富山県が県道10号線と認証されました。この道路一帯は、福光宇佐八幡宮の神域として守られてきたもので、現在の県道10号線と市道栄町山本線交差点(通称神成屋の交差点)の少しお宮さん側に郷土福光宇佐八幡宮と書いた石碑とともに宇佐八幡宮一の鳥居として建てたもので、道路拡張工事により八幡宮の境内に移築されたものです。現在は二の鳥居として建てられている。

【南蟹谷】

名称	場所	大切にしたい理由
高木場御坊	高窪	1494年、土山御坊から移り、1519年焼失する。その後、安養寺に移った後、現在の勝興寺へ。これまで御坊跡にあったと言われる地藏さんが未確認だったが、一昨年土の中に埋もれていたのを発見したので。

【広瀬】

名称	場所	大切にしたい理由
広瀬城址	小山	鎌倉時代に藤原氏の下令により地元郷土により築城され、佐々成政により改修。近くに槍の先清水もあり成政酒造の水源となっていること、又その槍も現存している。しかしながら地元で手入れすることは難しく市の財政協力を仰ぎたい。
獅子舞	小山地区	地区伝統行事として継承しているものの少子化による衰退が懸念される。
古い消防用具	旧福光町	寛政の大火後、町には廻組、野幣組等の消防組があり、其々の用具には幣組では添付1の物がありました。その後要望施設、用具が加えられた物が昔の消防署(現福社会館の前)に在りましたが、その後これらの用具は民間の蔵で保管されている旨、伝聞いたしております。現在のリストと写真をまとめてもらいたい。展示場所があればさらに良し。
経塚	山本	2号塚、西支群平坦面が未調査につき一度調べて貰いたい。
加賀藩の銀山	糸谷村	前医王山の谷に銀山が在った資料があるのですが、現状の場所確認ができるのでしょうか。
尼講	山本	貞享4年、山本惣道場の後、現在続いている尼講がそろそろ存続の危機です。資料の保存を願う。
旧若宮社跡地	小山	小白山菩提として下の広瀬城跡とも関連し出城としての役割を担った。現在の若宮社と館神社との中間地点の高台にあり敵の侵入が見やすい位置に設置された経緯もあり出土品もある。

【広瀬館】

名称	場所	大切にしたい理由
城山（広瀬城跡）	館	平安初期より柿谷寺（廃寺）を中心に医王山山岳修験者で賑わっていた。鎌倉時代に入り、地頭職の藤原氏によって山城が築かれ、戦国時代には越中の武将佐々成政によって天正年中に、加賀前田勢と争う最前線基地として山城は整備された。戦国期の遺構が各所に見られ、頂上からの展望も素晴らしい。現在、広瀬館地域づくり協議会が中心となり、毎年、草刈りや倒木処理、階段づくりなどの道路の整備や案内板の設置などの城山の保全活動に取り組んでいる。
槍の先水源地	館	城山向かいの吹平を成政が槍で突いて出たという「槍の先清水」の水源地がある。戦国時代武將佐々成政が、加賀の前田利家とこの城山で戦っていた際に、前田勢に水を止められ、成政軍の武將たちが喉の渇きを訴え困り果てた。成政が槍で地を突いたところ、そこから水が湧き出たという伝説が残る。この水はかつて福光地域の上水道に使われていたが、現在は小山集落と成政酒造がこの水を利用している。
レイガンザンシヨウキョウジ 靈巖山妙敬寺	館	館の妙敬寺は、本願寺五代純如上人が南北朝末期の明徳元年に井波に下向され、瑞泉寺を建立された後、この地に草庵を建てられた。この草庵が妙敬寺となり、瑞泉寺の西に位置することから「西野堂」と呼ばれている。開基は瑞泉寺四代蓮飲の三男教宗（母は蓮如上人の娘了如）で、以来現在の住職は二十代目である。妙敬寺は、真宗本願寺五世純如上人ゆかりの井波瑞泉寺の親戚寺として、また、本願寺親戚寺103ヶ寺のうちに数えられている。
妙敬寺の庭園と了如尼の廟所	館	妙敬寺後方に広がる庭園は、室町時代の様式を備えた古い庭で造園者は不詳とされているが、極楽浄土を現したものと伝えられている。庭園の後方には、本願寺八世蓮如上人の第九女了如尼を祀った廟所（先祖や貴人の霊を祭った場所）がある。
高田其月句碑	小坂	福光俳句界の中心的立場で、その発展に尽くし、多くの俳句作品を残す。また、戦時中、福光に疎開していた樺方志功とも俳句を通じて交流があり、志功が表紙の装丁をした「其月句集」が残る。昭和38年、其月の功績を称え、その業績を長く後世に残すべく、福光俳句会と小坂村方によって、生地の小坂に句碑が建立された。
成政酒造	館	館にある「成政酒造」は明治27年創業の福光唯一の酒造。南砺市館の医王山の懐に抱かれ、水清く米豊かに突るこの一帯で作られる五百万石・雄山錦など高品位な酒造好適米が使用されている。戦国武將佐々成政が名前の由来で、成政のお酒の根幹を成す仕込み水が、成政が槍を突いて湧き出したという伝説の医王山の清水「槍の先」で醸造されている。手作りの旨い酒を飲みたいという酒好きが集まって、自分達の酒をこの蔵に造ってもらう「成政トラスト吟醸の会」がこの蔵をささえる力となっている。
庵芳運の碑	祖谷	芳運は祖谷村本教寺第十三世。自寺を開放して村の子弟たちに読み書きを教える寺子屋をはじめ。明治5年、「学制」が頒布されると、祖谷小学校（後の広瀬館小学校）の開校に奔走し、小学校が開校されると自ら教師となり、村の教育の端を開いた。大正14年（1925）、芳運を恩師と仰ぐ村内外の教え子らにより、学制五十周年を記念して本教寺前に芳運を讃え、威徳を長く伝えるために石碑が建立された。

【西太美】

名称	場所	大切にしたい理由
宗善寺	才川七	浄土真宗大谷派の寺。延暦3年（784）医王山を山岳密教の修行の場として開山した泰澄大師の弟子、神部浄貞によって開かれた寺とされている。文明年中（1469）太美三郎が開住の住職となる。その後、文明3年に蓮如上人が北陸をまわられた際、常任に帰依し名を宗善と改め浄土真宗となり、やがて宗善寺と改称した。
川越の蓮如像（掛け軸）	才川七	文明9年（1477）蓮如上人が来臨をお願いしたところ、寿像を渡されこれを永く保管した。毎年4月の蓮如忌に風見される。
桃源寺遺跡	才川七	医王山の標高500mに位置し、旧石器時代のナイフ型石器が出土し、15世紀まで修験者がいたと考えられる。周辺には緋吊りの滝、広谷行者窟がある。
行者窟	才川七	豊蔵岩という安山岩の洞窟。豊蔵という人が修行した場所と、掘った跡が残されている。
緋吊りの滝	才川七	上下2本で合計13mの落差があり、小さいが美しい滝である。ヤマモミジやヌルデの紅葉で赤く染まった絹のように見え、緋吊りといったのであろう
香城寺古宮跡（諏訪社旧地）	香城寺	平安時代後期（900）～室町時代（1400）までの土器が出土し、室町時代の掘立建物、竪穴、石組などの遺構が発見される。また遺物には珠洲や越前のすり鉢、かめ、つば、美濃の天目茶碗、茶入、おろし皿、中国製の碗、皿、下駄、箸、銅銭などが出土した。
小院瀬見神明宮の鳥居	小院瀬見	明治15年4月完成の造形物。この鳥居の原石山は、新明宮の南約800mの地点で、昔からの石材産地であり地名をヨンゴラと呼ぶ。岩は黒味を帯びた安山岩質凝灰岩である。大変な力を用いて運び、白を多く積み石材を押し上げたという。
西太美神社春季祭礼獅子舞	才川七	氷見獅子が幕末の頃、小矢部川上流の南砺地方へ出稼ぎに来た氷見大工が伝えたと言われている。明治40年代まであった獅子舞を昭和22年に復活した。近年には女子児童が参加し、イオックスアローザでの雪恋まつりにも出演している。演舞種目は、キョウリ、ヒヤク、ササ、フサ、キョウリ、ワグシ、キツツギシ等
西山木遣り	広谷	古くから昭和30年ころまで医王山麓（西山）で山から材木を引き出すときにバンドリを身に着け、みんなで力を合わせるために唄った囃し唄である。現在も保存会によって唄い継がれている。
広谷八幡社盤持石	広谷	古くは江戸時代以前から全国的に重い石（盤持石）を持ち上げ体力づくりや力試しを行う風習があったが、広谷地区にもそのものを思われる石が数か所にわたり置かれていた。平成4年に地区の有志が集め、台座を作り並べ祀った。
小院瀬見発電所跡	小院瀬見	石動電気（設立明治43年7月）が建設した。小矢部川の渓流を堰き止め、発電工事に着手。大正3年2月に運転開始。出力800kwで石動、福岡、戸出などに配電供給した。その後出力を大きくして、能登地方にまで送電した。昭和26年5月北陸電力に引き継がれたが、富山県「小矢部川総合開発計画（刀利ダム）」との関連から昭和41年4月に廃止された。
小院瀬見発電所跡取水トンネル	小院瀬見	上記発電を行うため、上流約2kmからトンネルで取水していたが、このトンネルはほとんどが岩盤を掘り抜いたもので、コンクリートで巻いたものでなく岩肌が露出している。この仕事には昔朝鮮人が多く働いていたと思われる。
小矢部川の巨石	小院瀬見	小院瀬見発電所跡から上流に向かって約1.5kmの間大きな石が多くある。小矢部川でもこの区間だけである。上流から大水で流れてきて、この狭い所に止まったのかそれとも両側の谷から大水によって流れ落ちたものかわからない
才川城跡	才川七	1580年頃、佐々成政が、前田利家に対する備えのため造った砦という見方が普通的那样である。多くの平坦面や土塁、堀切、堅堀、井戸跡、土橋などの遺構が見られる
佛崖（ほとっかべ）	小院瀬見（野地）	高さ50mの断崖、信仰深い村人に岩肌が摩崖仏になって見え、誰が言うともなく「佛崖」と言われるようになった。
遭難碑	小二又	昭和5年1月、旧制第4高等学校旅行部のパーティが医王山スキー登山中、事故に遭い、学生一人が凍死したことを慎んで建てられた。

【太美山】

名称	場所	大切にしたい理由
白中	白中	寿永(1183年)の頃、砺波山の合戦に敗れた平家の武士が穏速百姓となりこの地に住み着いたといわれている。白の中のように窪んだ地形から名付けられたといわれ、文化3年(1806年)頃、72戸の集落であった。
平家落人の洞窟跡	白中	平家の落人が当地に流れて来たときに住んだ洞穴窟。その後、源氏の探索に備えた監視の洞窟に変わったと伝えられる。入口径50cm、奥行2.5m、幅1.5m、高さ1.2mの横穴であったが昭和47年頃の大雨で潰れてしまった。
大森儀松先生胸像	白中	明治38年9月より昭和27年3月までの47年の長きに亘り、白中の教育に心血を注ぐ。部落のために青壮年を始め老人の啓蒙に努め、僻地開発に世話を厭わず、尊い生涯を白中の教育に捧げ慈父として慕われる。
山崎兵蔵先生胸像	刀利	明治34年5月より昭和31年3月に至るまで55年間、その尊い生涯を真実一路刀利の教育に生き抜く。学校のためには私財を投じて惜しまず、児童のためには慈父の如く愛育し、住民には百般の世話を厭わず、老若男女ことごとく刀利の御親と慕われる。
ナカノコウチ 中河内	刀利谷	昭和45年、廃村になるまで、近江の国の木地屋が開いたというこの集落は、運如上人も巡錫され、500年以上の歴史を秘めて平和な理想郷を伝えていた。戦前は16戸もあり、廃村前には各戸とも木炭を焼き、一時は県下一の生産量を出したこともあった
シモゴヤ 下小屋	刀利谷	「文明年間、運如上人が刀利谷を経て飛騨、関東方面に布教に回られた当時、下小屋には倉田家、姫川家、山村家、上田家の四軒が作り小屋を作り、ナギ畑を耕作していた。この4戸が先祖となり、一時は20戸にも達していたともいわれる。
ナガトコキョウ 長瀬峡	刀利谷	大門山に源を発する小矢部峽の本流と赤堂山より流れる湯の谷との合流点。中河内から上流下小屋へかけて奇岩の屹立する深い峡谷が岩を噛んで走っている。通称「願戸の長瀬」と呼び、古来蛇神が住んでいたという伝説があり小矢部峡谷の圧巻の名勝である。
フドノダネ 不動滝	刀利谷	小矢部川の源流に位置する不動滝。その名の通り、まっすぐに流れ落ちる水の流れは不動で、力強さを感じさせる。樹林の中にひとすじの白い水の輝きが一層映え、この雄大な自然は別世界へと誘ってくれる。
カマガフチ 釜ヶ淵	嫁兼	川の主に借りた椀を返さなかった嫁が、いろりて釜に火を焚いていると、突然その釜がものすごいなりをたてて怒りだし打尾川へ転落した。嫁は釜を追って淵の渦巻きの中へ身を沈められてしまったという恐ろしい伝説がある。
コマル 小丸城跡	嫁兼	天正12年の頃、佐々成政が加賀国境に38畳の砦を築城したが、そのうちの一つ、集落の北で、小矢部川に臨んだ高地に築き、城主に小塚弥太郎を置いた。しかし、やがて佐々は敗れ、前田の時代になると廃城となり、小塚氏は仏門に入る。(竹内真敬寺の祖)
ヒノセト 樋瀬戸念仏道場	樋瀬戸	源平の戦いで、平家の幼い主将平教盛を手にかけて、幼い命を奪ったことで深くざんげして、僧に帰依した源氏の名將熊谷直実入道蓮生坊の子孫の寺といわれる。
バクチ谷	樋瀬戸	山の上から巨大な岩石が転がり落ちて、その下に岩屋が出来、雨の漏らない6畳くらいの敷面がある。その昔、周辺集落の住人が警察の目を逃れながらバクチの座を開いていた。
ジャダニ 蛇谷峡	吉見	働き者で情け深い長兵衛の嫁のおゆきは、美人であったが意地が悪く疑い深い女だった。ある日、長兵衛のしたことに腹を立て、蛇谷の深い淵に身を投じて大蛇の姿になり毎晩村人達を怖がらせた。おゆきが成仏できず哀れに思った長兵衛が運如上人に願い、おゆきの魂を鎮めてもらった。
おんな石	立野脇	「おんな石」が「おとこ石」をこいしいと夜毎に泣くので、かたわらに、仲人石を建て「おとこ石」を寄り添えたところ、泣くのがやんだと伝えられている。この宮に参拝すると、男女縁結びのほか、子宝に恵まれるといわれ大変喜ばれている。
蓮如清水	立野脇	運如上人が、濁り水を飲まれたとたんに、濁りがとれ、霊泉となった。この霊泉を飲むとどんな病でもたちまち快癒すると信じられている。
五郎谷の仏様	立野脇	3m四方の空洞が廊下のごとく長く続き、変化に富んだ自然の景観をなしている。この窟の所々に摩滅した石仏像が安置されていて昔は医王山密教の山伏の行場であって、弘法大師も参籠されたといわれている。

【東太美】

名称	場所	大切にしたい理由
がらみや(立野新天満宮跡)	土生新	天保10年(1839)立野新村の氏神を祀った。その後陸軍演習場の拡張により村全体として移動せざるを得なくなり、今は宮跡として数本の神木がその遺跡を伝えている。現在も東太美老人会等が草刈りを行って「がらみや」として守っている。

【山田】

名称	場所	大切にしたい理由
竹林小学校跡	竹林	明治6年12月、のちの啓發小学校の前身として篠島彦兵衛宅に創設された。当時の教育環境の変遷について貴重な建物。
啓發小学校跡地	大塚	明治9年3月竣工、大西、是安、竹林(前述)の3小学校を統合して大塚地内に開校。当時の教育環境の変遷について貴重な校舎跡。

【吉江】

名称	場所	大切にしたい理由
十村役 得能家屋敷跡	田中	得能三右衛門の屋敷跡であり、慶長9年(1604)加賀藩から十村肝煎役を先祖得能三右衛門が仰せつかって以来、明治時代まで約270年間歴代十村役を務めた名門で、藩の農業政策に副って農民の為によく尽くした一門である。十三代十村役得能通考の長男文は秋虎の俳号で俳句を作り、東京遊学中、正岡子規の門をくぐる。秋虎は文学博士となり、東京帝国大学において哲学を講じ多くの著述がある。 「白鷺の 足つま立る 初嵐 (秋虎)」 昭和40年顕彰碑が十村屋敷跡に建てられた。

【平】

名称	場所	大切にしたい理由
かぼちゃの香ばしかけ	平	香ばしとは、乾燥したかぼちゃの種を弱火で煎り、刻んでつぶし、ふるいを通しすり鉢ですり合わせたもので、究極のスローフード。
干しぐさ(草)	平	干しぐさは、塩漬けた青菜や白菜が発酵したものを春になって干したもので、冬の保存食の代表であり、健康食。
小豆おつけ	平・上平	報恩講料理にはかせない一品。里芋や豆腐と一緒に小豆が入った味噌汁。
じんだ	平・上平	報恩講料理の一品。青豆を煮て、つぶし、ワラビと人参等を入れてまぜる。みた目にも緑が美しい。
人形山展望所	平	梨谷トンネル入り口から見る人形山は残雪の頃には、人形が見ることができ、美しい。
竈渡釣鐘堂からの風景	平	相倉集落を対岸に見ることができ、かつての流刑地側から平地域を見る。

【井口】

名称	場所	大切にしたい理由
赤祖父山のブナ原生林	東西原外13ヶ村入会	水源の森100選にも選ばれており、禁伐の森として後世に伝えることが重要。
池尻の中世石塔群	池尻	

問2) ご存じの文化財について保存・活用に関する課題や、必要だと思う取組みがあれば記入してください。文化財は前述の「指定文化財一覧表」の番号を、課題や必要だと思う取組みは下記別表から記号（ア～コ）を選んでください。（いくつでも可）自由記述欄には、その文化財に対するご意見があれば記載してください。

選択肢	回答数
ア. 文化財修理・整備・維持のための支援	34
イ. 文化財を活かした観光振興	8
ウ. 無形の文化財や伝統工芸技術者などの後継者育成・支援	4
エ. 文化財を紹介するホームページ、SNS、チラシ、広報などの情報発信	20
オ. 文化財の調査研究	1
カ. 文化財の記録・公開	4
キ. 文化財の防犯・防災	2
ク. 文化財の案内看板、説明看板等の設置	16
ケ. 文化財保護団体などの育成・支援	7
コ. 文化財を紹介するガイドの育成・支援	4

【福野地域】

文化財名	選択肢										自由記述欄	地区	
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ			
殆どの文化財											●	年次計画で看板等の更新が必要	福野北部
福野の夜高祭り	●	●										夜高祭りの製作者の支援	福野東部
高瀬神社御旅所跡	●											台座コンクリート劣化	高瀬西
ツナギガヤの木	●										●	市指定の天然記念物が個人の庭先にあるので、管理しておられるが、高齢者のため将来的には保存や活用への支援体制作りが必要。	福野西部

【井波地域】

文化財名	選択肢										自由記述欄	地区
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ		
図書館で管理する古文書										●	古文書について各地域の図書館で保管されているが、一括で管理し、閲覧に伴う破損が懸念されるので、マイクロフィルム、CD保存等の対策をとるべきである。	井波
図書館で管理する古文書				●						●	文化財を紹介する書物を作成し、市民センターや図書館の情報公開コーナー等に配置し、市民への情報発信をしてほしい。	〃
井波別院瑞泉寺	●	●			●						維持管理について、所有者が主体的に管理することは当然のことであるが、北陸随一の大伽藍を有し18棟1構の建造物群について適正適切な維持管理を行う事には限界がある。南砺市の宝として未来へ継承していくためには所有者のみならず行政の積極的な関与と財政支援が求められる。	〃
全ての文化財				●		●					図録の出版（文書、電子版）	山野

【城端地域】

文化財名	選択肢										自由記述欄	地区
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ		
城端別院善徳寺（本堂・山門・鐘楼・太鼓楼）	●			●							文化財修理、整備、維持の財源確保が必要	養谷
善徳寺	●			●							文化財修理、整備、維持の財源確保が必要	〃
熊野神社本殿	●			●							文化財修理、整備、維持の財源確保が必要	〃
安居寺仁王門	●			●							文化財修理、整備、維持の財源確保が必要	〃
瑞泉寺山門	●			●							文化財修理、整備、維持の財源確保が必要	〃
井波別院瑞泉寺	●			●							文化財修理、整備、維持の財源確保が必要	〃
五箇山の念仏道場	●			●							文化財修理、整備、維持の財源確保が必要	〃
圓淨寺鐘楼堂	●			●							文化財修理、整備、維持の財源確保が必要	〃
行徳寺の山門と庫裡	●			●							文化財修理、整備、維持の財源確保が必要	〃
皆葎住吉神社奥殿	●			●							文化財修理、整備、維持の財源確保が必要	〃
立野原監的塚				●			●				情報発信が不足。安全危機管理の意識が低い	〃

【福光地域】

文化財名	選択肢							自由記述欄	地区		
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ			ク	ケ
—		●		●					●	文化財の紹介を写真等でを行い、観光振興につなげる	いつついし
松風樓	●	●	●					●		観光客に対して、公開、案内できる様になれば良い	広瀬
福光城址栖霞園	●							●		市外から来た人が、場所が分からず道路に案内板（場所を示す案内表示）を設置してほしいとの声を以前から聞いている。説明板が古く、傷んでおり新しいものに取り換え。（新しくなるとは聞いているが）	広瀬館
朴坂峠	●							●		夏場は道路の草丈が伸びて歩けない状態となる。除草と併せて道路の傷みも酷く整備を望む。現在ボランティア（3人）により年3回ほどの倒木処理と除草作業を行っているが追いつかない。併せて観音石仏の保存も。案内板が消えかけ読みづらく新しく取替え。新しい林道が一部旧道に沿ってつけられ、迷いやすいので案内板の設置を望む。	〃
香城寺惣堂遺跡	●			●					●	貴重な史跡なのに道の整備がされておらず、訪れる人も少なく、PR不足もあり史跡の存在を知る人も少ない。もっと情報の発信を望む。	〃
正権寺跡	●			●					●	貴重な史跡なのに道の整備がされておらず、訪れる人も少なく、PR不足もあり史跡の存在を知る人も少ない。もっと情報の発信を望む。	〃
石黒墳墓	●									個人所有の場所と思うが、木が伐採され墳墓跡とされる所が削られ、様変わりしてしまっている。所有者との話し合いで残すことができないのか？	〃
旧高宮医院(光龍館)		●						●		観光コースとしての活用	西太美
香城寺惣堂遺跡	●									香城寺惣堂遺跡等は、平成3年に福光町の文化財と指定されたが、南砺市に合併後は忘れ去られたような感じになっている。現在は地域づくり協議会で年に1回草刈りなどを行っているが、地元だけでは限界があるため、行政の力が必要である。	〃
正権寺跡	●									香城寺惣堂遺跡等は、平成3年に福光町の文化財と指定されたが、南砺市に合併後は忘れ去られたような感じになっている。現在は地域づくり協議会で年に1回草刈りなどを行っているが、地元だけでは限界があるため、行政の力が必要である。	〃
次郎右衛門堂		●						●		案内看板が1箇所しかなく、道路も進んだ後左折して右折しないと立野原監獄にたどり着けない。是非案内看板を設置していただきたい。観光振興にもなると思います。	東太美
竹林遺跡				●						地元にもあまりよく知らないので積極的に発信する	山田
荒木のねつおくり	●								●		吉江
吉江地区招魂社 (旧吉江小学校奉安殿)	●	●							●		〃

【平・上平・利賀・井口地域】

文化財名	選択肢							自由記述欄	地区			
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ			ク	ケ	コ
越中五箇山相倉集落	●	●	●	●			●	●	●	●	外国語対応、案内板、説明看板の設置	平
五箇山の歌と踊		●	●	●					●			利賀
臨谷のトチノキ	●											〃
利賀のはつうま行事			●			●			●			〃
利賀の初午行事	●								●			〃
坂上の大杉	●								●			〃
阿別当の石仏	●								●			〃
大野権兵衛の塚	●								●			〃
阿別当の石仏	●								●			〃
五谷山西勝寺	●								●			〃
坂上のカツラ	●								●			〃
阿別当神明宮の石抱きケヤキ	●								●			〃
赤祖父円筒分水槽									●		案内看板が分かりにくい。もっと分かりやすい場所に設置してほしい。	井口
柳谷の天然福寿草自生地	●										現地を確認し、必要な整備が必要。	〃

問3 南砺市は文化財保存継承・活用に関する取組みが十分に実施されていると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

選択肢	回答数	割合
1. 十分にできている	1	3.10%
2. おおむねできている	4	12.90%
3. どちらともいえない	10	32.30%
4. どちらかといえば不十分	10	32.30%
5. 不十分	3	9.70%
※. 未回答	3	9.70%

No.	協議会名	選択肢				
		1	2	3	4	5
1	福野中部					
2	福野北部				●	
3	福野東部			●		
4	高瀬西					
5	福野南部			●		
6	福野西部		●			
7	安居			●		
8	井波		●			
9	山野				●	
10	南山見		●			
11	高瀬				●	
12	城端				●	
13	南山田			●		
14	大鋸屋				●	
15	蓑谷					●
16	北野					

No.	協議会名	選択肢				
		1	2	3	4	5
17	いっついし			●		
18	石黒				●	
19	南蟹谷				●	
20	広瀬					●
21	広瀬館					●
22	西太美				●	
23	太美山	●				
24	東太美			●		
25	山田			●		
26	北山田				●	
27	吉江			●		
28	平		●			
29	上平				●	
30	利賀			●		
31	井口			●		

問4 南砺市の文化財についてのご意見や、その保存・活用に関する取組みについてご要望、また、現在地域づくり協議会として文化財の保存・活用に関わっていることがあれば、ご自由にご記入ください。

【福野地域】		自由記述欄
No.	協議会名	
1	福野中部	全ての文化財に対して言えると思いますが、曳山保存振興会の事務局をしているときに、曳山の代表のほとんどは曳山が市の有形文化財になっていることや、修繕等に対して3割の補助があること、修繕等をする際には市の許可が必要であることを知っていませんでした。例えば、5年に一度くらいの頻度で市の文化財の管理者に対して、現在の管理状況、課題、3割の補助があることを確認するなどして、文化財に指定されていることやきちんと管理しなくてはいけないことを意識できるようにしていくことが必要ではないかと思えます。
2	福野北部	指定文化財一覧のパンフがあればいただきたい。
3	福野東部	—
4	高瀬西	—
5	福野南部	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の頃、家族に教えてもらって以来、地元の文化財の知識が余り増えていない。学校でも地域からも残念ながら友人からもインプットの機会がほとんどなかった。そういえば自分の子供や孫たちにもほとんど伝えていないようだ。 ・単に見て楽しむという事からすると、つつい目と興味を外に向いていた。京都、奈良、鎌倉、東京etcの（文化財）見歩きや、博物館や美術館。 ・言い訳ではないが、文化財そのものの力もあるが、魅力的なガイドブックに誘われることも多かったような気がする。今時ならスマホの情報？ ・旅の楽しみは、文化財を見て知ることだけでなく、文化財に関わる土産やその地域の特徴ある土産や地域の食や、それを生み育んだ地域の歴史や風土や途中・周囲の風景も大きなポイント。 ・文化財もののもの大切さは第一だが、それを楽しむ周辺環境作りも大切と思う。
6	福野西部地	文化財掘り起しとは別に、「東石黒あゆみ発掘事業」に取り組み、「東石黒郷土史」編纂に取り組んだ折に、地域の史資料の発掘に努めた。（H27～H30）
7	安居	安居地区協議会では、史跡に指定されている石黒墳墓の草刈りを行っている。（毎年6月頃）

【井波地域】		
No.	協議会名	自由記述欄
8	井波	<p>(1) 南砺市の南砺市の文化財に関する保存・活用については、おおむね良好である。</p> <p>今日の課題は、文化財を保存・維持するだけではなく、文化財を有効活用して、交流人口の増加や地域経済の活性化につながるよう、行政と民間が一体となり、文化財担当だけではなく、商工課や観光課との横断的連携を強化しての取り組みが重要である。</p> <p>また、日本遺産認定という、ブランドカを一過性に終わることなく、行政の積極的に地域と連携して、地域づくりを推進していく事が重要であると思います。</p> <p>(2) 南砺市が保有・保管する文化財の展示公開を数年ごとに開催するなど、市民への文化財に関する情報発信を行ってください。</p> <p>(3) NO.157の翁塚・黒髪庵について、地元町内会(三日町)が年4回の清掃奉仕活動を行っています。</p>
9	山野	文化財巡りのツアーやコースを何種類か用意して発信する。
10	南山見	—
11	高瀬	<p>観光振興に生かしたいのであれば、全国的にピーアールできる価値のあるものを選び、それなりの整備をすべきだろうし、地域の文化財として受け継がれることを目的とするならば、手軽に周遊できるような小さなエリアに毎に、案内マップやそれぞれの案内看板などを整備するなど、巡って楽しめるようにする工夫が大切と考える。</p> <p>アンケートについて</p> <p>このようなアンケートは事務担当に向けるものでなく、会長又は生涯学習担当に依頼すべきではないかと思う。関係役員らと相談する時間も確保できず、個人的意見です。(まるっきり個人的意見でよいのなら役職は指定しなさい)</p>
【城端地域】		
No.	協議会名	自由記述欄
12	城端	市民の文化財への認識がまだほとんど無い。その地域の周りに周知し、保存・活用・環境への認識を促す。
13	南山田	令和3～5年までの作成期間があるので、今後各部落会合時に情報提供を図りたい。
14	大鋸屋	<p>子供たちが自分の住んでいる地域のことをもっと知るチャンスを作ってほしい。若い親世代すら知らないことが多く、語りつがないと風化してしまうのが怖い。</p> <p>文字アンケートは、見たことがあっても、正確に覚えていないので、写真付きにしてほしかった。</p>
15	菘谷	<ul style="list-style-type: none"> ユネスコの世界遺産等については、外国語対応ができていると思うが、国の重文・県や市の文化財レベルに対しても、外国語対応、障害者対応が不十分である。ユニバーサルデザインをすることも検討すべきではないか。文化財に南砺市としてどのような保存活用目的・方針を掲げているのかピーアール不足。 文化財保存継承・活用について、人口減の中で財源も厳しく保存・修復・修理も今後も見込めない中、地域づくり協議会に任せる方針であれば、アンケートや意見をとっても意味がない。(文化財のガイド等を地域づくり協議会で担うことにならぬようにしてほしい) 「地域のことは地域で」の様な対応を南砺市は推し進めすぎ。中央から地域へフィードバックできる支援・助成を取り付ける努力が不足している。観光振興、一流の田舎作りをめざすなら、まずは人材育成、調査研究団体の設置、財源確保、情報の収集と発信(人・モノ・金・情報)をすべき。
16	北野	令和2年に、上田家より市に寄付された古文書について調査をお願いいたします。
【福光地域】		
No.	協議会名	自由記述欄
17	いつついし	文化財の保存や活用について、地区の自治会で関わる思いが希薄で主体的に対応する事がなかった。地区での文化財の在処を知り、広く住民に知っていたら、保存・伝承活動を行うことが出来れば、地区の観光PRに繋がる状況が望ましく、今後の課題とした。
18	石黒	—
19	南蟹谷	1ページに書いた高窪の御坊跡が、この後勝興寺の国宝に向けて、文化財に指定してもらおうと欲しい。集落としても、それに向けて活動していきたい。
20	広瀬	<ul style="list-style-type: none"> 南砺市が世界遺産に登録されているが、ほかの文化財がこれほどあるとは思ってみなかった。他の遺産ももっと積極的に公開、発信する必要があると思う。先日の広報で殿様道が紹介されていたが、定期的に他の文化財を紹介すればよいと思う。 文化財の管理は地方自治体法で教育委員会が管理することになっており、今まで公民館の事業の一環とされていたが、行政の一部に組み込まれている事に少し違和感があると思います。教育委員会の発信力が少なくなってきたのか？
21	広瀬館	<ul style="list-style-type: none"> 当協議会では、文化財ではないが地元の文化史跡の保存活動として、城山(広瀬遺跡)の草刈り、倒木処理、道路整備の活動に取り組んでいる。 一文化財に関する要望と意見一 史跡文化財に関して、文化財の理解を深めてもらう意味で地元の人たちやボランティアなどに呼び掛けて草刈りや道路整備などに取り組むことはできないか。文化財を守るボランティアの発足や研修会の実施。 文化財を知ってもらい身近なものにするために、案内板に問い合わせの連絡先を記して、文化財に関する案内、解説、質問等に対応することはできないか？ 市に文化財の案内板や説明板の補修、建て替えの要望をしても、対応が遅くなかなか聞き入れてもらえない。出来ないのであれば出来ないと返事くらいはいただきたい。 文化財の申請をしても対応されない(見てさえもいただけない)との声を聞く。 文化財ではないが、福光には以前、昔からの民具を収集した資料館があり、先人たちの貴重な資料がたくさん保管されていた。現在その施設は地元で払い下げられ、閉館したままで中の民具は一部貸し出されたりして紛失したものと聞く。とても残念に思う。 南砺市は文化財に対する取り組みが弱いように思える。お隣の砺波市のような文化財に対する取り組みを見習っていただき、市民にもっと文化財の情報発信を望む！ ※このアンケートが形だけのものに終わらず、これからの南砺市文化財保護の発展につながることを切望する。
22	西太美	<ul style="list-style-type: none"> 地域づくり協議会では、(香城寺惣堂遺跡、正権寺跡、緋吊りの滝)について、定期的に草刈りを実施している(年に1回)。 香城寺惣堂遺跡は、平成3年に福光町の文化財と指定されたが、南砺市に合併後は忘れ去られたような感じになっている。現在は地域づくり協議会で年に1回草刈りなどを行っているが、地元だけでは限界があるため、行政の力が必要である。 医王山一帯の、史跡めぐりや自然散策コースを検討してほしい。 地域づくり協議会としては、地域の史跡などを紹介した地域マップ(冊子)を作成し、交流センターにロードマップ(案内板)を設置している。 地域づくり協議会としては、地区内の史跡など数か所に案内板を設置している。 地域づくり協議会では、地区の広報誌で史跡などを紹介している。

【福光地域】		
No.	協議会名	自由記述欄
23	太美山	—
24	東太美	立野原監的壕への案内が分かりにくい。
25	山田	特に意見はありません。
26	北山田	今回色々調べてみましたが、見つからず、今後も引き続き調べてみたいと思いました。
27	吉江	指定文化財の一覧を見て、南砺市にこれだけ多くの文化財が存在している事に驚いた。指示管理の徹底が大変重要であり、行政と地域の連携、そして何よりも地元の人達が文化財の存在を理解し、協力してもらうことが必要と感じる。
【平・上平・利賀・井口地域】		
No.	協議会名	自由記述欄
28	平	地域のボランティア団体が相倉集落の草刈りを行っているのに対して、除草剤などの経費助成を行っている。
29	上平	・南砺市にある文化財について市民に多く照会する。たとえばユーチューブ、インターネットでの照会するのが良いと思います。 ・南砺市各地域の文化財を見て回っての研修をすれば良いと思います。
30	利賀	—
31	井口	—

5. 市民アンケート結果

問1 南砺市の文化財に関心がありますか。

	関心がある	どちらかといえば 関心がある	どちらかといえば 関心がない	関心がない	未記入
18～19歳		2	4		1
20～29歳	1	11	10	4	
30～39歳	7	25	15	4	
40～49歳	7	34	15	7	
50～59歳	14	52	29	8	
60～69歳	27	92	34	15	
70歳以上	24	52	18	3	
未記入					1
総計	80	268	125	41	1

問2 問1で「関心がある」「どちらかといえば関心がある」と回答した方にお尋ねします。
あなたが関心のある南砺市の文化財は何ですか。

	お寺・住宅 などの建造物	工芸品や絵 画・古文書	名勝	仏像等の彫 刻	祭り・行 事・伝統芸 能	天然記念物	町並み・集 落などの景 観	特産品・食 文化	くらしの文 化	古墳などの 遺跡	その他
18～19					2		1	1			
20～29	7	3		3	6	1	5	3	2	1	1
30～39	25	8	2	9	25	7	19	14	5	4	
40～49	26	12	8	11	23	13	22	24	6	9	
50～59	41	25	8	17	40	12	44	40	10	10	2
60～69	81	38	28	41	87	31	63	61	20	19	3
70以上	54	26	25	20	55	18	42	37	14	11	1
総計	234	112	71	101	238	82	196	180	57	54	7

問3 問1で「関心がない」「どちらかといえば関心がない」と回答した方にお尋ねします。
あなたが南砺市の文化財に関心がないのはなぜですか。

	難しく分かり にくいから	どんなものがある か知らないから	歴史が好きではな いから	イメージが暗い から	自分の生活に影響 がないから	新しいものの方が 好きだから	その他
18～19	2	3	1				
20～29	3	8	1		10		1
30～39	4	8	3	1	13	2	
40～49	5	11	2	2	13	2	2
50～59	9	22	5		17	2	3
60～69	10	24	9	2	27	2	3
70以上	7	11	2	2	12		
総計	40	87	23	7	92	8	9

問 4 文化財の保存・継承・活用に関する取組みについて、南砺市はどの取組みができてい、またはできていないと思いますか。できていると思う取組みに「○」を、できていないと思う取組みに「×」を、それぞれ番号の横に記入してください。

	できていると思う取組み	できていないと思う取組み
文化財修理・整備・維持のための支援	199	80
文化財を活かした観光振興	152	170
無形の文化財や伝統工芸技術者 などの後継者育成・支援	111	154
文化財を紹介するホームページ、SNS、チラシ、広報などの情報発信	125	187
文化財の調査研究	139	104
文化財の記録・公開	139	118
文化財の防犯・防災	142	113
文化財の案内看板、説明看板等の設置	153	130
文化財保護団体などの育成・支援	80	167
文化財を紹介するガイドの育成・支援	55	217

問 5 南砺市の文化財の保存・活用についてのご意見・要望など、ご自由にお書きください。

No.	自由記述
1	井波を散策した時に、彫刻以外にも色々見るところがあって楽しかった。歴史的なところがたくさん知れて、こういう場所も発見できてよかったと思ったので、散策コースの提案とかあればよいと思う。
2	文化財の魅力が分からないので、魅力的に映るPRが必要だと思っている
3	南砺市がどのような取組みを行っているのかわかりません。関心も薄かったです。改めて文化財を知りました。これからも取組みをお願いします。
4	予算を計上して文化財の保護するのが理解できる。ただ市内に250件以上も対象がある事、このアンケートの資料で初めて知りました。今後全ての対象に継続して支援できるかは考えにくい。工芸品や彫刻・古文書は室内で保管可能（室外設置を除く）であり、ある程度劣化を防止できる。ただし雨風にさらされる室外の文化財については大きな課題と認識しました。各地域に大切に思う行事・祭礼については、活動を支えるスタッフや動員人数等で自然消滅するものもあると思う。予算を当てるだけでは解決しないものがありますね。
5	一度南砺市の地区のどこに何が、どの町村にどんな祭りが有り、どのような事があるかを書き込み南砺市全戸に配布して欲しいと思います。
6	以前、城端をモデルにしたアニメ『トウルーティーズ』で全国から聖地巡礼と称し、城端を訪れたファンが多数押し掛けたが、そういうメディアを使って客を集めることも必要。外部からの発信で地元住民も改めて見直すきっかけになると思う。新しいものとのコラボが必要。先日金沢で行われたジャズストリート的なイベントを寺の庭や建物内で行えば活用できると思う。
7	こんなにたくさん文化財があるのに全然分らないものがいっぱいあります。市民にもっともっと知ってもらえる機会があればいいなと思います。問4にしても現状がわからないので答えることが出来ませんでした。自分の地域はまだなじみがありますが、市内全体となるとさっぱり分からないところがありました。
8	今後、自ら興味を持ち、ケーブルテレビ等で情報を集め行動に移し（見学）、知識を深めていきたいです。問4に回答できるほどわからない事が恥ずかしいです。※余談になりますが、先日『ウエルビーイング県民意識調査（生活の実感に関する調査）』をQRコードにてさせていただきました。今回のような調査も、今後そうであれば早い回答、手軽に出来ると思っているのは私だけでしょうか？指定文化財ガイドマップの同封はとても嬉しく、今後役立てさせていただきます。ありがとうございます。
9	今日、改めて地元の素晴らしい文化財を知らされました。ありがとうございます。
10	学校教育、リタイヤした方を対象に地元の史跡とか歴史に触れる活動を市で支援して欲しい。史跡でも看板が古かったり、雑草のままで昔のイメージが分からないので、復元とかして整備を考えて欲しい。田の周りに何もないので、公園等を設置して欲しい。公民館に歴史のガイドを設置して欲しい。
11	文化財の研究、調査の専門職を充実させる
12	本当に必要なのかどうかの見直し。維持費がかかる事なので写真だけの保存でもいいものもあるのでは…。いろいろな人が文化財を活かしたイベント、祭りごと、マルシェなどをやる。年齢、業種など様々な人が携わることで、文化財に親しみ活用一大切にするのでは？同じ人がするのはマンネリ化し、つまらない。
13	南砺市の文化財がたくさんあることを知り、自分が地域についてよく知らなかったことが分かりました。年中行事はテレビで放送されたり、新聞記事が載っていたりするので、理解が深まるようです。古文書に至っては全く知りませんでした。見てもよく読まず素通りするため、心に残っていないと思われま。
14	自分の中では知っているが、出来ているかいないかはよく分からない。その地区に行った時に誰となく話を聞かせてもらった。
15	南砺市に来て、まだ間もないのでほとんどと言っていい程何も知りません。ですが、南砺市民になり色々な方と話をしているうちに、南砺市の昔からある行事、祭り事、他にもいろいろな興味が出てきました。自分が住む南砺市を広く知って欲しいと思います。この文化財がたくさんあるのを目に留まり、周知されることを願います。
16	利賀の初午ですが、私が小学生の時にしていました。初午の歌の事ですが上村、下村、岩瀬に分かれていました。出来たらどこかで残してもらえたら嬉しいです。今でも何となく歌えるのですが、少し忘れてます。長い歌ですので、今でも懐かしく私の思い出です。ありがとうございます。歌は3つともちがっていました。どこかで又見られたら、初午の歌に遭えたら嬉しいなと思います。
17	正直全然分かりません。勉強不足でお恥ずかしい。文化財等あまり皆さん知らないと思います。ずっと南砺市に住んでいますが、知る機会というか考える機会すらなかった気がします。そんな人は多いと思います。
18	お寺でのコンサートや、ヨガ、太極拳のような教室を開くなどあったらいい。イベントに屋台が少ないと残念なので屋台も誘致して欲しい。美味しい出店や屋台があったらまた行きたいと思う。平高校の郷土芸能部の唄と踊はとても感動した。高校生なので無理は出来ないと思うが、定期公演などを見たい
19	道宗道について『道宗道トレイルライン』由来として、『蓮如上人の教えを受けるために西赤尾からイナミノ瑞泉寺へ通い続けた』との記述がネット上に多数見受けられるが、そもそも蓮如が瑞泉寺に滞在したことはあるのでしょうか？本当に道宗と瑞泉寺に関連はあるのでしょうか？（トレイルライン大会HP等多数）文化芸術アーカイブについて、画像が少なすぎるのでは？特徴のある部分をご存知のか分からない（建物正面だけ等）。解説も少ない。
20	南砺市に住んでいても全然知らない文化財が多く驚いた。何が文化財なのか日頃か気にならなかった。もっと人々の目を引くようなことが必要ではないかと思った。
21	井波の東洋紡がなくなりますが、昔からの工場（建物）を無くすのはもったいない。何か活用して欲しい。
22	南砺市の文化財の保存、活用について文化・世界遺産課の職員の方々に頭のさがる思いです。今回も引き続きよろしくをお願いします。ありがとうございます。
23	リストを見る限りはたくさんありすぎて自分の認識不足に気が付いた。しかし住んでいる地（城端）については知っているが改めて思ったが、他地域の事まで認識するのは出来ないと思った。各地域での盛り上がり期待する。応援をして欲しい。古文書などは興味があっても理解できにくいと思われるので、各地で文化教養講座などを開いて一歩一歩浸透を図るべきであると思う。最低限地域の子供たちにとっかかりと認識させることをして欲しい。
24	まだまだ市民に知られていない気がする。もっと積極的にPRすべきである。メディア（テレビ、ラジオ、広報、新聞、チラシなど）を使って広く市民に知ってもらわなければならない。また、市民講座などを利用して気軽に勉強できる機会を設けるべきである。
25	保存：引き続き維持管理をお願いします。活用：情報発信はされていると思いますが、〇〇につながる観光に結び付け対応が薄いような気がします。全国放送（旅・グルメ番組等）へのアピール
26	思ったよりも多くの文化財があることが分かりました。ただ、ほとんどの漢字が難し読み仮名を振っていただければ、もう少しイメージがわいたような気がします
27	文化財（お寺、住宅などの建造物）の修理、維持は必要であるが、合わせて駐車場から文化財までの参道等の環境整備も必要と思う。参考事例：石川県七尾市の七尾城跡を見学したとき、駐車場から史跡群に至る歩道の整備状況は素晴らしく感動した。
28	よく分かりません
29	問4について、知識がないため分かりません。

No.	自由記述
30	文化財は考えてみれば芸術の一つだと思います。南砺市に芸術大学か芸術専門学校を設立し、若者に勉強色々々と学んでもらいたい。直近とは言いませんが何年後かには大学が専門学校を設立し、全国から若者を集めて文化財芸術をキャンパスで学んでいただきたい。それとともに人口を増やす要因になれば良いと思います。
31	PR不足
32	南砺市に住んでいても、五箇山、城端、井波、福光、井口、福野と広く、お互いの地域に分らないところが多く、見学ツアーでもやって、実際に観てもらって保存の必要性を訴えたいと思う。
33	古の文化財より時代の先取り・即応する新規への取り組みに財源を大いにかつようすべき。若者への興味・関心を優先すべき。場合によっては行政のかかわりを大幅縮小し、持ち主等への個人に裁量を委ねてもいいのでは？たえ価値のあるものとはいえ、時代に風化し消え去るも至極当然の自然の掟です。下手に伝承するのは次代の若者に対し負担を課す重荷となると考慮すべし。
34	技術者の後継者を探しているところがあれば、市のHP等にも募集を載せる
35	地域によって、住民の数、文化財の数も違うので、修理・整備が届いている所とそうでない所、観光に活かせる所など違いがあり、開4に答えるのが難しいところがあったので無記入ですみません。私自身あまり文化財について知らないという事もあります。小学校の頃に勉強したこと、大人になって知ったものにはなりますが、やはり、過疎地域になればなる程、保存し、良い状態で活用は厳しいものがあるように思います。(防犯、防災の面も含め)高齢者が多く、若者が出ていく一方なので、その地区だけで守っていくには限界があるのだと思いますが、だからと言って、他の誰かが全てを認識し保持していくのもまた人手が足りないのかなと思います。
36	私は考古学が好きです。南砺市内から出土した遺物等を年代ごとに何回かに分けて特別展等、福光美術館等で展示紹介されてはいいかかと思っています。なかなかまとまって見ることが出来ないものも知らないものもあるかかと思っていますので、ご一考下さい。
37	南砺市がどれだけの取り組みをしているのか分からないので、〇×はつけられません。親が作っていた伝統食はお店の総業になってしまうのでしょうか。
38	どういった目的をもって文化財と向き合っている、向き合っていくべきかよく分からない。観光を主として、県外や海外から目を向けて欲しいのであれば画期的な取組をしていかなければならないのでは？
39	こんなにたくさんの文化財があるなんて知らなかった。もっと市民にいろんな形で知らせるべきだと思う。観光と結び付けたり、定期的に知らせるべきだと思う。あまり行政のイベントに関心がないが興味ある形で紹介してもらえればと思う。いつの場合でも年代が偏ったイベントばかりなので考えて欲しい。
40	長く南砺市に住んでいますが、たくさんの文化財等の物・場所等があることに改めて気づけました。できれば南砺市全体の所在場所等が遠方の方々にも分かる様に地図や言い伝えなどが紐づけられて見られるものがあればよいと思います。他県でもいろいろ試行錯誤されていますが、まずはアピール不足なのか、魅力的なものを食べ物やお菓子等のコラボも良いのでは？知ってもらって初めてその土地の良さや風土が分かると思います。
41	城端出身ですが、むぎや祭りの踊り手がどんどん少なくなって参加する町自体がなくなってしまいが寂しいです。結婚したらもう出られないルールはなくしても良いのではと思ってしまいます。
42	南砺市にこれだけたくさんの文化財があることに驚いています。そして、これらの文化財を保護すべきなのか疑問にも思います。そんな物とそうでない物と検討してもいいものもあるかかと思っています。私は今まで全く無関心だったので、そう思うのかもしれない。私の地域でも残すべきもの、そうでない物、継承しなければならない事等いろいろありますが、高齢化と人手不足でなかなか難しいじだいなかかと思っています。
43	文化財の一覧表作成(写真・説明)
44	保存、活用どのようにされているのか分からないのが本音。昔の物を長く大切にすることは大事だと思うが、それよりも子育ての方にもっと力を入れて欲しい。たくさんの文化財があることは分かったがその維持にかかるお金を未来のためにまわして欲しい。実際その文化財を見に行こう！と行く人はどのくらいいるのだろうか？その維持のためにいくらかけているのか…。疑問。本当に必要？それだけのくらの人が望んでいるのだろうか。
45	自分が住んでいる地区以外(町外)の事はあまり知らない。何かアピールするものがあつたらいいと思います。
46	文化財の多さに驚いた。公開する良い方法はないものか。
47	南砺市でも自分の住む地域はなんとなくわかりますが、他地域の事を知る機会が無いように思います。広報などで少しずつ紹介する機会があればいいと思いました。
48	多くの文化財があるので、もっと多くの人に関心を持ち、親しみを持ってもらえるよう情報発信をして欲しい。建物に関しては、後世に残すための維持、修理も行っていくべきだと思う。人口減少により、職人さんも少なくなっているため、少しでも修理の出来る職人さんを育て、経験を積む機会を与えて欲しい。
49	文化財と言ってもなぜ登録されたのか、何が凄いのかが分かりにくい気がします。子ども達や若い人が興味を持ちやすくするよう説明や案内マップ、散歩コースを作るといいと思います。自分たちの街に大昔から人が住んでいて、街の暮らしや歴史が分かるものが文化財だと思います。育った街、住んでいる街の魅力が弱いので、自分の街について知らない人が多くいるのはもったいないことかかと思っています。観光地でもなく名所があるわけでもないで、こういうB級スポットを活用したイベントがあると楽しいかかと思っています。
50	ガイドマップはあるがコースマップがない。種々のコースを設定して、日帰りコースや休憩所、カフェ、食堂なども入れ込んで楽しく廻れるコースマップがあればよい。
51	別記A
52	あまり興味はなかったけど、リストを見せただき多くの守るべき文化財にちょっとは気になりました。大切に次世代につなげていけたらいいなと思いました。
53	こんなに沢山の文化財があったことに驚きつつ、このすべてを南砺市が管理しているのだと思うと大変だなあと感じたが、本当に把握しているものだろうか？この内、どれほどの数が整備されているものがあるのか？196旧五箇山街通りこうしたら、地元のおじいちゃんに止められた。危ないし、道もガタガタだからと言われたけど、これだけの数を文化財多い豊かな土地ですよー！と言ったところでいくことの出来ない所や行くことは出来ても、うっそうとした山の中で逆に気味悪いものなら、あまり意味ないような…。と感じた。236番は知らなかったのてみてみた。夫婦滝の奥にある滝とはどんなのか興味ある。
54	国指定以外は価値も分からないし、興味もない人が大半ではないかと思う。それらの保存、維持にどれだけの税金が使われているのかには興味強くある。
55	名称を見てもわからない文化財が多いと感じる。上記開4に×を付けたが、私が知らないだけで取り組みをされているのだと思います。
56	沢山の文化財が有る事に驚くと共に、浅学を恥じる。しかしながら開4の取り組みに対してほとんどの住民は市の取り組みに対して認識している人は少ないのではと思う。教育の場(小学校高学年・中学生)で郷土の歴史や文化財の事を教える機会を作って欲しい。
57	たくさんの文化財に驚き。一覧表に〇印がないのに残念。勤務リタイヤになった現在、地区学習会やサロン会等で参加し、話題も増したい。紙芝居での話もおもしろい。
58	南砺市の文化財と言ってもよく分からないので、“文化財をめぐる旅ツアー”みたいのを各地で計画して欲しい。あるのかも…。シリーズであるといかも…。すみませんよく分かりません。“知る”事が大人も子どもも大切に思える気持ちにつながるのでは。
59	沢山の文化財を現地で見ることがなかなか出来ない(時間・環境等)ジャンル別に映像化して図書館の視聴覚コーナー等に設置するなどは可能でしょうか。
60	南砺市には文化財を研究できる人材が少ない。看板の設置も少ない。五箇山の合掌造りのような建築物は五箇山だけではなく、あちこちに広く建てられている。むしろアズマダチの保全を砺波市と進めるべきだと思う。
61	こんなに沢山あるとは知りませんでした。もっと公に広めるべき。
62	30年前位、中学校の地域学習のようなもので、生徒3人で安居寺に赴き、特別に石燈籠を見学させていただいたのを思い出しました。当時はなんとも思いませんでしたが、時代背景などの予習、学校での歴史の授業と絡めていた印象が違っていたらうと現在は海やんでいます。戦国武将、大河ドラマ等身近なコンテンツを使って文化財の歴史の深さを表すと身近に感じやすいのではないのでしょうか。
63	住んでいる地域の文化財についても知らないものがたくさんあつた。SNSなどで発信すると、さらに広まるのではないかかと思っています。
64	ごめんなさい。文化財について全然分かりませんでした。今後も頑張ってください。
65	知らない文化財が多すぎて恥ずかしいです。本当に有名なものしか知らなくて…。もっと学校とかで自分の街の事ぐらいは教えて欲しいなあって思います。写真やマップなど目で見える形で紹介してもらいたいですね。身近で通り過ぎていくものも知れませんが、結局、テレビや新聞で見ると知らないものも知れませんが、せっかくある素晴らしいものを後世に伝えてもらいたい。特に福光はあまり知られていない気がします。
66	有形・無形含め文化財の保存、継承が難しくなってくると思われる中、例えば、古文書を一堂に集めて、管理・展示するなど効率化を図れば…。
67	文化財への市の活動は、どれもやっていると思うが、市民からは市の活動が何を行っているかまったくわからない。もっと市内、市外にアピールした方が良く思う。
68	文化財をもっとPRして修理・整備・維持に支援して欲しい。県外出身者なので南砺市の文化財(風景)は素敵に思います。ですので、もったいないと思います。(四季がはっきりとしていて、それぞれの風景が素敵です。)アオハル祭などのイベントより、もっともともと後に続くものを大切にしたいです。
69	分類が悪い。個々の特徴、歴史や美術など多すぎる中で十人十色の人と協力したいと思いを出す方向がない。
70	今回、このアンケート調査が届いたおかげで南砺市の文化財を知る事が出来ました。少しずつでも把握していきたいと、そして未来に大切にしていきたいと思いました。ありがとうございました。
71	申し訳ありませんが、私は他県で生まれ育ち、未だに知らないことだらけで、このアンケート記入するには適さない者でした。最近やっと地域の役をするようになり、少しずつ地域の歴史等に触れる機会が多くなり、色々知る事が多くなってきました。すみませんが、参考にはなりません。
72	南砺の出身でないので文化財についてほとんど何も知らない。今は興味はなくても生活にゆとりが生まれてから興味を持つかもしれないので、文化財は皆大切にしたい。
73	あまりにたくさんの文化財に驚いています。観光振興等に結び付けよう、メリハリのある取り組みが必要だと感じました。
74	数年前に結婚して南砺市へ嫁いできたばかりなので、あまり文化財に触れたことがありません。けれど今回、アンケートと同封されていた“指定文化財ガイドマップ”を目を通してみて、今まで知らなかった様々な文化財について知る事が出来ました。このようなパンフレットの活用は、文化財を受け継いで行く上でとても有効だと感じました。

No.	自由記述
75	コロナ禍、プライバシーの問題で難しいとは思いますが、広報、SNS等でこれまで以上に発信して欲しい。1. 広報の表紙に載せ説明を必ず表紙に大きく書いて欲しい。2. 市内文化財巡りツアーOR食事つき観光とか。自分の知らないという文化財に驚いています。
76	間4のような間は知らない。分からないというのが本音。
77	井波地区で暮らして30年以上になりますが、井波内でも知らない文化財がたくさんあると間7を書いていて感じました。南砺市となってこれだけの文化財が有ることを是非子供達に知ってもらえたらと思います。今の子供達のSNSの力は凄いです。子供達が知り、発信し、それを見て興味を持ちその地を訪れる。そんなループが出来ればいいですね。
78	文化財の集中している地区に、地図上の見やすい看板を設置すれば訪れるものにも分かりやすい。観光スポットに活かせばもっと良いともう。
79	南砺市の文化財をもっと世の中にアピールして人が活発な地域を目指して下さい。
80	私は結婚して南砺市に来たものです。すでに取り組んでおられるのかもしれませんが、小中学生にふるさとの文化に触れる取り組みが面白いのではないかと思います。例えば高岡市が行っている「高岡再発見プログラムスタンプラリー」のような取り組みはどうでしょうか？
81	こんなに文化財があることを知りませんでした。もっと市民へ知らせた方が良いと思います。
82	保存するものが多すぎる。もう少し絞ってしっかりと保存する。後世に絶対残すべきかを考える。税金を無駄にしない。(最近の国葬など)
83	何でも新しく始めることは難しい大変だと思います。でも始めたことを継続することはもっと大変だと思います。南砺市の文化財の保存のために大変ご苦労しておられると思います。ありがたいことだと思います。
84	あまりにも無関心でしたので、何も言える立場ではありません。このような取り組み大変ご苦労と思います。少しは関心が持てるよう、意識して参ります。
85	市内にある文化財が市長であるにも関わらず、ほとんど知らない。市の広報の一部(半ページくらい)を使用し、毎月文化財を紹介してはどうか。
86	南砺市でも地域の人はそれなりに分かっていると思いますが、興味がなければ知らない人が多いかもしれません。私もその一人です。とりえず、地域の催しには参加出来る、する、分かる様に話合う。田舎だから在所の輪を広げる！それを今考えてみたらどうですか？「なんもないわ」→「沢山あるよ」に変わるのでは？又例えばお寺、神社の紹介には料理(精進など提供)季節料理(いとこ煮、なすなどのよごし他)。取り組みの仕方も色々ありますね。
87	まだまだ自分の住んでいる南砺市にある文化財で知らないものがたくさんあることが分かりました。もっと地元の人がある事が必要で、文化財や観光地を見て歩くことが大切だと思います。子供達にも後継者の支援や声掛けが大切だと思います。
88	他県や他市の方に知ってもらうために、分かりやすい、親しみの持てる説明書き、また由来を紹介するものを作れば良いと思う。文化財の入り口にくりぬきを設置すると、そこに顔を貼って写真を撮ってそれが思い出となり、その人の心にずっと残っていくと思う。
89	文化財の紹介:情報発信で終わるの無く、その地区の人々の思い、取り組みを紹介して、同じような文化財を持つ他地区との交流を支援していったらよいのではないのでしょうか？まずは住んでいる人々から、取り組み、歴史、地区の思いを知ってもらう。
90	これだけの数の文化財が有ることに初めて知りました。いろんな人知ってもらう為に目につくところに情報を発信してもらいたいと思います。
91	特にない。もう郵送しないで欲しい。
92	PRが足りないと思います。古文書とか書跡などはそこに行けば見られるのかどうか分からないのも多いと思います。
93	文化財について知らない事が多くて…。このアンケートを見て、こんなに沢山の文化財が有ることに驚きました。これを機会にいろいろ知識を深めたいと思いました。
94	南砺市に指定文化財がこんなに沢山あるとは初めて知りました。年数の古い文化財が今のような形で残っているのか調べて整理をしたらどうでしょうか？次から次へと文化財として登録するのはいかがなものかと…。
95	まずは民意。守るべきはみなで長く守っていけるもの。南砺市をアピールする為に知らせることは広く知らせるべきです。
96	文化財等に興味も関心も無い。過ぎ去ったことよりも今を生きることで精一杯。
97	市の文化財が多すぎます。もっと絞って下さい。(こんなに多くあるとは知らなかった)
98	歴史の結果として文化財は現存していると思います。単にそのような手段と人間の営みや文化財が今に至るといった考察ではなく、より多面的な目線で当時の人々の活動を考え、現代に生きた人々への流れを思うと、この冊子に記された文化財が別の意味を持つように思います。例:建物としての畜産家住宅や井波の蜷家も藤沢家の華々しい活躍とともに語られているのですが、養蚕農家や井波織の生産や販売そして消費の姿を示せば、現代における文化財利用も違ってくると思います。
99	生活に密着した文化の保存。例えば特産品、食文化
100	このアンケートを記入するにあたり、自分自身知らなかった文化財が山ほどありました。あまりにも知らなすぎで情けない思いもありますが、市報の一角にでも知名度の低いものとか解説コーナーがあれば嬉しいです。(割と有名な行事が記事になりやすいかと思いますが)1つずつ知り得ることで、南砺市民としての誇りが増え、日常の散歩にも楽しみが増していくのではないかと思います。(車で通りかかったときも)写真、地図、解説(簡短で)毎月1つずつ
101	こんなに沢山の文化財が有るとは知りませんでした。知っているのは近所にあるものだけです。小旅行、講座など実際に観て回る機会があれば良いと思います。観に行った時に説明ばかり続くとならなくなるので、それが出来た時の時代背景とかエピソードなど交えると興味がわきます。特に若い人には歴史を知る手がかりにもなると思います。
102	文化財の維持は大切だがお金もかかる。
103	文化財の保存には時間と手間とお金がたくさんかかるとは思いますが、ネット社会になって価値ある本物があるとなれば大違いです。是非このアンケートを活かしてください。
104	建造物やまつり以外の文化財はなかなか自分から見に行く機会がなく、子供も小さいので、そういう家庭の人でも楽しめてくれる機会があれば行こうと思います。
105	・本当に残さなければならないものは、そんなに多いのだろうか・後世に残すにしても費用がかかる。それだけ必要性があるだろうか。・際限なく増やすのは将来の重荷を増やすだけではないだろうか。・どんな時代になっても(経済・思想等)本当に残るものはなんだろうか。・保存継承の費用とどう折り合いを付けたいのだろうか。地元での熱意努力が基本ではないだろうか。それが残れば残っていくのではなからうか。市・県・国に頼って残そうと目論むのは(補助を当てにする)残るだろうか。○地元の人々が大切にしているそれぞれを趣味の人々に伝えるよう、市として広報されるのは良い事と思う。地元の人々の気概が伝わるように宣伝して頂ければと思う。
106	観光にもっと力を入れた方が良いと思います。知らない文化財が多すぎる。知ってもらえるよう、もっと活動すべき。
107	市内の文化財の存在を知らないものが多い。開封されているガイドブックのような情報発信をいろいろな形態で行えばいいのではないかと思います。SNSや広報などより、テレビの力はまだまだ大きいと思うので、民放テレビが難しければ、ケーブルテレビのコミュニティチャンネルなどで定期的に文化財の存在、魅力や価値を紹介する。数回が高い、身近に感じないものが多い。保存、保護はもちろん大事だが、もっと多くの人が親しむ機会を増やすことも必要ではないかと思ます。
108	地元に住んでも、知らないものが多く、時間があればゆっくり鑑賞して回りたい。興味があつたり、感動したものがあれば、遠くの友人にも紹介したい。
109	南砺市に居ながら、ほとんど知りません。何か知るキッカケがあればいいと思います。とても良い土地であると思います。南砺市をもっと知って欲しいです。
110	許せる限り文化財の場所でイベントを行う(入りにくいイメージをなくすため)
111	伝統芸能の継承者を育成し、残して欲しい。
112	日頃、何気なく見てばかり、しているので市の文化財の名称などわかりません。情けないのですが「なるほど！」と分かる看板、マップなど身近にあれば一つ一つ確認できると思ます。図書館などにある文化財は、我々市民が目にしてるのでいいのでしょうか？
113	文化財の保存や活用について十分理解していないが、文化財の活用やPRに積極的な姿勢を感じている。
114	文化財にふれることができたり、聞く機会もなく、線に来た身分なので子供達に教えてあげることもありません。かぶらずの作り方も夫の知人に教えて頂きました。こうじを売っている場所も分からずウロコロしたことを覚えています。春祭りも男子や厄年の人がかかわるだけで、つまらないものです。周囲に説明ができて、紹介も出来る文化が代々伝えられることが出来るとういと思います。
115	県外客を取り込めない、砺波市などは祭りなどで(チーアップや夜高祭りなど)盛り上がっているのに、南砺市はどうも地域を盛り上げようという意識が低いと感じる。砺波はイオンやドン・キホーテができたり活性化している一方で、南砺市にはそういった施設が全くできていない。文化財、特にPA WORKSで、南砺市のそういった場所が「聖地」となっているものも多い。聖地巡礼や例えばリアル謎解きゲームなど、現代集客できるイベントは他県を参考にすれば見つかると思う。もっともっと地域を盛り上げる意識で文化財を「活用」する方に入れて欲しい。
116	温故知新 文化財を守るのも大変な事ではあるけれど、無くなるのは淋しいです。あまり知らなくてごめんなさい。
117	自分が行ったことのある場所や身近に感じていたものは知っており、そうではない所は分からなかった。学生のうちに調べもの学習でかかわったことがあるものや場所があったので、そのようなものや場所は記憶に残っていると感じた。
118	旧の8町村で、観光用のパンフやポスターを作成していますが、市外、特に県外から観光客を呼ぶには手間をかけている割にインパクトがありません。担当課や商工会等が主となって、合体したパンフレットの作成が望まれます。特に『祭り』については合体したポスターを作り、「春・夏・秋・冬」南砺市に行ったらこんな祭りが楽しめると思った大判のポスターの作成・市外県外配布があると、観光客誘致に効果があると思ます。
119	深く考えたことがなく、わかりません。特に生活する上に困ったことはありません。
120	名前さえ聞いたことがないものがたくさんあったので、びっくりしました。地元の事さえ分からなくて恥づかしいほどです。学校の行事でいろんな所へ行けたら…。小学校の時や中学校は自転車のみで廻ったりすればいいと思った。コミュニティバスなど使って、保育所の子供(年長)とかみんなで見学する方が良いと思う。小・中学校の子供は近から自転車1クラスづつとか学年ごとにしてはどうか？

No.	自由記述
121	南砺市に文化財がこんなにたくさんあるとはビックリでした。
122	詳しくは分からないが文化財で良く知らないものが多かったので、全般的にはあまり広く知られるようにはなっていないのだと思った。まず、お金をかけずに宣伝できることや、情報発信していけばいいと思う。自分たちの小さい頃から比べると看板や広報に載るようになってきていると思うが観光客を呼べるほどのものではないのかもしれない。このようなアンケートをとるという事は、これからお金をかけて有名なもので人を呼んだり、無名なものを知らせたりする意図があるのかと思った。そうしなければまた見たいものだった。
123	問4の8にもっと力点を置かれるべきではないか。
124	文化財の保存などに年間どれくらい予算を使っているのでしょうか？
125	文化財に指定するのはよいが、限りある予算を有効に活用するため、整備等するのはランク分けし、取捨選択して運用すべきと考える。今回アンケートで、市指定の文化財が多いことに驚いた。又、文化財と観光を過度に結びつけるのはいかがなものか。あくまで後々子孫に受け継ぐ文化的価値が重要と思う。
126	南砺市にこれほど多くの文化財が有ることを初めて知りました。人口は年々減少し、活気も無くなりつつある南砺市にも誇れるものがたくさんあることが分かりました。継承していくことはとても大変な事で、お金もかかると思いますが、なくしてしまったり取り返しのつかない事だと思えます。どうにかもつと世の人々にアピールして観光などで人を引き寄せることが出来れば、宝の持ち腐れになることが無いように思います。
127	南砺市の中でも町の方ばかりの行事が盛り上がり、中心部ではない方には（興味がある人は関心があると思うが）全く協力が無いかかわることがないので、無関心になります。文化財という声を立ててくれる人がいたとしても関心を持っていないのは自分が関係ないのだからです。今は出来る人でやっているのでも人とのつながりの方が問題だと思います。
128	文化財の保存・活用についてはなかなか難しいと思えます。SNSやIT利用など、今日時代に合った活用の仕方を工夫して欲しいです。いずれにせよ、人材の活用、人的資源が大切で、目の付け所を工夫していかなければ、時代に遅れていくと思えます。
129	アンケートを書いてみて、南砺市にたくさんあるのに全然知らない事に気がきました
130	261もの文化財が有ることすら知らなかった。ケーブルテレビ等で週一回、文化財の紹介をしたら技術者や後継者や支援につながるのではないかな？
131	観光客が集まるような感じがしない。若者が好きそうなものと文化財とのコラボレーションみたいなもの考えた。
132	もっと文化財を多くの人に知ってもらえるようにするべきだと思う。イベントを行ったりして、その場所を活用したらいい。保存するだけでなく、地域みんなのよりどころとなればいいなと思った。
133	指定文化財一覧表を見ていて、全く知らないものが多いこと、私たちが伝え聞いたり、大切に思っているものの、多くが指定文化財になっておらず、その意外性に驚いています。ガイドマップにあるように一覧表や一つ一つの説明だと印象に残りづらい。興味を持ちにくいと思えます。歴史や背景地域と繋げて頭の中に映像が浮かぶような紹介方法が出来ればと思います。そういう意味では文化財を紹介するガイドの育成支援ってポイント高いかも。博物館等に行って、説明ほどがっかりさせるものはない。難しくて。
134	私事ですが、普段あまり文化財などの見学したことがないので、指定文化財ガイドマップにこんなに沢山あるとは思いませんでした。将来の文化財の保存・保護は頑張ってくださいと思います。
135	素晴らしいものがあるのに、宣伝が下手でもったいない。歴史は堅苦しくおもわれがちなので、砕けたアピールがあると受け入れやすいのでは、ロケ地や聖地巡礼と言った作品の縁ある地ならば、観光客を呼べると思います。せっかくアニメ製作所があるのですから、アニメ作品、映画の撮影に使うと、ファンが訪ねてきてくれます。上市町の古民家は「おおかみこどもの雨と雪」から十年経っても観光客が訪れると聞きます。何年たってもファンがいるからです。私は『陰陽師』という映画が好きでそれだけの理由で京都へ行き晴明神社を参拝しました。
136	問4の無記入は“わからない”の意味です。全く関心がないわけではないですが、特に関心がない限りホームページを見たり、支援がどうなっているのかわからないのです。ただ、メディアなど自主的ではなく、目や耳にふれるとみてみたい、どうなんだろう？と関心が強くなります。去年取り上げられていた（新聞）立野原監獄の噂など、実際に足をこびました。しかしここかな？という様子（途中の道）で現地につきました。古に思いをはせて帰りました。行ってよかったですよ。知らないことでも、関心がない人にも知ってもらえる工夫があればよいのではないですか。実際福野の住人になって30年以上経ちますが、リストを見て知らない事ばかりでした。どこにある？わかれば行ってみたいです。同封の立派なパンフレット活用させていただきます。ありがとうございます。
137	旧井波駅が安い料金でテナント貸しているのがとても良いと思っているので、他の場所でもお店や、自分の場所を創って地域の活性化を図りたいという方に安く貸出するのはいかがでしょうか？
138	問4について、実際に取り組んでいるのかもしれないが、ほとんど目にする事がないので分からないため×にしました。
139	今回のアンケートを通し、南砺市にはこんなに多くの指定文化財が有る事に気づかれました。自分の生まれた地域の事ぐらいいは分かると思いましたが、全然分かりませんでした。大人になってから、学ぶことも必要ですが、小さい頃から自分の生まれた地域の文化財等を思い出と一緒に学ぶ機会があればよいと思えます。聞くだけでは興味もなかなか持てないだろうな。
140	2013年に行ったなんと世界遺産マラソンのようなイベントを是非計画して欲しい。普段車で通過してしまふようなところを走って歩いて景色を見ることができ、更には地元住民と触れ合う事ができ、とても癒されるので。
141	問4に関しては勉強不足のため〇×は記入できません。・南砺市にこんなに沢山の文化財があるなんて知りませんでした。私の勝手な要望なのですがブロック分けにして、見学できる場所で良いので、希望者をとり、見せていただけたら嬉しいです。・役に立つ返答ではなくてすみません。
142	勉強不足で、今回このようなアンケート調査で、初めて南砺市に多くの文化財が登録されていることを知りました。そのため、問4の取組は、今までもされておられたんと思いますが、全く知らない事に気がきました。文化財について、子供達も知るためには学校でも専門家の話を聞かや、実際に見に行く触れる機会があると良いと考えます。また、大人も学べる機会があると、より多くの人が気付いたり、守りたいという気持ちを持つようになると思えます。
143	南砺市にこんなに文化財があると知りませんでした。分かりにくい、もったいないと思えます。・地区別ごとの文化財まとめてツアーやるとか、学校行事に加えるといいかと思いました。・道宗道はもっと知られても良いと思う。文化財をめぐるトレイルコースにするなど。
144	知らない事ばかりで、意見、要望など言えません。
145	取組や計画を頑張ってください。
146	以前、市の学遊塾で文化財を巡る会に参加し、立野原の目玉監獄を見学しました。ドーム内の天井、壁はモルタルが塗られ、愕然としました。それ以前に見た時はドーム内の型枠の跡や、型枠をとコンクリートを剥離させるため、当時の新聞が敷かれていて、天皇崩御の記事がコンクリート面に写って見えて、大変貴重だと思っていました。講師の方もそれを嘆いていました。文化財の保存方法を考えてもらいたい。
147	すごくたくさんあるのに全然知らない。もったいないと思った。
148	いずれの取組もやっているのだと思いますがいまいち伝わっていないと感じます。そのため、情報発信や案内、ガイドの項目は×としました。知らない文化財が多いことに気が付き、びっくりしました。大小関係なく順に紹介していく小冊子を月刊〇〇連載でやっていくと楽しいのではないかなと思った。掲載月は現地に旗等を立てたり、運動性があるのもっと良いかと。SNSも絡めやすい。
149	福野織なども少し安く身近なものにならないか。昔は幅広はな織機だったのに、いまは巾が狭いものになっている。樫亭の福野町上町の大きな家の蔵の戸を京都とかで塗りなおして入れられている戸などは見ごたえがあります。持ち主さんが自宅の一部だったりして、都合が合わないとかいろいろありますが、もっと活用して、市で補助できるものなどに利用して広く皆さんに知ってもらいたい、見てもらいたい。
150	アニメにしてみる。マーケットなど開いて人に足を運んでもらうきっかけを作ってみる。
151	文化財、貴重なものが数多くあるのだから、まず県内の人へ情報発信をして、さらに個人のSNSなどで情報発信してもらえるように若者向けに案内などを製作して欲しい。キレイな写真だけでなく、面白い発言をするゆるキャラなどを使ってみるのはいかがでしょうか？もしくは、県内や今話題の人とコラボしたりして、多くの人の目に触れられると、知られるきっかけができていいですね。
152	学校で文化財の見学等をして子供達に教え伝えて行く。
153	新幹線、城端線の活用。ダイヤが連携していない。戦略がない。首都圏からの観光需要はある。私は単身赴任で首都圏に住んでいるので感じます。
154	テレビや新聞等、メディアで紹介される行事等は関心があり、訪ねたいと思いますが、今回のアンケートで初めて知った場所のなんと多い事か。今後機会があれば、訪ねてみたいと思いました
155	今回のアンケートで南砺市にこれだけたくさん文化財があることを初めて知りました。「ただあるだけ」になっているものがとても数多くあると感じました。存在することのみ意義があるわけではないので、活用する方法を検討する必要があります。活用できないのであれば（無形物でなければ）手放すことも検討する余地はあると思えます。
156	ヤル気があれば何でもできると思います。上記の物を含めて、市ができることが限られていると思えますが少しでもして頂けたら、やった分だけ南砺市が良い風になっていくと思います。出来る範囲で取り組んでいただけたら幸いです。是非頑張ってください。
157	南砺市に住んでいても知らないことがたくさんあることが分かった。市で取り組んでいても、その事を知らないでいることもあるので、上記の文化財の保存・継承は大切であることは分かっていますが、人口減少、高齢化、税金の事など、いろいろあるから難しい。
158	文化財のボランティアガイドの育成講習の開催・南砺の文化財を巡る講座等
159	いつもは公開していない文化財や場所を期間限定で見れるツアーなどをして欲しい。
160	文化そのものの保存は地元住民が主体であり、市はそのサポート（人口減・アピール等）支援活性化を願います。
161	幼少期に親や地域の方に知らせて頂いた事が記憶に残っている。大人になってからはじっくりと見学したことはないと感じた。
162	こんなに沢山の文化財があるとは長い事任んでいて知りませんでしたし、関心ありませんでした。この歳になって遅いかもしれませんが、近くの物から見学に行ってみようかと思えます。今後皆さんにより多く興味を持ってもらうよう、小さい頃（保育所、小学校の頃）から文化財について学ぶ時間を作ってみたらどうでしょうか？そして地域の人々にも協力してもらい、掃除・補修などできることをお願いしてはどうかと思えます。

No.	自由記述
163	すみません！仕事と生活に追われ、文化財については名前を聞いたことがあるくらいで、何もわかりません。ゆっくり見に行く時間もありません。遠くに点在しすぎていて、場所も全くわかりません。
164	住まいのある場所の文化財の存在は、ある程度わかるが他の地区は建物など目視できるのはわかるが古文書・掛け軸等は今回いただいたマップで知った。井波は先日「まちなみアート」が開催された。このような行事であれば参加し、今まで気付かなかった文化財にふれることができます。
165	全国へ知って欲しい活動を行う。（活動により、保存・活用の意欲が出る。現在今の現状に当たり前になっている。）
166	財政の方で余裕があれば、多くの指定文化財の維持のために市のバックアップ支えをいただき、未来の子たちへの継承を希望します。継承されるための修理等の負担について、地域の人たちでの負担が増え、なかなか修復できない劣化により自然消滅とならないよう、広い範囲での下支えが必要になっている。多くの方への周知と重要性の情報発信をお願いします。
167	このアンケートを見せていただき、こんなに沢山の文化財があることに驚きました。時間があれば、できるだけ行ったり、見たりしてみたいです。ガイドマップが役立つと知れば、行きたくなくなる人が増えるかもしれないと思います。私のような地元に住ながら素直な文化財を知らない人たちにもっと知ってもらえるように、SNS等を活用されたいと思います。
168	地域に住んでいる人が、身近にある文化財を知らない。見たことがない。興味のある人のみが集まり、研究していないか。その後のアピール。情報の発信ができていないのか残念に感じている。旧町村にとらわれずに、南砺市在住者、南砺市出身の人が、自信を持って地元の文化財を紹介できたらと思います。
169	小学校などで、地域の学習など身近な文化財にふれる機会はあると子供の様子を見て感じます。半面、他市で育った私にとっては住む地区以外の文化財には触れる機会ほとんどありません。
170	家の近くにも観音堂と称される史跡がありますが、以前は看板もありましたがいつのまにか朽ち果ててしまいました。新しく設置されることもなく残念に思います。こういう場所は南砺市には沢山あるのでは？掘り出し物もあるかもしれませんが、知る事が第一歩だと思います。予算不足もあるでしょうが、ひとつひとつ掘り起こしていただきたいです。
171	南砺市にこんなに沢山の文化財があることを知りませんでした。間4に関しては関心がなかったこともあり、保存・継承・活用に関する取り組みができていないのか判断ができず、無記入にしました。多分取り組んでおられるのではないかと思います。たくさん文化財、何かの折に皆さんの目に留まるといいですね。後世に伝えたい、残していきたいものがたくさんあるので、支援していきたいです。よりよい取り組みになる様に今後よろしくお願致します。
172	意外に知らない文化財が多く驚きました。これからはもっと地元の事を知りたいと思いました。
173	指定文化財一覧表で○をつけてみたが、約2割でほとんど知らないことが分かりました。南砺市市民に南砺市の文化財を少しでも知ってもらう為、同様の「指定文化財ガイドマップ」を全世帯配布して、まずは知ってもらう事から始めればいいのではないかと思います。出来れば項目ごとに詳細を書いた資料等を少しづつ配布して興味を持ってもらえば、多くの市民が参画する総がかりなものになっていくのではないかと思います。南砺市になってから福野町内が寂れ、だんだん寂しくなっていますが、福野の夜高祭りの実物大の行灯を展示したり、定期的に夜高太鼓の実演会でもっと全国、世界に広めて観光客に福野に来てもらえればと思います。
174	災害時、木造の文化財であれば、火で燃えたり、水で濡らしたりするかもしれないので、燃えにくい材質にしたりしながら、保存していただきたいです。他県で、火災による被害でニュースに出ていることが多々あるので、火に対しての備えをしりゃして頂きたいと思っています。今、コロナが流行っていることで祭りの行事が中止になったりしていますが、コロナが少ない地域もあるので、その地域の行事がちょっとずつでも再開してもいいのかもしれないですね。
175	文化財のいろいろ取組については、出来ている、または出来ていないではなく、ほとんど知られていないと思う。今、人口が減ってきている以上、知ったところで意味がない。知っているのは関係者のみ。ネガティブではあるが国宝級でない注目を浴びない。
176	若い世代や移住者に南砺市の良さ、文化財の保存活用について知ってもらう為にSNSを積極的に使ってみてはどうか。10代～20代は他県で暮らしていたので、文化財にふれる機会は無かったのでもったいなかった。
177	このアンケートも難しかった。もう少し分かりやすい入り方で、このようなアンケートも作って貰えば（興味を持つような）もっと協力しやすいと思いました。
178	自分自身の情報収集が足りないのかあまりSNS等での発信が少ない気がする。一方で一覧を見ると、観光客にも自信をもって紹介できるものが多くあったと思う。現代風な紹介方法（SNS、CATVでの番組制作、民放との連携）を通じて、観光振興してみてもどうかと考える。
179	福光新町のまちなみ保存を要望します。
180	こんなに沢山の文化財があるとは知りませんでした。子供達にどんどん伝えていって欲しいです。これからの子供達にどう継承していくかが大切な事だと思います。
181	南砺市に住んで10年余り、今回知らないことが多すぎる！と改めて感じました。まずは知る事から。そんな機会があるといいと思います。
182	世界遺産や国の重要文化財指定をうけているもの、イベントや保存の取組と、南砺市として支援をしていきたいものとの取り組みの趣旨を明確にした上で、各種イベントをPRし、開催していった方が良く思う。
183	今回の市民アンケートのおかげで南砺市に多くの文化財があることを知りました。これを機会に関心を高めていきたいですありがとうございます。南砺市文化財巡り：半日コース、一日コースなど身近なところからまずは市民に親しんでもらえるように広報などで紹介するのはどうでしょうか？
184	正直、知らない文化財ばかりだったので、若い人へもっと広める取り組みが必要だと思います。特に、自分の住んでいない地域については全く分らなかったの、他の地域の物も広く知ってもらえればと思います。さきさきの一覧表を見ていたら面白そうと思うものが結構あったので、知らないのもったいないのではと感じました。観光ツアーとか調べてみましたが、すごい楽しそうなのに全然広まっていないと思います。インスタの写真の投稿だけでなく、リアルとかもたくさんあげたらいいと思います。もっと多くの人に知ってもらう工夫があったら素敵だと思います。
185	たくさんあるのにあまりにもしらすすぎてビックリです。同封されていたパンフレットは良いと思います。わかりやすいと思いました。
186	5年ほど前に市民大学で「南砺市の宝を学ぶ会」という講座に参加し市内の多くの記念物等を見て回ることができ、その際に初めて見聞きする文化財に感動しました。小学、中学、高校生たちにも、市民の多い人達にも、市内に多くある文化財を見たり、説明を聞き取りする機会をもっと増やすべきだと思います。多くの市民に知ってもらい、興味、関心を持ってもらう事により、一層の文化財の活用や整備・維持を図ることができると思います。前記問4の取組状況についての市のPRや広報的なものを見聞きした事はありません。もっと紹介、広報した方が良く思います。
187	文化財の基準は古さでしょうか？福光地区の榎方志功関連の場所とか芸術性のある場所はいろいろあると思いますが、該当しないのでしょうか？
188	南砺市に多数の文化財があることを初めて知りました。歩こう会等で、散策、見学会があれば参加したい。
189	各地域の文化財等に係る紙芝居の作成をしてはどうでしょうか？中央図書館にあるような、地域に伝わるものの紙芝居が全地域にあれば、子供から高齢者まで、文化財や石碑、言い伝え等について学ぶことができる。
190	南砺市としての歴史的史跡、文化財の関連付け。個々の史跡や文化財を注目するのではなく、歴史的意義・価値・位置を考慮して、個々互いの関連においてより深く理解できるように整備する必要があります。
191	コロナ直前に富山県に来たこともあり、広報、宣伝を目にすることが少なくあまり情報がわかりません。ネットでの情報発信が苦手なのかしらと少し感じています。私がいる井波には公共の交通手段がバスのみで、それも本数が大変少なくて（東京にいたので余計そう感じられるかも）外出することがほとんどありません。もう少し慣れたら、バスを利用できるようになってくるかと思えます。井波は道路ばかり作り、観光バスのための道ばかり増え昔見た美しい路地の景観がなくなり私には？です。また車を運転する人対象の開発なので運転が苦手な人、遠方からの人には井波にあった鉄道がなくなってしまったのも観光資源を生かす上で大きなマイナスの開発だったように思っていますが、お金がかかることなので廃線したのでしょうか。古い鉄道を観光の目玉にしている田舎に行く度に何か残念な気がしています。方向や意見を書くのは簡単ですが、実際は人件費、維持費がかかりますものね。事業計画書、今後の営業利益目標、効果、デメリットを明確に予想数値化して長期ビジョンで物事をとらえる力を養う必要を私自身感じています。人を呼ぶ、人が集まる。そこには必ず「食」が存在する気がするのですが「食」と観光資源の共存、場所が乏しい気がしています。福光の道の駅みたいな、それほど美食でもないのたくさん県外や地元の人集まるのはみんな求めてるのかな・・・と思いました。遠方よりいらした方は、みんなレンタカーなのかしら？と思ってしまう。車がなくて楽しい観光地ってどうなのでしょう。地方はみなそういうものなのでしょうか？井波に来て「人」「空気」「あたりまえの自然の景色」に魅了されている私ですが、他人（友達）に何か魅力と言われても「何もない所」としか言えません。それは何か売りがあってそこをめぐってというよりも、このエリア全体と人が魅力あふれているからです。来てみて過ごさないかわからない魅力とでもいうのでしょうか。建造物、遺跡etcはあくまでもその中のひとつの要因です。ぼーっと1週間リモートワークでもして過ごしてもらったら、みんなこのエリアを再訪したくなると思います。勝手なことばかり書いてしまいます。追っ 幼児がちょっと遊べる公園のさびれた、汚い場所、使えない放置遊具が多く目について残念です。子供を遊ばせて帰りに名所＆食事という子育て世代にアピールできないかな。地元には、活性化のためにとても頑張っている方がおられるみたいで、直接その活動に寄付したいと思っています。ご尽力して下さってそのボランティア精神に感謝しています。この地を愛する気持ちがモチベーションなのでしょうか。本当に感謝するばかり。よそ者ですが、私もこの地が好きになりつつあるので協力したいです。まず土地に暮らす人間がこの地を愛してやまない・・・そうなることがとても重要なのだと思いました。コロナ前の2017～2018年、東京の親友の母親がガンになりました。生きていた間に旅行と一緒にしたいと彼女が言うので、当時年に何回か井波に帰っていた私は、井波と城端を紹介しました。私自身はとも行ったことがないのでネットで必死に調べましたがなかなかヒットせず、結局城端の「うなぎ」「寿し」店と近くの寺、機織体験、和菓子店、井波の瑞泉寺と石畳の本通り、その通りにあるギャラリカフェだけ紹介しました。（当時まだ民泊の存在を私は知らなかった）東京で再会した親友は、あまりにも人が素晴らしい、行き先で豊かな気持ちになりお母様が世界されるまで3回も南砺市に行かれたときで大変驚きました。「どこ」や「何」ではなく完全に漂う雰囲気や幸せな気持ちにさせてくれる「人が街の魅力を作っている場所」だとお母様は言われたそうです。私の「何もなし」、どこをすめたいのかわからないけど何か魅力的なのよ」はあながちまちがっていない。東京で暮らした人間にはとって魅かれる、それが井波かな？なんて思った出来事でした。遺産、建造物、文化と全く関係ないのですが、たまたま新聞で普鉄道道があった場所が自転車道になっていると読んでロードバイクでタラタラ走りました。瑞泉寺に参拝し、茶ぼうずのそばを食し、疲れたときの糖分補給にしむらのおまんじゅうを買ってリュックに入れていざ出発。まずはあまりにもすばらしい井波の駅舎にビックリ。暮らして2年たつても知らなかった建物からスタートして南瀬神社に寄り福野でお茶をしてリターン、無事井波に帰城。な～にもな～途中不安になるくらい人もいない道。ただただ広がる田畑、真っ赤な彼岸花や美しい草花、樹木。東京で車や人に気をつけながらビクビク自転車に乗っている私は大変感動し、その日から晴れたら自転車に乗っています。地図を見たら小矢部という場所まで続いている？本当かしら。どれだけいっぱい空気を吸ってもたいたすらおいしく、遠くには美しい山々が広がって最高でした。国宝、世界遺産も魅力ですが、私にはこのサイクルロードでの走行がシニアばあさんの友達に1番すめたい安全で楽しい自転車を楽しむ方です。

問6 まだ広く一般には知られていない文化財を把握するため、文化財として指定されていなくても、あなたが「地域のお宝」として、未来に残したいと思うものがあれば教えてください。建物、もの、場所、行事、道具や家具、風景、食、伝統など何でも構いません。

【福野地域】

名称	場所	大切にしたい理由
上町小西邸、浦町旧吉井邸、御蔵町給篠塚邸	福野	旧福野町部に残る町屋の作りを残している
阿曾三右衛門翁生誕の地（石碑）	本江	車出来て、真剣に碑文を読んでおられる方がいる。私自身、地元の成り立ちに関するものに興味があるため。
福野曳山・春の祭り	福野各町内	400年続いた祭りを後世に残していきたい。若者参加が少なくなってきた。雨波のように福野駅前フードコート、寺社前の祭りを分けて2カ所の集合場所を作る。
安居寺とその周辺の碑（いしぶみ）	安居	知られざる偉人の業績を伝えたい。
スキヤキミーツザワールド	福野・ヘリオス	南砺市の方はもちろん、他の市、県の方々も協力し、ボランティアスタッフ、アーティストと一緒に作るイベント。
巖浄閣	福野	昔の風情があり、今流行りのレトロな感じだから。私自身、福野高校出身で他校の子に見せると素敵と言われた。高校生と連携してマーケットなどをするのも良いと思う。どっちにとっても。
福野の朝市	福野	学校の学習で知りました。歳の大市のひとつながりのある朝市を守りたいと考えていました。
JR福野駅舎		
蝦夷錦 七條袷姿	院林・常願寺	北陸で確認された「蝦夷錦」の七條袷姿で唯一、官服から市立で直しをした品。清時代の後統の官服とされる
福野歳の大市	福野歳の大市	慶安3年(1650年)町立から現在まで続いているが、昔みたいな賑わいなくなってきた。
大根のよごし	本江	ご飯のお供にあう。子供から大人まで愛される家庭の味。
長谷玉神社	安居	社殿は総檜造り。しかも赤檜で艶もあり、先人たちのこだわりに感謝します。
阿弥陀如来御影・存覚上人御影・存覚上人筆・九字名号	院林・常願寺	室町初期
妙順尼絵像・茶室	院林・常願寺	安土桃山時代・文久3年
龍の襖絵10枚	院林・常願寺	岩城信嘉 筆

【井波地域】

名称	場所	大切にしたい理由
閑乗寺公園	井波	キャンプ場・夜景も綺麗。閑乗寺から砺波平野を見下ろす風景は四季折々、心を癒してくれます。もっとアピールしても良いと思います。景色が良い。美しい風景でSNSとかでも活用できそう。
東洋紡井波工場	井波	古く素敵な建物なので。
さばずし	瑞泉寺・善徳寺・井波西別院	井波別院瑞泉寺の太子伝会の期間中参拝客に振舞われる『さばずし』。周辺の寺でも作られていて、寺によって味が少しずつ違っている。クセになる食べ物です。食文化の中にも伝統があり、今伝えていかなければならないものがあります。保存食が発酵食品として各寺の法要の『お齋』として作られます。それぞれ独自の製法があり、味にも違いがあります。手間暇かけて2ヶ月間熟成させ法要に出ます。
北市の獅子舞	北市	伝統的な古からの獅子舞
太子堂	井波	とても素晴らしい木造建築だと思う。
井波町物産展示館（旧井波駅舎）	北川	建物の価値がすばらしい！！数年前までは売店があり、常時人の出入りがあったが、今は誰もいない空き家状態。
木遣り踊り	井波	瑞泉寺建立するために木を切り出して運んだいわれが木遣り歌にこめられているから。
不動滝の霊水	大谷	名水100選に選ばれているそうです。よく祖父母と水を汲みに行きました。
不動滝	井波・閑乗寺	水がきれい。場所が良いのか気分が良くなる。
里いも	井波・山野地区	ねっとりして美味
井波紬	井波	近代の産業を支えたものとして記録に残しておく必要がある。教科書の一文ではなく実質が残らなければ薄くなる。
八乙女山一帯	井波	気軽に登れて、よくボランティアの方も整備されています。展望がよくなれば名所になります。
聖徳太子の石像	谷の墓の横	貴重な石像らしい
高瀬遺跡近くのホタル	高瀬	心安らぎます。
太子伝	井波	
Bed and claft	井波	伝統工芸を残す大切な活動
柳汀閣山門（唐門）	井波西別院	「まちなみアート」で見学した建物で大正時代の数寄屋風書院造で、中には初期の井波彫刻の欄間があり、建築材も吟味されたものが使われています。山門も唐門としては大きなもの。彫刻も良い。存続していただきたい建物です。
サンショウウオ	八乙女風穴より上った滝	今はもういないでしょうね？子どもは嬉しそうでした。
井波よいやさ祭り	井波	大変ですが、家族がしっかり繋がります。

【城端地域】

名称	場所	大切にしたい理由
善徳寺盤持ちお斉（おとき）	城端	虫干法会で開催される。サバ寿司？も伝統食と思う（私は酸っぱくて苦手ですが…。）
蓑谷稲荷神社	蓑谷	村内で日当たりのよい場所へ出そうという事になったので、出そうとする と村内に火事がおきるのでこの場所にあると自分の親に聞いたことがあり、実際にボヤもあった。
各地域に伝わる民話	縄が池	池に石を投げると雨が降るとか、池の鏡に〇〇様が髪を梳かしているとかその地を大切にしていこうと、自然の大きさを伝えることが大事だと思います。
細野地区から見る夜景	細野	
城端のむぎや祭り	城端	ずっとしてきたから。むぎや祭りにむけて連日稽古しているので、大人も子どももなかよしで頑張っている。
城端神明宮祭の曳山行事	城端	御神像をはじめ、獅子舞、剣鉾、庵屋台から聞こえる庵唄、ひとつひとつが由緒あり、優雅な趣を感じる。
桜が池の松の木	立野原東	城端中学在籍中に植樹した松の木
細木神明社（五ヶ村の宮）にかかる奉納額「算額」	細木地内	天保八年（1837）安生3年（1856）山田野出村の住人、西甚蔵好徳が奉納した和算の額。石田鉄吉著「郷土数学」にあり、各地の数学者が訪れる。
立野原西から見える景色	立野原西	砺波平野、富山湾が一望できる素晴らしい景色
つくばね山頂からの展望	城端	
縄が池・みずばしょう	城端・蓑谷山	みずばしょうの保護・イモリ。池の横の散歩道を歩いていくと池の横に大きな岩が有ります。満月の夜に大蛇がその岩で化粧をしようと言われている。
つくばね森林公園一帯	林道	つくばね山展望広場から見える景色。ログハウス前の池ではモリアオガエルの産卵を見ることが出来る。
桜ヶ池	立野原	もっときれいで美しい池にしたいから。湖畔の景色がすばらしい。歴史があり、美しいから。子供達の遊べる公園。
蓑谷慈雲神社	蓑谷	風宮です風が吹くと宮の扉を開けたり、閉めたりして風を治まりかぜが止むときいていますし、夜は夜景がきれいです。
神明通の桜並木	城端	桜の時期、とても美しいから
エドヒガンザクラ	城端野口	エドヒガンザクラが見事
岩割の清水	？	縄ヶ池に行く途中に岩から噴き出している水がある。みんなが水を持ち帰り、コーヒー・お茶を沸かして飲んでいる。
桜ヶ池旧陸軍演習地	立野原	桜ヶ池はただの水源地だけでなく、陸軍の練習場であった地で、その重要な歴史を後世に伝えてもらいたい

【福光地域】

名称	場所	大切にしたい理由
福光千本桜	福光・福光小矢部川沿い	・市外、県外からもシーズンには花見をしに来る人が多いのと景色は圧巻。春の景色が美しい。桜の花が満開になると、今年も綺麗な花がみられたなど一年一年大切に思える。・景観が美しい。老木も多くなり、すでに一部切除されている所もたくさんあるが、これだけの景観は素晴らしいと思います。桜が咲く時期に小矢部川沿いの桜並木が美しい。
福吉橋から見える桜	福光	南砺市でキレイな景色の場所の一つだから
福光めだた	福光地区	・良い民話だから。麦屋節と同等の歴史が古く、全国的に注目されてきている。
兵隊道路（通称）	山田雁巻島	太平洋戦争時、立野原演習場へ兵隊さんが通っていた道路で、今も一部当時のまま残っていて歴史上貴重である。
蔵原八幡宮	蔵原地内	大変立派な神社に思える。
桑山		うっすらと雪化粧した時は本当に美しいと思う。
神社の鳥居	小院瀬	・なんとも言えない手作りの鳥居です。自然石を使った鳥居は日本ではここだけ。
御神輿	福光・宇佐八幡宮	昔からの由緒が有り、大きくて重い、立派
だまし川	福光・道の駅傍	ホテルの時期には群生する蛭を見ることが出来ます。川の端に棟方志功の作品見ることが出来るため。
いもぼたもち （里芋ともち米で作ったもの。あんこは塩味でした。）	福光北山田	子どもの頃の味なので、今作る人はいないかも。でも、南砺市は里いも美味しいので。
ぬくもりの郷	小又	地元の方や福光地域に住む方に人気の温泉。露天風呂からの夜景が美しい。
太美山四ヶ村獅子舞	太美山地域	子供の数が少なくなり、獅子舞を踊る機会がなくなっている。何とかして続けることは出来ないものか。
ねつおくり・太鼓	福光	
刀利ダム	刀利	秘境のような場所にある巨大な建造物が美しい。
みこし	太美山四ヶ村	福光地内に二つしかない内の一つです。
地藏祭り	福光地区	子供達が地域や人と関われるイベント。地藏を祀り、加護を祈る習わしを教えたい。
愛染園・鯉雨画斎	福光	
とんび岩	福光	学生の頃に行ったハイキングでいろいろな方々の記憶に残っているのではないかと思ったから。
春の色食堂のおでん	福光・宮脇町	100年の歴史があり、多くの人に愛されているので。
火防石	福光・西町	昭和54年 福光大火の際の鎮火のエピソード
鍛冶の湧き水	鍛冶（福光）	綺麗な湧き水が自然に出ている。珍しく、ずっと残って欲しいから
殿様道	坂本	もっと地域に伝えた方がいい。

【福光地域】

名称	場所	大切にしたい理由
松村家	新町	福光の歴史、繁栄を記録。壊すのは簡単、是非残して欲しい。
東町商店街から丸の内商店街	福光	防火帯建築の風景の色々な建物と昭和感残る雰囲気は本当にステキ。
IOX-AROSA	福光	スキー、スノーボードの季節だけでなく、四季折々の景色が美しい。
農業資料館	吉貝	昔からの農業に関する道具などがたくさん展示してある。
医王山	医王	景観がすばらしく、登山者にも人気。トンビ岩も良い。
山菜の入った煮物	福光	山菜入っている煮物は関東には無いです。

【五箇山地域】

名称	場所	大切にしたい理由
五箇山豆腐		
合掌造り集落	平・上平	景色がきれいで、これからもその時代の風景を保ちながら、心安らぐ場所であって欲しい。
合掌大橋の橋脚部にある公園	成出	飛越合掌ライン開通記念の公園および故大平正芳総理大臣の筆の石碑。成出ダムの湖面や山、橋の調和がとても景観として素晴らしい。
鉢嶺清香の像	平・東中江郷土館前	稲塚権次郎の弟子、冷害に強い稲種「農林一号」生みの親。コシヒカリの母種として評価すべき
五箇山民謡	平・上平	昔から伝わる民謡や祭りを通してみんなで伝えていってほしい
江戸時代からの重要な五箇山と城端の高流動であった峠などの道	ブナ才峠、細尾峠、五箇山街道	古来より通行において重要な道路で過去の歴史上からもしっかり伝えて欲しい。
三笑楽		
五箇山民俗館（旧西家）	菅沼	民俗館は一般的な民家と違った間取りになっている。念仏道場を持たない集落で民家を兼用した「内道場」の遺構を残している。調査研究が必要。
郷土館	平・東中江	塩硝の古文書が全国的にも貴重な資料として保存してある。木造建築としても貴重
まれびとの家	利賀	グッドデザイン100にも選ばれた美しい建築。合掌造りをモチーフとした造形

【井口地域】

名称	場所	大切にしたい理由
蛇喰の螢の光	蛇喰と池田の間の川	夏の螢の時期に川沿いに幻想的な光が集まり、子ども達が見に来る様子が楽しいので。
赤祖父山のブナ原生林	赤祖父山	古くから伐採や開発をせずに水源林として守られてきた(水源の森百選)

【全域・その他地域】

名称	場所	大切にしたい理由
獅子舞	各地区	各所の伝統的な獅子舞は地域にとって最も大切な行事。踊り獅子。地区住民の交流・笛・歌の調子練習と当日の皆さんの笑顔。人口減少で、集落の獅子舞ができない地区の獅子頭一同の展示が望ましい。道具に助成を。
地域の伝統行事（獅子舞）	各地区	地域で続いていたものが1年間途切れただけで、10年ほど開催されていない。過疎化が進み、地域の高齢化が進み、子供を巻き込んで地域一丸となって行っていた行事が地域活性化につながると考える。地域の伝統行事を文化課で取りまとめ、地域の盛り上げを行ってほしい。
町内ごとの地藏や獅子舞	各地区	写真と住所でパンフレットみたいにしてはどうでしょうか？
春・秋祭り・獅子舞	全域	人員(若い人)不足による継続のあり方(保存会など)
食文化	全域	野菜(山菜)もコメもシンプルな味付けでもとても美味しい。地酒もそれぞれ特徴もあるし、美味しい。PRがもっと出来ると思います。
かぶら寿司	各地区	全国定期にとってもめずらしい食べ物で美味しい
干柿	福光・城端	江戸時代からの歴史があり、大変美味にも関わらず、年々生産者が減少していると聞いたので。南砺市特産の三社下記を使った保存食。
ゆべし、大根の葉のよごし	各地区	郷土料理(若い人が作り方を知らないのではないかな?)
山菜を採り食べる文化	各地区	祖父が良く採りに行っていたが、教わる前に亡くなってしまった。文化が失われるのはもったいない。
さといも	各地区	
柿山	各地区	
河川敷の桜並木	各地区	桜の花は日本人にとって一番身近なものであり、日本らしい日本を象徴する植物である。
街並み	全域	
散居村・カイニョのある風景	平野部全体	美しい風景である。カイニョの維持管理が難しくなっている。水田も少なくなってきた。
河川敷のホテル	各地区	ホテルは水のきれいなところにしかないと言われ、ホテルが見られるところは日本の原風景の一つでもある。
ゴミがない美しい町	全域	誰が来ても気持ちよく、また来たいと思える。
夜空の星の美しさ(特に雨上がりの夜)	全域	田園風景では夜空を遮るものがなく、照明も少ないことから星がとても美しく見える天然のプラネタリウムである。
神社	各地区	どんな小さな神社にも歴史があると思う。
農業の道のり(歩み)時代の芯か、昔の人の知恵	全域	昔の道具など若い人に伝えていきたい。ジョーギ・トンボ、みの、かさ、身のごい、田くつ他、ふかぐつ、むしろ(敷いておくと冬、雪の滑り防止)
報恩講	全域	古くからの地域の風習と報恩講料理は伝統的なものであるが、近年著しく薄れてきている。
旧加越線跡(現サイクリングロード) 福野地区県道、JRとの立体交差、井波地区旧井波駅舎	全域	旧加越線(S47年廃線)は福野、井波地区の発展を支えた交通手段であった。その遺跡を残しておいて欲しい。